(昭和六年十二月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

六月二日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

秩父宮殿下、兩陛下に御暇乞の御挨拶
今夕愈よ東京驛御出發

【東京特電二日發】わが天皇陛下が善隣滿洲帝國の創建を慶祝せらるゝ深き思召により、滿洲國に畏くも御名代宮として御差遣遊ばされることゝなつた皇弟秩父宮雍仁親王殿下には風薫る二日午後六時四十分東京驛御發、林式部長官以下隨員を隨へさせられて御西下、門司に向はせられるが、御鹿島立ちの二日秩父宮殿下には午後二時御參内、天皇、皇后兩陛下に御對面、御暇乞の御挨拶を言上遊ばされた上、午後六時同妃殿下御同列にて表町御殿御出門東京驛に成らせられ御先着の高松宮同妃殿下を始め御在京各皇族殿下と御對面御挨拶を受けさせられた後、入江皇太后宮大夫、一木樞府議長、齋藤首相以下各國務大臣、陸海軍將星多數の御見送りを受けさせられ同四十分特別列車にて一路門司に向はせ給ふ御豫定を拜聞する、特別お召列車の門司御着は三日午後三時の御豫定とのことであるが、この度の御渡滿御決定以來の同妃殿下の御心づかひは御一通りでなく、御背宮の御身の廻り品の御世話は素より御邸内の人々に何くれとなく御指圖遊ばされその御多忙のほどには側近奉仕者一同も感激してゐると洩れ承る

は林式部長官以下の隨員を從へさせられ三日午後三時下關御着、御召艦足柄に御乘艦あらせられる、右につき御警衞その他諸般の打合せのため相馬式部官は二日朝下關に來着、山陽ホテルにおいて山口縣警察部長、福岡縣港務部長等と協議し更に横山足柄艦長も參加して打合せをなしたが、大體、御乘艦までは非公式の内地御旅行に準じてやゝ重き意味において御警衞申上げることゝなり、午後三時御着後、直に下關驛棧橋に成らせられ、門鐵の汽艇清見丸に召させられ、山本港務部長は汽艇神風丸で御先導し、隨員並に軍艦まで伺候する勅任官は、二隻の汽艇で隨行し、足柄御移乘後、艦内において此等の伺候者に謁を賜はる筈である

御召艦足柄は
あす午後五時門司拔錨

【門司特電二日發】秩父宮殿下御召艦足柄は三日午後三時半殿下御乘艦あらせられ、五時拔錨して一路大連へ向ふ豫定である、尚ほ御歸途は〇〇日午後三時門司着御、下關御上陸山陽ホテル御小憩、午後五時四十分發の特別列車にて御歸京の御途に就かせらるゝ筈

御召艦足柄
門司に投錨

【門司にて島田特派員二日發】秩父宮殿下の御乘艦足柄は一日午後門司港第四號ブイに投錨し、横山艦長は全員を指揮して艦内の清掃其他奉迎の準備に努め二日夕刻迄に一切の手順を完了する筈である

關門の御警衞
打合せ

【門司特電二日發】秩父宮殿下に

光榮の乘務員

(上より、奉天鐵道事務所旅客事務柴田安、新京機關區機關士眞鍋菊藏、寺本義直三氏)

司令部御成次第
【關東軍司令部發表】

【新京特電二日發】關東軍司令部發表＝六月七日秩父宮殿下軍司令部御成の次第左の如し

一、殿下御着になるや軍司令官の御案内で御休憩室に入らせられ御小憩後單獨拜謁者に謁を賜ふ

二、次で軍司令官室に御成、軍司令官より軍状を奏上す

三、右終つて列立拜謁を賜ひ軍司令官は殿下を營庭に御案内申上ぐ、殿下御座に御着席あらせらるゝや、塚田大佐の合圖で一同擧手注目の禮を行ふ(文官は最敬禮を行ふ)終つて殿下には軍司令官の御案内で玄關に御着、御歸還遊ばされる

四、この時單獨拜謁者は玄關左側に整列殿下を奉送申上ぐ

五、單獨拜謁者は親任官、勅任官及び同待遇者(菱刈大將、西尾參謀長、田代憲兵司令官、大村交通監督部長、佐野飛行隊長、岡村參謀副長、多田少將、梶井軍醫部長、渡邊獸醫部長、高屋少將、後宮少將、梅谷囑託、庄田作輔氏、楠木壽雄氏)以上十四名で殿下御成の際軍司令部玄關右側で御迎へ申上ぐ

六、列立拜謁者は(高等官並びに同待遇及び判任官中の有位有勳者)で殿下御成りの際は玄關に向つて右側に堵列しその他は左側に御迎へ申上げる

なほ當日の服裝は武官は單獨軍裝文官は正服乃至フロックコートを着用し、勳章、記章は正服者は全部佩用のこと

奉迎觀兵式
光榮に浴する參加部隊は
在京部隊約一千名

【新京特電二日發】秩父宮殿下御臨場の下に奉迎觀兵式は殿下御着の翌る八日、新京附屬地にて擧行されるが、この參加部隊は禁衛步兵隊、騎兵第一旅、第二、第三區警備軍、吉林步兵第四旅第十三團等在京部隊約一千名は

徒步編成にて新京驛前廣場より西公園前に至る道路兩側に整列して殿下を御待ち申上げる、この日皇帝陛下には大元帥の御正裝に數々の勳章を御佩用遊ばされ自動車にて新京驛前廣場の幄舍に着御あらせられる、この時軍樂隊は國歌を奏し參加部隊はラッパを吹奏して敬禮を行ひ參列諸員も亦最敬禮を行ひ、程なく秩父宮殿下には陸軍御正裝を召させ給ひ同じく自動車にて御旅館より式場に御着、軍樂隊の君ケ代吹奏裡に諸部隊及び參列諸員の最敬禮を受けさせ給ひ幄舍に入らせ給ひ、やがて陛下と御同列にて御座の上に立たせ給へば諸兵指揮官王靜修中將恭しく參加人員を御報告し奉る、次で

閱兵式に 移り皇帝陛下には秩父宮殿下と自動車に御同乘、金侍從武官の御先導にて御車を進ませられ植田中將、山下大佐以下關員武官並びに王靜修指揮官、張侍從武官長馬を列ねて近く扈從し奉る、や、距離を置いて關東軍司令官菱刈大將を初め西尾同參謀長、張軍政部大臣等隨行、かくて禁衛步兵隊より順次吉林第一旅へと各部隊の御閱兵を遊ばされ、終つて新京神社前の御座に御起立遊ばされ軍樂隊の莊重なる樂の音につれて堂々分列行進を始める、禁衛隊初め各部隊の敬禮を受けさせ給ひ日滿兩帝國々交上意義深き觀兵式はこゝに滯りなく終了し、秩父宮殿下には諸隊及び參列諸員

奉送裡に 御旅館に向はせられ次で皇帝陛下にも還御あらせられる、なほこの日滿洲國簡任官以上及び日滿兩國將校、大使館員等に謁を賜ふ由に承はる

驅逐艦四隻
南三山島で奉迎
要港部の準備整ふ

來る五日秩父宮殿下の御召艦足柄の大連御入港に際して、旅順要港部では第十五驅逐隊藤、蓮、薄、萩の四隻か南三山島附近において御召艦足柄を奉迎し、藤が先導御召艦を御誘導申上げ、蓮以下三隻はこれに從つて埠頭東口まで御警衞申上げる筈であるが、天龍及び淀は港内第三ブイ及び第二埠頭突端に五日正午まで、枝原司令官以下要港部幕僚は天龍にて奉迎申上げる筈である、御召艦御通過の場合は各艦とも登舷禮を行ひその間君ケ代の喇叭を吹奏し萬歲を三唱する事に決定、なほ第十五驅逐隊は御召艦を東口に御誘導の後、列を解いて各々第一、第二埠頭に橫着けして御召艦の御警衞に當る筈である、又來る六日御出發に際しては各艦下士官約半數及び准士官以上は成富少佐指揮の下に埠頭構内に整列し、御警衞奉送申上げる筈である

毛皮獻上
奉天市民から

【奉天特電二日發】近く御來滿の秩父宮殿下に市民より御獻上申上げる品物については種々考究中であつたが、滿洲特殊毛皮を獻上する事に決定した

非常時色彩無ければ軍部の諒解は得難い
坂野問題と政界の見解

【東京特電二日發】宇垣總督上京後軍部の動向が深甚の注視を受けつゝある際、坂野海軍少將の聲明及び之に伴ふ罷免は各方面に對し異常の衝擊を與へてゐるが、此の經緯の解釋について

一、海軍部内は同少將を罷免せねばならぬほど反宇垣熱が盛んであると見られること

一、此の罷免によつて海軍が積極的に反宇垣の意志を表明したと見られること

一、坂野少將は宇垣總督と同郷であるのみならず、財部、岡田兩大將の海相時代の祕書官で、所謂ロンドン條約派に屬してゐる關係から今度の厄にあつたこと等の觀測が行はれてゐるが、孰れにしても海軍が宇垣總督擁立に反對であることは爭はれない、のみならず海軍部内の二潮流の爭ひがこゝに暴露し今後の統制の容易ならぬことが推知され、此等の點から見て後繼内閣は依然として非常時的色彩を濃厚にするものでなければ軍部の諒解を得ないといふ事實が明瞭となつて政界一般に神經を尖らせてゐる

なつたが、陸相は政局の前途混沌としてゐる際であり、殊に有力なる後繼内閣首班と觀られてゐる宇垣總督に對する部内の動向を察知してゐるから、陸相は最も慎重な態度を以つて會見するものと觀られる、從つて兩氏の會見においては朝鮮國境警備問題、鮮人の滿洲移民問題、朝鮮師團改革問題等主管事項に對する意見交換が行はれ政局談は避けるものとみられるので單に事務的會見に終るものと觀られてゐる

齋藤内閣を多少改造して存續か
滿洲視察議員の觀測

目下大連滯在中の衆議院議員團は二日解團して數日中にそれぞれ歸國の途に上る筈であるが、切迫せる政局の成行に對し情報を綜合して觀測推定するところ各黨派によつて多少相違するも大體次の如く見てゐる

政局は極めて切迫せる狀態にあるも秩父宮殿下の御渡滿と東鄉元帥の國葬とのため殿下の御歸京までは一切の動搖が

延引 されるであらう、後繼内閣の候補者と目さるゝもの中、宇垣朝鮮總督に對しては軍部の反對熾烈なるものあり、殊に坂野少將聲明のため宇垣内閣の出現は絶望の狀態にある、平沼内閣は陸海軍が支持して支持者が多いといはれてゐるが元老重臣の反對ありこれまた實現容易ならず、清浦内閣に至つては齋藤内閣に似てしかも一層非なるものがあるから望みがない、斯くして結局後繼から大命再降下等の形によつて現内閣が多少の

改造 を加へて存續すること、なるのではないかと推測されてる、政黨は目下のところ未だ相互に提攜して大に政黨主義を高調するまでに至らぬのみならず、次の内閣如何によつては政民兩派とも大動搖を免れない形勢にあるので政民兩黨の中心勢力は寧ろ尙ほ現内閣の存續を希望する姑息な氣持を有するものと見られる

陸相、總督の會見
主管事項の意見を交換し
政局問題は避ける

【東京二日發國通】宇垣總督は近く一日中に林陸相と會見を行ふことに

首相總督會見

【東京二日發國通】宇垣朝鮮總督は二日午前九時五十分齋藤首相を官邸に訪問し、先づ上京の挨拶を述べた、朝鮮統治の近狀について詳細報告し、なほ明年度以降における一般統治方針に關して意見の交換を行ひ、特に内鮮融和の見地より内鮮米の差別待遇撤廢のため米穀問題の根本方策確立促進につき力說するところあり、更に種々重要懇談を遂げ會見一時間に及び同十時辭去した

議長、開會の劈頭休會を提議す
一般軍縮委員會危機

【ジュネーヴ一日發國通】英佛兩國代表の主張對立により決裂の重大危機に瀕するに至つた軍縮一般委員會は愈々午後三時四十五分を以て極度の緊張裡に開會された、一九三二年二月開會以來幾多の波瀾曲折を經た一般國際會議も愈々最後のどたん場に臨んだ感あり、會議場には一種凄愴の氣が漲つてゐる、開會劈頭ヘンダーソン議長は事態の重大性を強調し一般委員會の休會を提議して次の如く述べた

一般國際軍縮會議は今や開會以來空前の重大危機に直面するに至つた、余は會議の現狀に深甚なる憂念を禁じ得ない、現狀は難澁を極め單に問題目を並べるだけではこの危機を打開する事が出來ぬ、各國代表が週末を利用し會議の現狀打開につき充分反省する機會を得るやう一般委員會を來る五日迄休會、四日先づ幹部會を開く事を玆に提議する

隣接國に匹敵する國防充實斷行
滿洲國軍政部の方針

【新京二日發國通】滿洲國成立以來全滿の治安維持に拔群の功績を現した滿洲國軍は、帝制樹立と共に益々面目を一新し愈々國軍十萬の結束を固めつゝあるが、大陸を接するソ聯陸軍の百三十萬、中國陸軍の二百五十萬に比すれば兵員及び裝備において極めて貧弱なるを免れず、滿洲國軍政部にては皇帝直屬の軍隊たる國軍をして隣接國の軍備に相匹敵する實力を涵養せしむるため康德元年度新規豫算編成に當り國防費六四、七二九、一一五圓を計上した、右内譯は經常費四六、五六三、六〇八圓、臨時費一八、一六五、五〇七圓で前年度の豫算合計四七、三七九、八〇七圓に比し一七、三九七、三〇八圓の增加を示し、國軍充實の急なるを思はせる、卽ち右新規要求豫算中主なるものを示せば左の如し

給與改善 現在の平時給與額は月額俸給平均五圓十錢、食費四圓で一般文官に比し不均衡の誹を免れず、この點を是正する爲、近く行はんとする軍政改革において全般に亘り給與金の改正待遇の合理化を行ふ

部隊の充實 兵員及び裝備の充實に關する新計畫は極祕に附せられてゐるが、表面に現はれた新計畫は

(イ)興安軍官學校の新設、有能なる蒙古軍將校を養成する爲に興安省内の適當なる地域を選び軍政部直轄の軍官學校を設立する

(ロ)吉林憲兵訓練所を設立、國軍の綱紀を維持する憲兵制度の確立を圖る前提として吉林に軍政部直轄の憲兵訓練所を新設し既教育兵を全滿六ケ所の憲兵隊に配屬する

(ハ)被服及び衞戍病院の施設を完成して國軍の衞生防寒等を完全ならしむ

以上の他、皇帝の諮問機關たる將軍府の新設に要する費目等が異彩を放つてゐるが、本年度要求豫算全體を通じて國防の完璧を期する軍政部の大方針として力強く示されてゐる

パンの値段二倍に値上
ソ聯政府發表

【東京特電二日發】莫斯科着報＝ソ聯政府はパンの値段を一日より二倍に引上げることを發表し、同時に下級月給取に約一割の增給を聲明した、今回のパン値上げはソ聯の穀倉である南露地方が氣候不順旱魃のため本年の收穫が思はしくないのを懸念し同地方農民が手持の穀物を市場へ手放さずそれがため各市場で賣惜みが行はれんとする形勢に立ち到つた結果であると

宇佐美顧問勅選議員に確定
滿洲國任官に一道の光明

【東京特電二日發】政府は勅選議員の缺員十一名に達したので、近くその補充をなすべく詮衡中であるが

小山法相、廣田外相、松本警保局長、宇佐美滿洲國顧問、中川臺灣總督、林市藏の各氏は既に確定したといはれてゐる、宇佐美氏の選任は今後滿洲國へ任官する人々に對して一道の光明を與へたものと目される、尙ほ此の外勝井大藏、石黑農林、大橋遞信

名古屋ローマ間無電開始

【名古屋一日發國通】名古屋無電は一日より名古屋とローマ中央無電局との間に直通無電を開通した

吉野商工の各次官、佐上北海道長官の中より二名乃至三名、政黨方面より菅原傳(政友)八木逸郎の兩氏が議に上つてゐる(寫眞は宇佐美氏)

營口驛改築

【營口一日發國通】營口驛の改築については夙に要望され來つたが取敢ず、現驛舍を改築し貴賓室を設けることになり六月早々着手することになつた

奉迎各委員會聯合會

秩父宮殿下御來滿に對する警備、奉迎、衞生、運輸の各委員會を併合した總會は二日午前十時から關東廳第一應接室において開催されたが

關東廳側からは日下、大場兩局長、本田高等課長、御厨外事課長、織田理事官、陸海軍側からは中野要港部司令部副官、大連側からは林滿鐵庶務課長、江崎大連鐵道事務所長、赤田大連署長、飯島大連憲兵分隊長等出席

警備方法、大連に於ける御列の編成、滿洲館に於ける御茶會その他に關して最後的打合せを行ひ正午散會した

あめりか丸船客

【門司特電二日發】四日大連入港豫定のあめりか丸船客主なる諸氏旅順工大學長野田清一郎、滿鐵社員柳下政雄、國際運輸社員小川亮一、滿洲國官吏松原重美、鑛業家栗村敏家、工業家東馬三郎、豐島拾松

はるびん丸

三日午前七時三十分大連港外着の豫定

人事

▲細野繁勝氏(本社編輯局長)二日入港扶桑丸にて歸連
▲鳥井孝一氏(大朝記者)同來連
▲小野寺章氏(辯護士)同上
▲原田猪八郎氏(貿易商)同上
▲高品薫氏(機械商)同上
▲三重縣々會議員長井源氏外六名同上
▲島田道隆氏(大連技藝女學校長)同上
▲中川紀元氏(畫家)同上
▲神田孝一氏(讀賣新聞記者)同上
▲上野益三氏(京大理學部教授)同上
▲山崎善次氏(滿鐵建設局庶務課長)殉職社員局葬參列および工事打合せのためハルビン、新京に出張中のところ二日朝七時四十分着列車で歸連
▲武部治右衞門氏(滿鐵商事部長)新京出張中のところ一日夜歸連
▲小原直氏(東京控訴院長)二日午前七時四十分着列車で來連
▲村田懿麿氏(本社々長)同日歸連
▲大坪正氏(滿鐵旅館事務所長)同上
▲池内眞清氏(地方法院檢察官)同上
▲末光高義氏(瓦房店署長)同上來連
▲山田乙三氏(參謀本部第三課長陸軍少將)同上午前九時發はとで北行
▲安達二十三氏(關東軍線區司令官)同上
▲青木亮貫氏(衆議院滿洲派遣議員)同上離連
▲松田正一氏(同)同上
▲清寛氏(同)同上
▲由谷義治氏(同)同上

蛇角

◇濃霧立ち罩める政海に、突如響きわたつた霧笛信號。

◇折柄航行中の宇垣丸、やれ嬉しやと耳傾けたのが坂野聲明。

◇だがその霧笛信號には故障があつた、お蔭で宇垣丸ガッカリ。

◇恐ろしいのは、陸海兩部内に横はる反宇垣熱の暗礁。

◇英佛の衝突で一般軍縮既に暗礁に乘りあぐ。

◇濃霧はまた國際關係を掩ふ。

七寶の柱 (16)
小島政二郎
岩田專太郎畫

京都にて (三)

その晩、ふみ子は、堀川監督と二人きりで、瓢亭で若い副社長から、使用人としてはこの上もない歡待を受けた。

「よく來て下さいましたね」

ふみ子を上座に坐らせて、副社長は面長な、中高な顏に懷しげな笑ひを絶たなかつた。

「堀川君から聞くと、堀川君達が懇望して這入つて戴いたのださうで、僕など陰ながら非常に嘱望してゐるんです。第一、あなたのやうな良家の子女に來て戴くと、會社の品位も高まるし、信用も增すし、さう云ふ意味で、親父なども喜んでゐます」

こんな餘所行の話から、だんだん會話が解れて行つた。

食器の漆器の面に搖めく蠟燭の光が美しかつた。食べ物の色彩の取り合せも、印象的で心持よかつた。

「どうです、お孃さん、本物の祇園の舞妓を御覽に入れませうか」

「どうぞ——」

好奇心の強いふみ子は、次から次へと、新らしい經驗をすることが好きだつた。

三人は、いゝ心持に滿腹した體を、自動車に搖られて、加茂川縁の、何と云ふのか、東京流に云へば、待合見たいなところへ案内された。

ふみ子は、さういふ場所に足を入れるのは始めてだつたが、場打てもせず、副社長の前では、不斷の彼女を知つてゐる堀川監督が内心舌を卷いた位、確かな立居振舞だつた。

心には遠かつたけれど、見た目には、ここの藝者や舞妓達は皆美しかつた。ふみ子は職業意識を働かして、彼女達の手の配り、口の利き方、着物の着方などに觀察の目を向けた。

「まあま、わて鰆魚好きやけど、目々恐いわ」

舞妓の口から出たこんな洒落も、ふみ子には耳珍しかつた。

「さあ、そろそろ踊りませうか」

何と云つても、半日ロケーションをした後なので、トロリと眠くなつたふみ子は、我知らず腕時計を覗いたのを素早く見て取つたらしい副社長が、腰を擡げた。

「まあ、今夜はうちへ來て泊つて下さい」

何の氣もなく乘つた自動車は、副社長の自家用で、宿とはまるで方角違ひの、嵯峨の方へ向つて走つてゐた。

「厭だわ、窮屈の思ひするの」

酒の醉ひも手傳つて、強ひられるとつい喋り方に地が出た。

「いや、窮屈な思ひなんかさせやしません。恩師のお孃さんですもの」

酒に強いと見えて、色には出てゐるが、一杯に着た洋服の膝を重ねてゐる外は亂れたところもなく、葉卷を手に挾んだまゝ、二人きりになつても、口の利き方なぞ依然として行儀がよかつた。

「でも——」

(外泊なんかして、みんなから、をかしな色目で見られるの厭だから——)

さう云ふ意味を込めて躊つて見せたのだが、副社長はどう取つたのか、

「いや、堀川君によくさう云つて置いたから、御心配はありません」

颱風よりも強い 昨夜の暴風雨

大連を荒して北滿へと移行 明日は天氣晴朗です

一日夕刻から旅大方面に猛威を振つた嵐は二日朝に至るもなほ吹き止まず海にも陸にも相當被害を殘した模樣であるが、港内では五番バースに繫留中の川崎汽船スコットランド丸（五八〇〇噸）が午前二時頃強風にあふられてホーサロップを切斷され危く漂流衝突の珍事を惹起せんとし、今朝入港豫定の扶桑丸、大連丸は大延着を來し、又ロシア町入船埠頭方面の戎克は相當の被害ある模樣である、尙市街各所の街路樹が根こそぎ倒されて居り板塀、廣告板等の倒壞も見られ電線等には可なりの被害があつて西部大連、譚家屯方面等は深更二回に亙つて長時間停電し、近來稀にみる暴風雨であつた、このタイラントの正體を若草山觀測所に聞けば

▼…黄河南方に起つた強力な低氣壓が北東に進行して今朝六時頃には旅大北方の空を襲つて北東に移行した

▲…低氣壓が遼東半島通過前卽ち午前一時頃の風速十七米降雨量四五粍で、近い所に急に發達した低氣壓だけに二年か三年に一度南洋方面から遠征する颱風以上に強力であり、滿洲には一寸珍らしい暴風雨であつた

尙このタイラントは今朝に至るも尙暴れ止まず明日の日曜を待つ大連人の心に一抹の暗影を投げかけてゐるが、觀測所では低氣壓の行方を次の如く見てゐる

▼…現在旅大に殘つてゐる強風はこの低氣壓の尻尾で、中心は丁度滿鐵線に沿つて雨風を見舞ひながら北行してゐるので明日の旅大の空は颱風一過、からりと晴れ多少西よりの風はありますが強風は今日一日で收まります 滿洲中部以北は惡天候の模樣ですが、午後になると回復するでせう

（寫眞は嵐の跡の市街、上は米國領事館横の板塀、下は常安寺附近の街路樹）

龍首山の探勝に 日曜遊覽列車

家族や團體の行樂に

滿鐵々道部では旅客誘致方法としてさきに熊岳城溫泉行週末列車を運轉したが、非常な好成績を收めてゐる このたび更に内地で家族および團體の日曜遊覽列車を運轉することゝなつた、それは奉天、撫順、四平街、新京から鐵嶺の龍首山見物に行く旅客を當てこんだものでかれて新京、奉天の兩鐵道事務所から日曜旅客を當て込んで割引實施を申込み、鐵道部で種々研究のすゑ現在旅順行日曜旅客に行つてゐる個人割引制度は實際的效果はないため家族および團體だけに實施することゝなつたもので本年は試驗的にこの區間だけに行ひその成績如何によつて明年は全線各名所行旅客のためこの割引制度を行ふことになつてゐる、實施は六月一日からで規定は左の如く發表になつたが、家族には三割、團體には四割乃至五割の運賃割引である

▲發賣日 本年六月一日から十月末日までの日曜日、祝祭日並にその前日

▲等級 三等

▲區間 奉天、撫順、四平街及新京驛發鐵嶺行往復

▲發賣驛 奉天、撫順、四平街および新京

▲基本 イ、家族乘車券は同一家族の大人二人を基本とし旅客の希望により增加することを得 ロ、團體遊覽券は十人以上、二十人以上の二種とし二十人以上の團體に對しても無賃扱世話人を認めず

▲運賃

イ、家族乘車券

發賣驛	基本運賃	以上大人一人增毎
奉天	三圓	一圓五十錢
撫順	五圓五十錢	二圓七十錢
四平街	五圓	二圓五十錢
新京	十圓	五圓

註 基本運賃とは家族割引の基本をなす二人二名分の運賃であり小兒は大人運賃の半額である

ロ、團體遊覽券（大人の分）

	十人以上一人に付	二十人以上一人に付
奉天	一圓三十錢	一圓十錢
撫順	二圓四十錢	二圓
四平街	二圓二十錢	一圓九十錢
新京	四圓四十錢	三圓七十錢

註 小兒は大人の何れも半額とす

防空に力注ぐ 滿鐵の陣立

演習委員會設置さる

滿鐵では近く行はれる關東軍防空演習には積極的に參加し運輸機關として全能力をあげてこの職責を果すことに決定、社内に防空演習委員會を設置し鐵道部が中心となつて研究に着手してゐたが、この程演習參加に必要な事項を指示した關東州防空演習滿鐵參加要項の草案を得たので、一兩日中に委員長村上理事の決裁を受け各現場機關に通達することゝなつた

滿鐵が參加する演習は（一）燈火管制（二）警報演習（三）防護演習（四）防空監視の四項で殊に二、三、四項は滿鐵として最も力を注いでゐるもので、鐵道部内の通信設備連絡については萬全を期してをり

このほか大連鐵道事務所、埠頭事務所、鐵道工場では本部からの通達以外演習本部からの指令によつて細目の演習規定を制定多方面に亙つての演習を行ふことになつてゐるなほ委員會の組織は左の如くである

委員長 村上理事

委員 總務部庶務課長 林顯藏 鐵道部庶務課長 石原重高 同電氣課長 山岡信夫 大連鐵事所長 江崎重吉 埠頭所長 關根四男吉 工場長 杉浦熊男

交通整理班 構成員決る

來る防空演習に施行される非常時交通整理班要領書は、既報の如く岩井大連署保安主任の手で立案中であつたが二日完成した、要領書は十八條の條文から成り一朝事ある場合は直にこれが適用され大連市の交通整理が行はれるわけであるが

班の編成は大連署長と協議の結果、在鄕軍人會、青年團、町内會員等を以つて組織し、班長は大連署長、副班長は各團體所屬長が任命され、非常時に際しては決死的動きをなす尊い使命を帶びた機關である

細部關係の 防空協議會

防空演習警報サイレンその他細部に關する關係方面の協議會は六日午後二時市會議場にて開會の筈、なほ二日には民政署と大連機械及び大連ドックとの間に警報の部分演習が行はれると

防護團衛生會議

大連市防護團衛生係では武田係長以下約三十委員が二日午前大連市役所に參集して打合せた結果、購入すべき防毒服、防毒面を初め一切の衛生器具及び器材の單價數量の見積りを決定した、なほ公衆用防毒室や避難所に要する分は追つて協議の筈

申込クルー 五十餘

滿鐵短艇大會は 三日盛に擧行

滿鐵運動會短艇部主催の第三回短艇大會は來る三日午前八時より埠頭構内、定期船發着所前コースに於いて開催されるが申込締切りの結果左記の如く五十有餘組の多數申込クルーあり盛會を豫想されて居る、尙競技順序及び組合せ左の如し

一、入場式 午前八時

二、一般レース 午前八時二十分 （1）建設局計畫、埠頭監視（2）工場倉庫、埠頭機械、野郎會（3）千代田クラブ、飛魚、鐵道工場（4）ヤッチヨロマカセ、大連音頭、サクラ音頭

三、ワンボート競漕（五回）

四、和船競漕（二回）

五、中等學校レース豫選 午前九時十分

六、優勝旗優勝盃返還式 午前九時五十分

七、色分レース豫選 午前十時三十分

八、一般レース 午前十一時三十分（1）埠頭事務所、地方部農務KSクラブ（2）南山クラブ、エキスプレス、入船驛（3）春風號阿部組、計畫、地調（4）昭七會昭八會

九、ワンボート競漕（四回）

十、和船競漕（二回）

十一、閉艇式 午前十二時二十分

十二、招待一般レース 午後一時十分（1）社員會、アミダ會、埠頭中老（2）一高OB、一橋OB（3）ナンジヤモンジヤ、ベーロンクラブ、岩倉クラブ（4）碇泊中外國船クルー（5）經調クラブ研友會、青同クラブ

十三、一般レース 午後二時（1）工場OB、ハヤブサ、ナンバリング（2）列車區、經理、消費組合（3）海坊主、工場、動、水上クラブ（4）第三埠頭A第三埠頭B（5）鐵道部輸送、埠頭機械、埠頭庶務

十四、ワンボート競漕（七回）

十五、和船競漕（四回）（以下略）

關西學院蹴球部 試合日程

四日 對滿鐵戰　六日 對關東州戰

七日 對關東州戰　八日 對滿鐵戰

（いづれも午後五時より大連運動場で）

主催 滿鐵蹴球部　後援 滿洲日報社

愛市の熱意燃え 防空獻金殺到

一日迄に六萬圓突破

大連市民の愛鄕心に訴へて防空獻金の計畫が一日公にされるや左の如く當日中に早くも九口約二千六百圓の獻金あり、そのなかには本願寺の日曜學校の獻金もあれば棟屋さん達の分も含まれてゐる なほ本年二月より五月末迄に防空獻金計畫あるのを知り大連市防空獻金と指定して獻金した分が約六萬五千圓もあるので通計すれば七萬圓に肉薄したわけである

▲二千圓 大山通五二日本電氣株式會社大連出張所主任井川敏雄

▲一千圓 逢坂町六九衛藤日吉

▲三百圓奧町一六山田商店▲百三十六圓二十二錢播磨町本派本願寺大連日曜學校▲百圓須磨町一二仲長太郎▲五十圓敷島町四九株榮會▲五十圓奧町一六山田商店々員一同▲二圓惠比須町一の三中村議一▲二圓滿鐵埠頭事務所和泉太兵衛

極東體協解消 比島側可決す

【マニラ一日發國通】比島體協は一日朝理事會を開き副會長ヴァルガス氏の提出した極東體育協會の解消を滿場一致で可決した

甲府青倶の 訪滿機出發

六日に新京着

【甲府一日發國通】甲府青年倶樂部主催日滿親善及び在滿山梨縣出身兵慰問の愛國飛行機第二若富士號は關屋知事、新海甲府市長、小中學生等の歡呼に送られ一日午後一時四十分甲府練兵場を離陸した、三日京城着、四日新義州、五日奉天、六日新京着の豫定で同飛行機には縣下小學生の慰問文二千通並に鄭總理及び菱刈司令官へのメッセージが託されてゐる

中止になった スポーツ

二日午前九時より大連運動場において擧行する筈であつた關東州女子中等學校體育大會は、一日來の降雨のため四日午前九時より擧行することに變更した、なほ二三兩日擧行の全滿洲學生野球大會も降雨のため三四兩日に延期することとなつた

匪賊へ復讐に 狂青年飛出す

兩親、兄を喪ひ

【奉天特電二日發】匪賊のため兩親及び兄を失ひ遂に氣が狂ひ日本刀と拳銃を持つて復讐をすると言つて所在を晦ました青年がある 原籍長崎市丸山町生れ開原城內西街居住大津正光（一八）は、兩親と兄が事變當時は三角地帶岫巖において一昨年匪首鄧鐵梅の匪軍數千の襲擊を受け悲壯な最期を遂げた、これを聞いた正光は悲憤の淚に暮れ三人の遺骨を抱へて必ず仇を討つと言つて居たが、去る一日正午一尺八寸の日本刀とブローニング拳銃と小刀一挺を携へて行方不明となつたので手配により奉天署では同人の所在搜査中であるが彼は開原より三角地帶に向ふ途中奉天の知人方に潛伏して居る模樣であると

鳥居祭大祭

六月三日午前七時半より南山々上に於て大連あるかう會並に修養團南山分團主催のもとに十周年大祭執行さる、福引餘興其他ありて盛大を極むる由一般多數の登山を歡迎すといふ

弓道選手權大會

關東州弓道會主催第六十一回弓道選手權大會は來る三日午前九時より前回優勝せる沙河口道場に於て州內七道場參加の下に擧行されるが、今回は新に生れたる全滿弓道聯盟の團體選手權州內豫選を同時に擧行される

運動界のうごき

◇撫順野球チーム一行十八名は二日午後七時三十分着列車にて來連錦水ホテルに投宿の筈

天氣予報

三日 南西の風晴一時曇

滿潮（午前一時三〇分 午後二時一〇分）

干潮（午前七時三〇分 午後八時五五分）

各地溫度 二日午前十一時

大連	一五	奉天	一八
旅順	一六	新京	一八
營口	一九	新義州	一五

今日の小洋相場（十一時半） 金百圓につき百二十六圓六十五錢

奉迎歌のお稽古

薰風萬里初夏の……とソプラノ混じりの優しいメロディがピアノの音につれて教室の窓から歌詞通りに風薰る六月の空へと溶け込んで行く、秩父宮殿下御渡滿を控へての女學生の奉迎歌猛練習だ。歌が一くさり終ると「こゝをもう少し強く」と先生が鍵盤を叩きながら矯めて行く、そして再び高らかな合唱が始まる、殿下御上陸の節は、この奉迎歌が市民の心の底の聲となつて仰ぎ歌はれる事であらう、六月の空は一段と蒼く晴れやかだ……（寫眞は彌生女學校にて）

嵐とガスに遲れたが 賑やかな話題積んで

扶桑丸・名士の山

ガスで遲れた扶桑丸は二日知名士の話題を滿載して正午入港した

次の内閣は無論鈴木さんさ政友會内閣を謳歌して小野寺代議士・・・日滿貿易協會原田猪八郎氏

景氣は當分大丈夫、日英會商から歸つて來た代表達もその點は保證してゐた、軍需工場職工が勞銀値上げを云々してゐるが未だそれはチト早い、自分の考へではこの景氣は單なる資本家景氣でなく追々地方に浸潤して行くと思ふ、現に裏日本四國方面は少し活氣づいてゐる、自分は今度こちらのペイント會社や奉天、鞍山の自分が新に建てた塗料工場、金剛工場の成績を見て都合によつてはハルビンにも塗料工場を作りたい

と理想の一端をほのめかせば大日本鑛業重役の一宮銀生氏・・・

重役だつて草鞋、脚絆が必要さ、殊に最近鑛に關する注意が非常に重要視され軍部、關東廳、商工省、拓務省それに私達のところ等でしきりに調査の手が進められてゐるが、何と云つても自分のところは今本格的に仕事をしてゐるのだから我々も忙しい、昨年は廿四萬噸を出したが今年は廿五萬噸をモットーとしてゐる

話は柔かい方で今度滿鐵の紹介で圖書教育について滿鐵の先生方に講演をする爲、曾て二科の重鎭だつた中川紀元畫伯一人でヒヨックリ來連

鞍山、撫順、奉天、安東、新京で先生方の先生です、二科の方は御承知の通り脫會しましたが場合によつては繪だけは出しても好いと思ひます、講演がすんでから少し繪を書きたいと思ひます（寫眞は中川畫伯）

同じく滿洲で名高い谷山知生畫伯近く滿洲でパステルの大家矢崎千代二畫伯と展覽會を開催すべく準備のため來連、滿鐵の招聘により來連した京都帝大講師理學博士上野益三氏

まだ實物を見てゐないので虻か何か斷定は出來ません、この點は現地でよく調査研究何とかさうした害虫驅除の方法を考案したいと考へてゐます、滯在其他に就いては滿鐵とよく打合せしてからのことで今のところ未定です（寫眞は上野博士）

滿洲國大同學院內地視察團、團長馬冠標氏

約四十二日間主に日本の地方行政視察をしました、何處でも我々のために種々と親切にして戴き一同非常に喜んでゐます、今度の視察では大いに得るところがありましたが特に日本の神社を見學して日本人の神に對する敬虔の念の厚いのに強く打たれました

內地教育視察を終へ歸連した島田技藝女學校長

文部省では昨年から篠原調査課長が中心となり日本教育の根本的建直しにつき研究してゐるがこれを如何に實施するかに就いては惱んでゐる樣子だつた、當然さうしなければならない事で仲々實施の困難な問題だ、殊に女史の自由學園は立派だ、羽仁最近卒業生の間に生活大學を設立しやうとする說が持上つてゐた、文部省の花嫁女學校は種々得るところがあつた、大連でも是非來年はたてたいと思つてゐる

そして土地の人で南滿瓦斯專務の白濱多次郎氏、濱の家の主人菊田鉢之助氏、尙本紙一萬號並三十周年記念自祝宴に出席した本社編輯局長細野繁勝氏等々

團體では三重縣會議員の一行が副議長長井源氏に引率され、同縣出身の勇士等の勞をねぎらひ旁々新滿洲を視察せんと大變な意氣込でそして內地を約三週間に亙つて視察中だつた滿洲國大同學院旅行團が馬冠標氏に引率され懷しげに歸滿するなどこゝもと扶桑丸は「お話の船」の感が深い

忌明寄附

日の出町一二小川誠治氏は亡母の忌明に金一封を市役所社會課に寄附した

丹下左膳 (123)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

お鍬祭 (三)

久し振りに、鼓の與吉。

彼は。

同じやうな茶壺が幾つも出て來て、與吉、途方に暮れてしまつたんです。

その上、丹下の殿樣も、酷えことをしたもので、あの伊賀の暴れん坊と一緒に、瀧江の寮の燒跡で穴埋めにされてしまつた……。

あの後から、泰軒坊主とトンガリ長屋の連中が押しかけて、掘り返したさうだが、出て來たのは、水、水――水だけだつたと聞いた

が……それはさうと、若き主君を失つた源三郎附きの伊賀侍たちは、玄心齋、谷大八を初め、一同まだ妻戀坂の司馬の道場に頑張つてゐる。あの若君に限つて、奸計に陷るやうなお仁ではない、必ずや近いうちに、何處からかブラリと現れるに相違ない。相變らず蒼白い顏に、不得要領の笑みを浮かべてふらつと懐手をしたまんま。

さう信じて、みんな今か今かと源三郎の歸りを待ち構へてゐる。

同じ屋敷内の峰丹波一味と、いまだに睨み合ひをつゞけたなりで。

本物の壺が何處にあるかわからないから、どつちに付いていゝか見當のつかない鼓の與の公。

おつかなビックリで訪れて行つた尺取り橫丁のお藤姐御の家には貸家札が斜に貼られて……。

近所の人に、それとなく聞いて見ると

「サア、何ですかね。もう大分前、姐さんはバタ／＼家を疊んで、どこか旅に出るとかつて、フラッと居なくなりましたよ。もう江戸にはゐないと居ひますがね」

といふ返事だ。

そこで。

鼓の與吉。

あちこちへ眼を放つて、世間の樣子を眺めると――。

チョビ安は泰軒先生に引き取られて、トンガリ長屋の作爺さんの家に、お美夜ちやんを加へて四人水入らずの樂しい暮し……といふところだが、泰軒とチョビ安、大小二人の變り者が、作爺さんの屋根の下に居候に轉がり込んでゐるわけ。

「あのチョビ安を抱き込んで、こつて何とか一芝居打つて見てえものだが――」

とは思ふものゝ、與の公、顏を搔いて

「どうも、あの泰軒てえ乞食野郎がゐる間は、恐ろしくて、寄り付けもしれえ」

手も足も出ない與吉。それでもまあ何うやらかうやら丹波の御機嫌を取り直して、妻戀坂道場の供待ち部屋にごろつちやらしながら毎日、麻布林念寺前の柳生の上屋敷のあたりをうろついてゐますと

……。或る日のこと。庭の隅がガヤガヤするから、武者窓の上からヒョイと覗いて見ると、注連繩を張りめぐらし、有り難さうに鍬を拜んで……お鍬祭。

不思議なことをすると思つた與の公、飛び歸つて峰丹波に報告する。

さすがは、不知火流の師範代として、智も略もある人物。ぢつと眼をつぶつて暫く考へてゐたが

「與吉、濟まぬが、すぐに草鞋だ」

「ヘエ、あつしが穿きますんで。だが、どつちの方角へ向けてネ？」

「ウム、今日にも林念寺の屋敷から、國表柳生藩をさして、急使が立つに相違ない。貴樣、その後を尾けてナ、樣子を探るのぢや。源三郎の兄對馬守が出府するやうなことがあつては、當方にとつて此の上もない痛手ぢやからのう」

みなまで聞かずに、氣も足も早い與吉兄哥、オイ來たとばかり、すぐその場からお尻を端折つて、東海道を下つて來たのです。

「直八子供旅」千惠藏映畫

日本海々戰秘史 〝敵艦見ゆ〟映畫化

新興キネマ、上砂監督の手で

日本海々戰の時バルチック艦隊が朝鮮海峽を通過したことを發見して、二晝夜を風波と鬪ひ宮古島の無電局へ知らせたといふ漁夫の愛國美談は過日新聞紙上に傳へられてセンセイションを惹起したが、新興キネマが「敵艦見ゆ」の題名で映畫化に着手したところ、この記念すべき海戰秘史と密接な關係のある東郷元帥の薨去により急に完成を急ぐこととなつた

これより先新興から海軍省に對し出願中の國寶とも謂ふべき日本海々戰の實寫フイルムの貸下げが聽許されたので、同社では大いに喜び直ちにプリントして「敵艦見ゆ」に編輯挿入する事となり

上砂監督は二十八日スタヂオ内試寫室で國寶映畫を觀てローケーシヨンの參考と爲す處あり岬洋兒、岡碩二、田中妙子、月澄江等外一行二十餘名のロケ隊は二十九日朝紀州串本海岸に大擧出動した、同地で特に刳舟を作つて三十年前の狀況を彷彿せしめると

諸口十九 若返り

整形手術施し

太秦發聲「天下の伊賀越」銀幕へ返り咲いた諸口十九は瞼の脂肪を拔き取り整形外科手術を行ひ往年の美男諸口に若返ることになつた而して八月には河部五郎等と一座を組織して實演を行ひ人氣を沸き立たせようとある

滿洲正義團員 下加茂を訪問

酒井榮藏氏が主宰する大日本正義團と提携して滿洲方面の同志を糾合してゐる大滿洲國正義團員は過日來東京を始め各地の見學を行つてゐたが三十日は松竹京都撮影所を訪問し映畫製作の實況を見學した

「直八子供旅」

千惠藏映畫

千惠藏映畫第一回オールトーキー「直八子供旅」撮影中のスナップ、これは國産トーキー宗郷システム錄音機で錄音されたもので、直八に扮する千惠藏と子供の宗春太郎との芝居のところだが、大阪辯の子役宗春太郎なか／＼江戸辯の齣切れが難しく稻垣監督苦心のところ

大連には六月末日活館上映の筈

私語

歸つた松竹レヴユウの大連における公演の赤字は八千圓といはれてゐるが、當初の契約は揚り高は日滿觀光社と松竹と折半で、來連運賃諸掛りは日滿觀光社持ちとなつてゐたが結局日滿觀光社の實體大阪商船が赤字を背負つて負け▲ところがこの日滿觀光社とは松竹レヴユウを公演する大阪商船の假の名だつたが、當初松竹レヴユウ上演計畫に先立つて設立を企圖された資本金百萬圓の四分一拂込株式會社日滿觀光會社は二萬株のうち一萬株は商船、五千株を阪神電車が持ち、殘りの五千株を公募しそのうち二千株は大連の廿人ばかりから公募して既に拂込も終つてゐたものを急に會社設立を解消することゝなり公募株式の拂込の分に對しては夫々法定利子を附して目下返濟してゐる▲この日滿觀光株式會社の設立趣意書には旅大にて寶塚の如き綜合大娛樂場設立、キヤバレー・ダンスホール、競馬場の經營等オソロシイ計畫が並べられてあつたが、是が計畫に就いては滿鐵に働きかけなければならぬ高等政策が含まれてゐた、この會社計畫が株式募集までして途中オジヤンになつた經緯はこの邊に胚胎するものだがこれが爲め會社創立を目ざして暗躍した二、三の策師も目下戸迷ひの態結局滿洲に大觀光客を吸引し旅大を享樂のパラダイスにするといふ日滿觀光會社は、松竹レヴユウの引揚と共に一萬圓の赤字を殘して泡の如く消え去つたものだ

財界一言

市場改築問題

市當局の猛省を求む

揉みに揉んだ大連中央卸賣市場問題も昨秋漸く對仲買人問題を解決して小康を保つてゐる現狀であるが、未だより重大問題たる對生産者、出荷者との問題が解決を見てゐない、對生産者及出荷者との問題とはとりも直さず市場施設の整備である、今春四月末來地場物に關する限り立賣制度の施行によつて十二分さいへないまでも略々滿足すべき狀態となつた。

◇

殘された問題は諸施設の整備である、市理事者は內地生産者出荷者側の痛烈なる非難や一般の輿論の排擊に現在の施設の不備に漸く目覺め、今春大野氏を招聘、積極的に市場改善に乘出す意氣込みを示したが、爾來半歳未だ具體的成案の發表を聞かない、市理事者の怠慢か、さもなくば秘密工作としてその發表を忌避してゐるのか。

◇

大野氏の言の如く大連中央市場は單なる仲繼市場ではない、消費市場としての市民との利害休戚も尠からざるものがある。市理事者にして市民に忠實ならばこの際積極的に具體案を發表し市民の聲を聞くか、さもなくば市民を交じへた一大調査機關を設け、大大連中央市場の建設に善處せねばなるまい、秘密工作の如き市理事者として採るべきではない。

◇

未だ具體案なしとせばこの際市理事者の怠慢を責めねばならぬ、現在の中央市場は明年秋までに新築移轉せねばならぬ運命にある、當時の關東廳の告示には三ケ年以内云々と明かに記されてゐる筈である、明年秋迄さへ遲くとも明年度の市豫算に計上しなければならぬ、從つて具體案未だしなど〻は信じたくない。大大連都市計畫遂行上から、また中央卸賣市場としての機能發揮の上から、はた又消費者たる市民の福利の見地から現在の中央市場の位置、施設の妥當を缺くことは縷言の要はあるまい、市理事者がこのことを痛感してゐるならば、百尺竿頭一歩を進めて積極的に一日も早く移轉改築の期を早めることこそ從來の不備を謝し消費者並に生産者に誠意を披瀝する唯一の道であるまいか。(松柏生)

滿鐵對火石嶺炭礦

新に賣買契約

年額十萬瓲、半額は新京へ供給

京圖沿線の火石嶺炭礦は年産十萬瓲の炭坑ながら新京に近く地の利を得てゐるので、從來新京、吉林等において撫順炭と競爭的地位にあつたが、市場に出す石炭の全部を滿鐵に賣渡し、販賣權を一任することに決定、五月三十日滿鐵本社において炭坑所有者たる新京裕東煤鑛股份有限公司董事長秦鳳岐氏と滿鐵當局との間に調印を了した、契約條件は六月一日より向ふ一箇年間、京圖線營城子驛(本驛まで山元から輕便がある)渡しで約十萬瓲の石炭を滿鐵に賣渡すものでこの契約は鶴立崗炭坑の例もあるので明年以後も引つゞき販賣は滿鐵に一任されること〻なる模樣である、火石嶺炭は炭質撫順炭に劣るが、市場搬出の便があるので滿鐵では同炭の半分を新京に出し、殘りを京圖線の鐵道用炭および吉林向けとする筈、滿鐵はさきに復州、西安、鶴立崗の各炭の販賣を委託され、老頭溝、奶子山を買收し、今また火石嶺の販賣權を獲得したので、北票、穆稜を除く全滿の石炭の販賣を事實上統制することゝなつた、なほ北票とは販賣上において滿鐵と協調することに話合ひが出來て居り、殘る問題は販賣技術上の問題だけだからこの方も早晩解決を見るべく、穆稜の方は表面ロシア人スキデルスキーの經營になつて居るので複雜な問題があり、解決までにはなほ多少の時日がある見込みである、しかしこれも財政難に陷つて居り全滿の炭坑が統制された今日孤立を許されぬのでいづれは販賣協定の成立を見るべく滿洲事變以來久しく論議されてゐた全滿炭坑の統一もいよ〳〵實現の域に近付いた

市營市場移轉

目下用地を交渉

明春着工されんか

大連中央卸賣市場の移轉改築問題は內地並に地場生産者側より屢々要望され、市理事者においてもその必要を痛感、大大連市計畫遂行上よりも何日までも遷延を許さゞる事情にあり、かて〻加へて現在の所在地入船町は昭和七年秋中央卸賣市場規則が廳令により發令され現在の場所に認可された際指令第二五七二號により

市は速に土地を定め、市場設備の改善計畫を樹て三ケ年以内に之を實施すべし

と命令され、遲くとも十年秋までには新設移轉すべき必要に迫つてゐるので、市理事者では愈々本腰で新市場改築問題に乘出した

確聞 するに市理事者間に極秘裡に新計畫案が具體化しつゝあり、滿鐵に對しても用地貸下内交渉に着手せるもの〻如くである即ち用地は屢々傳へられた榮町の瓦斯タンク裏滿鐵用地を第一候補地に選定、同地に移轉する前提の下に貨車引込線、市場事務所、籠場並に倉庫等必要な諸施設を整備する豫定で、その規模に就ては市場打診に今春來連した斯界の權威大野勇氏の提言を容れ

消費地並に仲繼地の兩面的立前の下に施設を完備するが內地の既設大中央卸賣市場が苦惱しつゝある辛き實例に鑑み、當初より徒爾なる施設を施さず、市場の發展につれ漸次擴張し得るやう敷地に餘裕を殘し第一次計畫は實用本位に差當り必要なる施設を整備することに努める

といふにあるものの如くである、而して現在施設を缺き非難多き倉庫に就ては第一次計畫の中に一、二棟新築されることゝなつて居り冬期並に夏季急激な氣溫の變化による品傷みは極力防止するため煉瓦建の永久的なものとし、これに地下室をもとり、冷藏、保溫の施設等內地既設市場のそれに比し遜

製油原料禁輸問題

觀點を變へ考究が必要

結局日獨貿易の入超を利用か

【東京特電二日發】某所着報=今回ドイツが大豆の輸入を禁止した理由は滿洲國に對する敵意から出たものではなく國內の金保有高が少くなり、對外支拂が不可能となつたゝめ財政的理由に基くもので支拂能力が復活すればこの法律は撤回される可能性がないでもない元來ドイツは滿洲國大豆の最大顧客であり、又大豆がなければドイツの油脂工業も人造バタも頓挫を來し、家畜の飼料にも困る事情にある、然しこの法令が出た以上表面的には滿洲國とドイツとの直接取引は

不可能と なるものと見なければならぬ、こゝに考ふべきは滿洲國からドイツへ入つてゐる一億圓の大豆、運賃及び受渡は直接滿洲國からドイツに對して行はれてゐるに拘らず、商業技術的には殆ど英國の商人、ロンドンのユニリーヴァー商會が一手にこれを引受け、同商會がドイツに配給してゐる事情にあるから、英國が現今の

ドイツから輸入超過である限り、その部分を清算制度で買はせることも出來よう、但しそれは英獨に關したことで滿獨貿易に關したことではない、結局

滿洲大豆 を將來ドイツに賣るまでには滿獨間の貿易を考へた日獨貿易の考へに直し日本の對獨貿易の日本入超額を利用して滿洲大豆の清算制度によるか交渉をするより外に道なきものと見らる

內地勞働者

近く團體輸入

今年二月末滿洲土建協會では內地勞働者の滿洲輸入の圓滑を計るため大阪府と折衝日滿勞働協會を設立し「內地勞働者供給要目」を設定して內地勞働者の入滿に便宜ならしめてゐたが、今回愈々この要目を適用して大阪府より勞働者を輸入することゝなつた雇主は大林組大連支店人員は人夫、大工の各十五名を筆頭に石工十名、其他機械工、製圖工、鐵筋工等合計五十名にして、近く團長一名の引率により來滿するが、土建協會としては五十名位の諸職工勞働者なら滿洲でも求められるが、一つは國策上より並に試驗的採用の目的にて內地より輸入することゝなつたもので、就職從業地は吉林省東寧附近、期間は結氷期の十一月頃まで賃金は日給にて人夫二圓、石工四圓、大工四圓(頭梁)三圓等製圖工は月給百二十圓內外であると伴ふ豫算を計上し明年度解氷期を俟つて着工されるものと見られてゐる

山海關電燈

本月廿日頃點燈

申込三千燈を超過

【營口特電二日發】營口水電會社では昨年六月より山海關に發電所の新設を計畫銳意實現に奔走中の處同年十月山海關電燈股份公司の設立を見るに至り、資本金十萬圓にて日滿合辦の株式組織とし、持株は水電側一千株、殘り一千株は山海關在住の日滿人より公募して十月十四日全額拂込を了し、驛南方に敷地一千六百坪の工場を建築して目下デキゼルエンヂン百五十キロワットの發電機据付工事中であるが、六月二十日頃には[illegible]始の運びに至[illegible]同地では十二年前支那側が[illegible]た[illegible]鎖されて以來不便を忍び[illegible]日に及んだもので、現在約三萬の人口を有し、既に點燈申込は三千四百燈に達し、愈々點燈の曉は五千燈を超過すべしと豫想されてゐる

營口勸銀

爲替業務開始

【營口一日發國通】過爐銀廢止後の營口財界救濟の爲に新設の營口勸業銀行はその後順調に進捗してゐるのでこの程爲替業務も取扱ひ全滿に取引することになつた

[illegible]なると反撥商狀を呈し、二日前場も輸出手當の現物優勢買等があつて騰勢を續け、三十一日の前場の慘落値段に比し十五錢見當の引返しをみてゐる

在滿中國銀行

積極的活躍

【奉天特電二日發】事變以來業績全く不振にて常に消極策を取つて來た奉天東華門外の中國銀行奉天支行は最近滿洲の治安確立に鑑み從來の雌伏を破りいよいよ積極策をとり金融界に飛躍を試みることゝなり、先づその段階として近く全滿各地に分行を設置し、國內と中國との爲替取組みをはじめ一般商人の預金利子の引き上げと同時に貸出金の金利引下げをすることになつたが、同行では從來の大飛躍を期して種々計畫めつゝあり、滿洲中央銀行として營業不振の挽回に努むるであり今後の活躍は各方面の注目を集めてゐる

滿洲化學工業

第一回總會

一日本社に於て

滿洲化學工業會社では一日午後一時より同社に於て第一回株主總會を開き

第一號議案 第一期營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書、利益金分處分案承認の件
第二號議案 定款一部改正の件

を附議、何れも異議なく可決、同二時二十五分閉會したが、同社はいまだ營業開始にいたらずしたがつて損益計算書及び利益金處分案は共に作成を見なかつた

獨の製油原料禁輸

長期であるまい

特産市場は概ね樂觀

[illegible]ッ政府が五月三十日附を以て原料の買付を一時的に禁止したことは滿洲大豆の對歐輸出に及ぼす影響少からぬものがあり、要はその禁止期間如何に關心が拂はれてゐる、一日午後當地三菱支店入電によると「歐洲市場の買控へは輸入禁止期は二ケ月間繼續であらう、ドイツとしては製油原料はどうしても必要缺くべからざるもの故搾油量多きものから輸入を許可されるであらう」とあり、現に八月ものに對する大豆の買氣があることはその間の消息を物語つてゐるものとみられる、ドイツ政府が輸入禁止の理由として「ドイツは輸入爲替の缺乏を來してゐるからこれが調整のためだ」と公表してゐるに鑑みれば、國內におけるオイル・シードの在高及び現在迄の油房筋の原料買付高を調査しその上で爲替のバランスをとり、適當の輸入を許可するのではないかといはれ歐洲の大豆市場は現在混沌として暫く取引困難が豫想されるにしても、ドイツが製油原料の必要を痛感する以上、結局輸入禁止の解除も困難でないと思はれてゐるわけである、從つて大連特産市場に於ても、第一報に

狼狽 して一擧三十錢見當の慘落を演じた大豆も漸次冷靜に

省民の自力更生に

江省新方策を實施

先づ農、漁、林各方面の根本調査

【チチハル一日發國通】一昨年未曾有の水災に依り黑龍江省の農村は極度の疲弊に陷り、ために滿洲國政府においては北滿農村對策として春耕資金の貸出などに依る農民の救濟策を講じて來たが、治安の回復と共に從來の如き救濟策を繼續するに於ては、農民に他力本願の依賴心を植ゑつけ、農村の將來に禍根を醸すものとして、明年度よりは右の應急的救濟策を放棄し、省民の自力更生を促すため江省實業廳が農、漁、林各方面に亘つて根本的調査を行ひ、農村の指導方策を決定することゝなり、明年度豫算に、右に要する經費を計上目下中央政府と折衝中であるが、大要左の如きものである

▲農業對策

一、農業指導員の配置
一、農村金融合作社の設立
一、優秀種子の配布
一、農家經濟の調査
一、黑龍江沿岸未踏耕地の調査
一、農畜産品評會の奬勵
一、農事試驗所の設立復活

▲林業對策

一、計採の取締
一、森林事務所設立
一、森林地帶の飛行機に依る調査
一、流木狀況調査
一、優良種子の配布

▲水産對策

一、河川漁業調査機關の設立

銀行減配斷行

五十行以上

【東京特電二日發】大藏省は財政インフレの惡影響を防止するため、銀行に對して減配を慫慂した結果前期の如きは減配を實行せるもの三十行に及んだが、今期は更にこの方針を徹底せしむべく積極的に勸說することゝなつてゐるが、少くとも五十行以上は減配を斷行する模樣である

景氣來未し

倒産者頻々

【ハルビン一日發國通】各機關に於いて農村救濟策實施以來當地の景氣も稍恢復の兆を見せてゐるが未だ景氣は出ず、四月中當地に於

滿鐵旅客收入

五月も好況

滿鐵の旅客收入は昨年以來の好調を持續して本年四月は同月收入において創業以來の新記錄を出したが、五月中の收入も同月收入の新記錄を出した、卽ち總收入は百八十四萬一千七百二十九圓で、從來の最高記錄昭和四年五月の百五十九萬二千四百二圓に比し二十四萬八千餘圓の增收である

五月末現在

滿鐵々道部收入

前年同期比二割強增

で前年同期比既に四百四十五萬餘圓、卽ち二割以上の增收となつてゐるが、左に細別を示せば(單位千圓△印減、無印增)

	本年度	前年同期比
客車	四、〇四二	八四五
貨物	一六、五〇三	三、六四八
倉庫	一五	八
諸口	五二二	△四七
總計	二一、〇八三	四、四五五

十三都市物價

概ね騰貴

【東京一日發國通】商工省調査の四月中の十三都市卸物價指數は總平均九五、二前月より[illegible]前年同期より二分七厘騰貴[illegible]は雜品一一、四、金屬品[illegible]五、建築材料一〇〇、四[illegible]品九五、三、燃料九二、[illegible]品九一、五、肥料八七、[illegible]は食糧品八七、小賣指數[illegible]八八、九、前月より三厘[illegible]年同月より二分八厘騰貴

南支の新繭

【上海特電二日發】南支の新繭は既に市場に姿を現し[illegible]各地共相場低廉に拘らず[illegible]甚だ貧弱なため各省政府[illegible]業改善委員會と協力して[illegible]濟策に大童となつてゐる

滙業銀行復活に

坂西中將動く

【南京一日發國通】坂西中將は天津浦總で當地着、中將は京は近く復活を豫想される滙業銀行の南京或は上海支店設置につき南京政府と交渉のためと見られてゐる

激增せる出入船舶

滿洲國産業の飛躍的伸展に伴ひ年に入つて大連港出入船舶は激增の一途を辿つてゐるが、統計によると本年五月の[illegible]は三八七隻、一、一八九[illegible]噸で昨年同月に比し二六[illegible]

正隆銀行

頭取 安田善四郎

市況(二日)

市場電報

株式

錢鈔

商品

爲替相場

奥地相場

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

秩父御名代宮殿下御門出

玉葉の御身畏し 遙々海を越え給ふ

光榮の商都、黎明の緊張

二日大阪にて 島田特派員發

輝かしき御使命を帶びさせられ友邦滿洲國に向はせられる秩父御名代宮殿下には初夏の夕陽に若葉輝く二日夕六時四十分、天皇陛下御宸書並びに滿洲國皇帝陛下に御贈進の大勲位菊花章頸飾、同皇后陛下へ御贈進の勲一等寶冠章を御携行、林式部長官、植田參謀次長、津田海軍軍令部第三部長、桑島亞細亞局長其の他宮内、陸、海、拓務四省の隨員を從へさせられ、高松宮殿下、同妃殿下を首め御在京各皇族殿下、陸海軍將星多數御見送りの裡に東京驛御出發一路滿洲國へと御鹿島立ち遊ばされた、御召列車は特急用C五十一號型機關車に牽引される特別編成の貨物車、一等寢臺車、食堂車、御召一等寢臺車、展望車の五車輛であるが、ただ御召列車となつた光榮に輝きつゝ暮色迫る初夏の東海道線をいと輕々と辷るが如く西下、康徳皇帝陛下を首め奉り滿洲國三千萬民衆が鶴首して御待ち申し奉る滿洲への御旅路を急がせ給ふのである、殿下の内地における御旅は御微行であるが重き御使命を帶びさせ給ふ殿下を御見送りし奉らんとの同胞の熱誠は沿線各都市に溢れて各驛毎に御見送りの準備が行はれてゐるが御召列車は三日午前一時二十五分名古屋通過、同四時四十六分大阪驛御着、五十分發の御豫定であるが大阪驛は大阪憲兵隊、曾根崎警察署等によつて嚴重に警戒されてゐる、商都大阪はまだ目覺めぬがその玄關たる大阪驛のみはただただ殿下の御到着を御待ちして極度に緊張してゐる

御召艦足柄の威容
(門司碇泊中)

其日の宮殿下

兩陛下に御暇乞

【東京特電二日發】此日御名代宮殿下には御日常の如く午前六時御起床、午前九時御來訪の朝香宮殿下を始め御來訪の宮樣方と御殿にてしばしの御別れを前に御歡談に打寛ぎ遊ばされ正午には妃殿下と

御訣別 の午餐を共に召され、午後二時宮城に御參內、天皇、皇后兩陛下に御暇乞ひ言上あらせられて御歸還、五時三十分には天皇、皇后兩陛下の御使として廣幡侍從次長を宮邸に御差遣あらせられ皇太后陛下御使として竹屋典侍を差遣はされた、かくて殿下には陸軍步兵大尉の御通常禮裝を召され御見送りの妃殿下と御共に隨員の犬塚別當、前田宮家事務官寺倉御附武官を從へさせられて午後六時

御出門 御門外を始め沿道に堵列の軍隊、在鄕軍人、青年團、市民等の奉送中を御順路東京驛に向はせられた

東京驛御發

二日午後六時四十分

これより先東京驛には御見送りの高松宮同妃兩殿下、閑院參謀總長宮、伏見軍令部總長宮兩殿下を始め各皇族王族方及び御使御參着、貴賓室に入らせられ齋藤首相、湯淺宮相、牧野內府、一木樞相、林陸相、大角海相、永井拓相を始め各國務大臣、陸海軍將星その他文武百官等親任官四十四名、高等官約三百名丁滿洲國公使等並に光榮の隨員林式部長官、植田參謀次長、桑島亞細亞局長、津田海軍少將以下が威儀を正して第四ホームに御待ち申上げた

やがて殿下には皇族御乘降口に御着、貴賓室にて各皇族方にしばしの

御別辭 を交させられた後六時半堀木新橋運輸事務所長、堀尾東京驛長御先導申上げてホームに出でさせられ奉送の人々に擧手の禮を賜はりつつ進ませられたが長き御名代宮を拜して丁滿洲國公使の目には感激の涙が光つた、かくて殿下には妃殿下を始め各皇族方に愈々御出發の御挨拶を遊ばされて五輛連結の特別列車最後部の展望車に御乘車、林式部長官以下の隨員其他隨行者等も乘車、やがて定刻六時四十分殿下には一同の奉送に擧手にて應へさせられつゝ一路門司に向け御出發あらせら

【寫眞說明】上は足柄艦內殿下の御居室、下は光榮の艦長橫山大佐

次期內閣首班に 大陸政策の諒得者を

政變必至を前にして 宇垣林會見行はれん

宇垣朝鮮總督

【東京特電二日發】宇垣總督の入京とともに政局は緊張を呈してゐるが突如發表された所謂坂野少將聲明並に同少將解職問題に端を發し軍部に於ける反宇垣熱は急に尖銳化するに至つたので宇垣總督をめぐる擁立排擊の兩派の對立抗爭は愈々深刻苛烈となる形勢の中にあつて近く行はれる宇垣總督林陸相との會見は頗る注目されてゐる、勿論軍部內の對宇垣空氣が極めてデリケートに推移してゐる折柄とて陸相總督ともに政局問題に觸れることを避けようが、一九三五・六年の危機に對處すべき軍の方針、これに關連する後繼組閣者問題に論及すれば勢ひ政局に對する陸軍の意向を披瀝することゝならう、卽ち

一、三五・六年の危機を切拔けるためには何よりもこの時局に對し充分認識する人物たるべきこと

一、この意味において滿洲問題解決に對し積極的の抱負經綸を有し具體的の政策を有する人物であること

一、軍部は所謂大陸政策と稱せらるゝ對露對支の重大問題を有する次期內閣の首班者は軍部の抱懷する大陸政策を諒解支持するは勿論これを遂行し得るといふことが絕對的條件であること

等を根幹とするものでこの會見の內容如何は直接宇垣總督出馬の重大なる鍵となるものと見らる

林陸相

政局動向を語る

宇垣總督齋藤首相を訪問

【東京特電二日發】政變必至とみらるゝ折柄次期政權への最有力候補者と目せらるゝ宇垣朝鮮總督と齋藤首相との會見は二日官邸に行はれたが現下の政局不安に關しても忌憚なき意見の交換が行はれた模樣で首相に課せられた問題として一九三五・六年の國際危局を控へ次期政權の見すゑもつかざるに輕々に進退を決するは非常時內閣の責任に鑑み飽まで回避せればならぬといふことをもつてし總督の意向を聽取するとともに今後の政局の動向についても具體的意見の交換を行つた模樣である、なほ首相の意向によれば明年の軍縮會議を控へて東鄕元帥を失ひまたさきには山本伯逝きて首相が海軍の長老としても國家につくすべき責務ありといふのだが、かゝる責務が首相にないことは明らかで統治的に綱紀問題の責を負ふた當然とみられてゐる

用濟次第歸る

宇垣總督談

【東京二日發國通】宇垣總督は二日齋藤首相と會見後左の如く語[illegible]

總理との會見は朝鮮諸問題の大綱に關してのみ話し合つた自分は更に豫算關係の問題につき高橋藏相に、米穀問題につき後藤農相に、又滿蒙移民に關し廣田外相並に永井拓相に、更に又山本內相等にも會ひたいと思つてゐる、大體十日頃迄には用務も果すことが出來やうからそれが濟み次第歸鮮したいと思つてゐる

"平沼說"の上昇

坂野聲明は贔負の引倒し 淸浦派は閉息の姿

【東京特電二日發】坂野少將聲明の刺戟は意外に熾烈で海軍部內は手近の霞ケ浦航空隊や橫須賀鎭守府との間に突發的往來が行はれ、また各地鎭守府や艦隊との間に通信が頻々たる等餘程の衝動を興へたがかくの如き緊迫せる動勢が政界に與へた影響も重大で宇垣總督上京時頭同派に大なる痛擊を加へた結果になつた、坂野少將が財部、岡田兩前海相の秘書官で、宇垣總督と同じ岡山縣出身であり特に今井田總監と同鄕の關係があるために裏面に糸を引いたものがあらうとの觀測も加はり、この聲明をもつて宇垣派に對する海軍部內の打診を試みたものと解するものもあるがその結果は猛烈たる排擊熱を一時に高めて部內に二潮流があるとはいへ殆ど全海軍の總意が強硬なる聲明反擊となつて現はれたので結局坂野少將の聲明は宇垣派に對するひいきの引き倒しとなつた かくして宇垣總督排擊熱を更新した政界の眼まぐるしい動向は反動的に平沼派の擡頭を促し一時淸浦派に合流を策した勝田主計、大塚維精氏等は中間に迷うてゐる有樣で全く閉息したとみえた平沼派の陣營は頓に活氣を呈してゐると

林大使を慰留

廣田外相訓電

【東京二日發國通】林駐伯大使は辭任を申出たが廣田外相はこの際邦人移民制限法案通過後の善後策に關し多くのなすべき仕事があるに鑑み林大使に對し職に留まつてその方策を講ずる樣慰撫激勵の訓電を發した模樣である

齋藤首相

小山法相から 黑田問題聽取

【東京二日發國通】齋藤首相は黑田次官問題その後の調査經過を憂慮し二日午後一時半より小山法相に黑田問題について詳細なる說明を求め約半時間に亘る協議した

通郵設關問題

通車と同時解決

【上海特電二日發】北支の通車設關問題に關しては、南京政府は通車實施に伴ひ當分發生することゝなる問題はそのまゝ承認することゝなるべき事實は完全に解決した、尤もその具體的辦法は他日に讓る方針に內定したといふ

對滿政策確立のため 强力內閣の出現必要

滿洲關係方面の要望

【東京特電二日發】滿洲關係方面では、從來對滿經濟國策の確立、日滿統制經濟の調整等の重要政策に關し、現內閣の無力を痛感して居るので一般に有力なる新內閣の出現を期待して居る、卽ち昨年來焦眉の急といはれた滿鐵改組を含む經濟國策の具體化については、過般來中央政府に移され、拓相、陸相間に數次協議が行はれたが、齋藤首相は拙速を惧れて容易に根本對策に乘り出さず、現地では弊害漸次表面化しつゝあるに拘らず根本方針がきまらない、斯くては滿洲經濟建設も豫定の如く進める事が困難で或は日滿關係に暗影を投ずる惧れなしとせず、この際强力なる政府によりて快刀亂麻を斷ち、山積せる日滿諸問題の解決を行ふ事が熱望され、特に日滿關係に難關を招來しつゝある一原因として指摘されて居る現地の滿洲關係人事の大刷新を政府更迭を機會に斷行せん意圖もあり、要するに對滿諸政策確立のため有耶無耶の現狀を打開するに足る內閣を希望する意向が强い

御召艦に伺候

要港部の首腦

御召艦足柄の大連港內碇泊後、旅順要港部板原司令官は天龍艦長伊澤大佐、淀艦長後藤大佐、驅逐隊福原中佐その他各艦長、所轄長及び要港部幕僚隨行し御召艦に伺候する筈で、板原司令官は六日御上陸前に一般伺候者と共に伺候する筈である

御名代宮殿下御土產〃長門〃模型

光榮の運轉手

【新京特電二日發】御召自動車の運轉手は神戶市神戶區三ノ宮一丁目五九現滿洲國國務院顧問宇佐美勝夫氏の乘用自動車運轉手山下永太郞(三七)氏に決定、二日其の發表を見た

林總裁扈從

滿鐵職務乘車者決定

秩父御名代宮殿下御召列車御乘車に際しての滿鐵扈從者は左の如く決定したが、なほ線區司令部員資格において滿鐵囑託將校一名が職務乘車する筈である

總裁 林博太郞
理事 村上義一
鐵道部長 羽田公司

滿鐵列車ホテル

滿鐵々道部では御召列車乘務員の宿泊用として六月六日から新京驛構內に列車ホテルを開設することゝなつたが一般の利用は斷ることになつてゐる

結局は三强會議

獨、蘇は參加を好まず

【ロンドン一日發國通】軍縮豫備會議は十五日頃から開始されるが參加の意思を正式に表明のアメリカ、日本の外フランス、イタリーも參加と見られるが佛、伊の參加は形式的のものに過ぎず實質的には日、英、米間に折衝が行はれ[illegible]イツは豫備會議には出席を希望せぬが明年軍縮會議への出席權を確保する決意を固め列國もドイツがベルサイユ條約中陸軍制限規定の廢棄を希望する以上來年締結されるであらう、海軍條約にドイツも調印すべきを熱望して居り正式會議にドイツの參加は當然とされるがロシアも豫備會議には參加の意思はないが正式會議への參加は期待されてゐる

御出迎のため

【新京特電二日發】秩父宮殿下お出迎へのため滿洲國政府では四日午前九時發はとにて沈宮相、劉宮相秘書官、張掌禮處長、遠藤總務廳長、關口秘書官、田中外交部庶務科長、中島需用處總務科長、渡邊供給係長の諸氏を派遣する事になつた

奉迎豫算計上

【新京特電二日發】滿洲國政府では奉迎費として曩に卽位大典費追加豫算の際十萬圓を計上したが一日の持ち廻り國務會議に於て第二準備金十二萬七千八百圓合計二十二萬八千圓の奉迎豫算を計上した

御渡滿諸費支出

【東京二日發國通】大藏省は二日秩父宮殿下御渡滿に關する諸費を左の如く第二豫備金より支出の旨發表した

一、在滿公館奉迎諸費(外務省所管)九萬圓
一、御乘艦派遣諸費(海軍省所管)一萬五千圓
一、奉迎諸費(關東廳特別會計第二豫備金支出)九萬九千三百七十七圓

英外相歸國後 愈よ會商開始

【東京一日發國通】英國の招請に基き明年の軍縮會議に對する豫備會議は既に日米の回答が英國側に手交され佛伊兩國からの回答も近く到着する見込なので目下ジュネーヴに赴いてゐるサイモン外相がロンドンに歸國すれば各國別に豫備會商開始となる模樣である而して會商は原則として二ケ國間の折衝によるものであるが或る問題につき各國間の意見が一致すれば各國が一堂に會して之を最後的に決定することもあるべく更にロンドンの他米國その他に於ても外交機關を通じて折衝が進められることも當然豫想されてゐる

戰債問題 大統領教書

立法手段無用

【ワシントン一日發國通】ル大統領は一日戰債問題に關して議會に教書を送り同問題に關する過去の情勢につき概說した後米國の戰債問題の根本方針を明かにしたがこれは從來屢々大統領自身並びにその他當局より公式又は非公式に闡明せられたところを方式化したものであり

一、議會は今會期中戰債問題に關する立法をなす必要なし
一、米國は債務國が原則として債務を充分に認め得る事を要求する
一、併しその債務國の經濟の具體的方法に關しては個別的の折衝を開始する用意を有する
一、米國は債務國がその財源を經濟的用途に消費するか或は不生產的國家主義的目的に費消するかに無關心であり得ず、此の如何は米國のそれぞれ債務國に對する態度を大いに左右する
一、戰債問題と賠償問題とは如何なる意味に於ても關聯ない

等の諸點を明かにしたものである

社説　我ブラジル移民の反省點　今後の移植民問題にも關す

吾人は曩に我ブラジル移民に關して反省注意すべき點あるを陳べた。それは從來彼國に在住する我官民が、常にその大衆動向を顧念せず、政權把持者にのみ注意を拂つた傾向があるといふことだ。此の傾向は獨りブラジルに於てのみならず、他の同胞移住地にも通有する我が國人の反省ではなからうか。何れの國に於ても最も強い力は國民にある。如何に官權の威力が盛んであつても、最後の歸結は民衆の利福に求められねばならぬ。殊にブラジルの如き國土全體が猶ほ開拓の途上にある地方では繁榮の基礎を構築補強するものは民衆である。隨つて最も注意すべきは民衆と民衆との融和であり、理解である。内外政治當局者の任はこの理解を合理化させ、事務化させるにある。

◇

その證據には我國政府の彼地に基礎附けた植民地の如き、實際その地に入植する者が、却つて屢々自國官權の繁瑣な干渉と無經綸な指導力とに累ぜられて居る。殊に純民族的集結の利益を過信するのが官民共に我が國人の通弊だ。その結果は植民地内に他民族と有無相通の互助的餘裕なからしめ、主權國民をして國中國を造るとの誤解を生ぜしめ易い。殊に農業植民の如きは他の商工業と異なり、對立的競爭よりも共同融和を主とする相磨的工作に俟たねばならぬ。勿論初期の植民地には風土慣習の異同に因る便不便はある。併しそれは單に短時日の過渡狀態であつて、何時までも孤立獨往することは准されない。ブラジル既開地は最早や右樣の過渡時代を過ぎて居る。

◇

それを我が官僚的外交は見誤つて居り、現地入植者亦誤れる國家主義に倚賴し過ぎて來た。事ある毎に訴ふる所は本國官憲であり、何事にも排日の名を冠せずには已まぬ。この傾向は更に資本的方面にもある。現に同國日本植民地における金融機關を見れば、それ等機關の對象物は非常に局限的である。爲替銀行も、移民會社も、動もすれば搾取主義を以て植民に臨み、後者をして現地事情に馴れるに從ひ、却つて他國の金融機關を通ずるの利益にして、移民會社に頼らぬ自由渡航を擇ばしむるに至つて居る。更に他國資本組織との合辦にも累次の誤謬があつて、曾て南サンパウロ鐵道とイグアペ植民地との接近策に就いて、眼をこの相助關係の結成に注ぎ得なかつた如きその一適例だ。

◇

かうした民族的獨善傾向は、或る意味の純潔を維持するに於て理利共に必要だが、一たびその應用を誤らんか、自づから孤立無援の輪奐を形成させざるを得ない。殊にブラジルの如き雜居共存を旨とする國柄では、政治の原則として種族の渾融を必要とする。同國の全土中でもサンパウロ州の輿論が、常に概れ邦人の眞價を認め、他の諸州と態度主張を異にし來れる所以のものは、固より初期の我が移植民が謙抑してその制に服從した爲でもあるが、而も地方の資本力に對して一にその要する勞力を提供するに過ぎない爲でもあつた。然るに今や我が植民の富度漸く彼等と對立狀態となり、更に一般大衆の自覺心も亦政治の動向を支配せんとするに至つた。隨つて我が移植民問題の如きも、政府と政府との事務的交渉のみに依らずして、各種の系統を包擁する大衆と大衆との深い融雜居を圖り、勉めて對立孤行の傾向を減殺させねばならぬ。

◇

吾人が斯く云ふは、決して故らに自屈を同胞に強ふるのではない。寧ろ我が國人が彼の如き勤勉なる奮鬪を續け、他の如何なる種族にも劣らぬ成績と貢献とを寄與しながら、動もすれば意外の障碍に遭遇することを憤るからだ。今次の入植民比率問題の如き、我邦の爲めには勿論甚だしき不利であつて、政府者と民間有力者と、相一致して之が改善に盡瘁すべきであるが、顧みて我が國海外植民の前途を思へば、漸を逐うて大を成すべき堅實なる覺悟の必要なるを思はねばならぬ。換言すれば、ブラジル移植民問題は、獨り同地方のみに局限された事柄でなく、苟も我が同胞の進出せんと欲する各方面への警鐘だ。その間敢て或は臆斷輕擧、對内的にのみ通用する縱論橫議に沒頭すべきでない。

ドイツの大豆入禁　拔打ち的に實施
滿獨バーターは無根の風説　ハイエ通商代表確言

ドイツの製油原料輸入禁止問題に關するドイツ政府より目下星ケ浦ヤマトホテル滯在中のドイツ通商代表ハイエ氏あての公電は五月三十日に到着したが電文中に不明の箇所あり、問合せ中のところ二日朝詳細の返電あり、一切の事情が明白となつた、これによれば五月三十日以前の契約物は差支へなきも三十日以降契約物の輸入を禁止する 禁止期間は未定で目下協議中であり決定次第通知するとのことで、ドイツ政府の意向としては相當の豫告期間を置く豫定であつたが、事前に外間に洩れたので即日實施になつたものらしい、なほ本輸入禁止が目下滿洲において行はれて居るドイツと日滿兩國との大豆對ドイツ製品の物々交換交渉を有利に促進するためであるとの風評に對してハイエ氏側では頭から否定しドイツはかゝる小策を弄する必要なく又日獨貿易の現勢より見てもかゝる事は出來る筈がない今次の輸入禁止は全くドイツに金がなく從つて信用がないので輸入爲替資金が缺乏したため已むを得ず一時やつたことで、幸ひ滿洲大豆の輸入も一巡濟んで輸出閑散期になつたので比較的實害のない時期が選ばれたわけであると説明してゐる

故元帥追悼會　經費可決　大連市會續會

第八十三市會續會は二日午後二時半小川市長以下參與員並びに若月副議長以下二十六議員出席して開會、直に前回紛糾した大連市旅費規程中改正の件を上程し立石議員 委員會修正案と參事會案を折衷して委員會案の「市長助役、收入役及び名譽職、宿泊料十二圓、日當十圓、支度料六百圓以内」を「市長宿泊料十二圓、日當十圓 支度料六百圓以内」「助役、收入役及び名譽職宿泊料十二圓日、當八圓、支度料五百圓以内」に修正したいと動議を提出して五十嵐議員質問あり採決したが少數にて否決され結局前回に成立した高塚議員の動議即ち委員會報告通り可決確定した、次いで東鄕元帥追悼祭擧行による「昭和九年度大連市歳出歳入追加豫算の件」(金四百圓)に入り芦刈議員が抽象的な的はづれの豫算論を振廻すも議長取合はず、高塚議員の二讀會省略原案可決の動議成立して可決確定し三時閉會した

日本入超を振替へ　解決するより外ない
入禁理由は金保有高減少

【ベルリン一日發國通】二十九日發表された外國からの大豆輸入禁止の法令につきベルリンで直接滿洲國より大豆輸入を取扱つてゐる三井、三菱支店等では驚愕しきつてゐるがドイツが大豆輸入を禁止したのは滿洲國に對する敵意からではなく國内の金保有高減少により對外支拂が不可能となつたためで支拂能力が復活すればこの法令は撤回されるかも知れない、何故かといへばドイツは滿洲國豆粕の最大顧客であり又大豆がなければ油脂工業も人造バターも一頓挫を來し又家畜の飼料にも忽ち困るからである、然しこの法令が出た以上は表面的には滿洲國とドイツとの豆粕取引は全然不可能となつたものと見ればならぬ、滿洲大豆を將來ドイツに賣るまでには滿獨間の貿易といふ考へを日獨貿易の考へに引直し日本の對獨貿易に於ける日本入超額を利用して滿洲大豆の割當制度に割込む交渉をするより外に途なきものとみられる

弗再切下げ　各國の通貨制度調査の後　ロージヤス教授談

【京都二日發國通】米大統領のブレイン・トラストの一人たるエール大學のロージヤス教授は卅一日上海から神戸着當地に滯在中左の通り語る

上海に派遣されたのはルーズヴエルト大統領が銀法案に關し銀論者牽制のためと傳へられたが臆測に過ぎない、余の使命は各國の通貨制度の調査報告だアメリカは今後弗切下げを更に行ふ意思ありやとの問ひに對しては余の使命を果した上決定するわけで今はいへない

"濟民"進水式

【ハルビン特電二日發】江防艦隊では東北造船所において新艦濟民の建造に着手してゐたが愈々完成したので二日午前十一時進水式を擧行した、特に新京から來哈した張景惠軍政部大臣、黑木海軍中佐その他多數列席盛大に行はれた

防空知識 (3)
州内各主要地に　監視隊本部設置　約廿の監視哨配置

防空監視

來襲せる敵機を成るべく早く發見し、成し得ればその企圖、襲撃方向、兵力等を後方に報告して防衛部隊に戰闘準備の時間を與へ且つ防護地全般に亘つて消極的防空處置に就かしめ得るやう、前方に遠く防空監視哨を出す、大都市にあつては約百五十キロ乃至二百キロの直徑を以て描きたる圓周上にある地點から十二乃至十六キロの距離間隔を以て配備し、その粗密の度は敵情、地形などに從つて決定され、更に數個の防空監視哨を統制するために交通々信の便利な地點に防空監視隊本部が置かれる

◇

即ち今回の演習においては熊岳城、普蘭店、貔子窩、金州、大連及び旅順に防空監視隊本部を置きその下に約二十の監視哨を配置するほか、海上でも各警察署の海洋丸、遼海丸、長風丸を初め、本演習に參加する船會社所屬船舶も防空監視哨を立て敵機を發見した際は大連無線電信局を經てそれぞれ豫じめ定められたる通信方法によつて防衛司令部に報告することになつてゐる、また各警察署、滿鐵電信電話會社、金福鐵路公司等は演習期間、それぞれ通信網を構成し地區防空監視隊と防衛司令部との通信に當るべく充分打合せてゐる

◇

これを具體的に述ぶれば州内各警察署長は警察官、在鄕軍人、青訓生徒、滿鐵社員等を以て當該地區防空監視隊を編成し地區防空監視隊長の指揮を受けしめ、監視隊長は所屬監視哨より敵機發見に關する報告を受けて「發見哨所名、發見時刻、發見方向、機種、機數」を防衛司令部に報告すべく、また毎日午前五時及び午後六時に監視隊本部附近の晴雨、風向、風速、雲量、雲の高さなどの氣象報告もなすことになつてゐる、次に防空監視哨は使用すべき通信機關に近く上空に對する視界ひらけ靜謐なるところに置かれ、哨長は通常一名の歩哨と共に監視に當り(其他一名を通信員兼控員に當て殘餘は豫備として休憩待機す)敵機を發見すれば直に自己哨所名、發見時刻、發見方向、機種、機數、高度を監視隊長に報告せねばならぬ

◇

監視哨の任務は敵機を速かに發見するにあることはいふ迄もないが敵も生死を賭して決行する空襲であり從つて天候、氣象、晝夜等を巧に使ひ分けるので我々が平素飛行機を見るやうに確然とは明視し難いのはいふまでもない、その第一は高度であつて日常見る飛行機は千米乃至二千米の高さを飛んでゐるが、三千米以上になると音響が聞えて來る方向と飛行してゐる現在の位置とが著しく違つて來る、現在世界で最も優秀な爆撃機は最大速力三百キロ以上、上昇能力六千キロ以上といふから、餘程氣をつけないと音響を聞き落してしまふ

◇

また敵機としては一時航路を變更し無用の旋回飛行をなし又は發動機の音響を極力止むるといふやうな苦心によつて監視哨の目も耳も掠むべく、飛行機の色彩にしろ專門家の研究したところによれば銀色又は黄色の面も輝かしい色の翼は地上からの觀測を甚だ困難にするさうだ、現に天氣の晴れ渡つて風もないある日、黄色の乙式一型偵察機と濃綠の甲式四型戰闘機を共に高度三千米の上空に飛ばして見たら形も小さい速力も速い後者が前者よりも見易かつたといふ實驗成績が殘されてゐる

されば監視哨が迅速適確に敵機を發見するか或はボンヤリしてゐて知らぬ間に敵機の進入を許すかは後方における防空戰闘機の戰闘の成否及び消極的防空活動の運遠に大なる影響を與へるのであるから防空監視の任に當る人達は眼を皿のやうに耳を兎のやうにして晝夜怠らず監視すべく、何れにしても祖國防空の最前線にあつて敵機の來襲方向と睨合ひを續ける監視哨の任務は重且大といはねばならぬ

日本綿布割當に　英、佛伊と共同戰線
裏面策動奏効の兆か

【東京特電二日發】某所着報によれば英國は日本綿布人絹の割當につき佛國、伊國などゝ共同戰線を張るべく裏面策動を續けて來たが佛國の植民地屬領に對日割當を實施せよとの猛運動が起り出した、また絹物、人絹の本場リヨン地方の製造家、商人は植民地、屬領地のみならず佛本國においても日本品に販路を奪はれたので英國の例に倣ひ速かに割當を實施せよと政府に迫つてゐる

リヨン商業會議所は國際協定による勞働條件の均等化及び協定不實行國品の輸入禁止を提唱しその協定成立まで日本品輸入割當制を適用せよと決議した

ロンドンの權威筋では英國が日本との世界市場協定を斷念し拔打的に割當制を發表した前後の經緯、態度からみて英佛政府間に何等かの默約があるとにらんでゐる、右に關しリヨン商業會議所會頭レルジュヴイネル氏は次の如く語つてゐる

絹物人絹における日本の進出は綿布、金物、化學工業品にまで擴大し今や多數佛國産業の死活問題化した、日本はランカシアの八倍餘りの綿布を輸出し絹の錘數は佛國の百倍に達してゐる人絹の輸入は一九三〇年には輸入總額の九分であつたが一九三二年には五割五分に増加した、昨年の上四半期中佛國の絹織物は日本品により印度支那市場から殆んど驅逐された

これに對し佛國政府がどう動くか注目される

西原借款整理　外債問題に日本指導役たらん
有吉公使汪氏と會見

【上海特電二日發】有吉公使は外債整理問題に付き近く汪精衛氏と會見具體的交渉を開始する模樣であるが本問題の成行きは今後列國をリードするものと觀られて居る

政變氣構へが勿怪の幸　西田電々重役歸連談

東京より歸任した西田電信電話會社取締役は語る

鮮銀と交渉の結果、利率四分五厘、期限十年(二年据置)拂込期日七月二十日の條件で社債八百萬圓を發行することに決つた政變氣構で起債市場が緩漫だつたのに惠まれて四分五厘といへば滿鐵の社債よりも幾分安いわけだ、期限にしろ滿鐵傍系會社々債等よりも餘程長くて而も二ケ年後は隨意借換も出來ることになつてゐる、遞信省との無線電話通信協定は當該局長の更迭のため未だ締結を見ないが、七月中旬迄には開業出來るであらう

北鐵從業員數

【ハルビン一日發國通】某機關の調査によれば現在の北鐵從業總數は一萬五千五百餘名でその内ソ聯人約六千八百餘名、滿人約八千三百餘名、白系人約四百名で數においては滿人が最も多いが、職員はソ聯人が滿人よりも二割多く、從つて上級從業員はソ聯人の占めるところとなてゐるつ

忠靈塔建設基金　募集期日の延期

曩に財團法人忠靈顯彰會主催本社後援の下に廣く淨財を募集中の四大忠靈塔建設基金は續々として集まり本社取扱高も既に一萬四千四百餘圓に達してゐますが、右受付期日は五月末日限りのところ都合により六月末日まで延期取扱ふことになりました、讀者各位の熱誠なる御贊助をお願ひ致します

後援　滿洲日報社

八相　投書歡迎（五十行以内）

蠅討伐の作戰　滿鐵衞生研究所　河野通男

◇綠滴るアカシヤ並木の鋪道を流行のパラソルが行く、淺黄色の幌をかけて洋車が通る、初夏の大連は實に印象的だ、然し此の風情も束の間、やがて名物の蠅の來襲に惱まされればならない滿洲を誇る文化住宅でも、蠅除けの網戸無くては夏を過ごせぬ有樣は文化都市大連の皮肉な半面だ。

◇蠅撲滅の必要性は毎夏各方面から提唱され、近年市役所や警察署が此の爲に多大の努力を拂はれて居る事は誠に感謝に堪へないが、その實績を充分に擧げるには是非とも市民が一致して當局の作業に協力することが絶對に必要だと思ふ、蠅の撲滅位簡單で何人にも實行出來、又實行して成績の擧がる作業は少いのであるから、各家庭でも是非蠅の撲滅に御留意を願ひ度い。

◇蠅撲滅の方法は御承知の如く蠅の幼蟲即ち蛆の發生する樣な不潔物を其の都度速かに處置して了ふ事が理想的だが、之は中々手數である、次善の對策は飛ぶ成虫よりも飛ばぬ蛆を退治するに在る、即ち便所、塵芥箱等凡そ蛆の發生する場所には悉く殺蛆劑を撒布するのであるが、殺蛆劑には澤山の種類があるから其の選擇を誤らぬ樣注意せねばならぬ。

◇滿鐵衞生研究所の詳細な試驗の結果によると「マゴチン」が最も殺蛆效力卓越し、殺菌力も強く石炭酸の數倍に當り、次で「ミケゾール」も可なり優秀であるが、從來一般に使用された石油乳劑の如きは殆ど無效である。

◇先日の本欄で生石灰が蠅の驅除に有效な樣な記事を拜見したが滿鐵衞生研究所の試驗の結果では殆ど效力を認めぬ、殺蛆效力の判定には特別の注意を要するから、生石灰が利く樣に見えたのは多分觀察の誤りであらう、石灰の白粉を撒布すると見掛けは一寸良いが效力は無いから推奬は出來ぬ。

山田眞市氏へ　貴下の投書の内容につき詳細承はりたく當係まで御足勞願ひたし(係)

サ總領事招待

【東京二日發國通】滿洲國公使館は今回サルヴアドルの滿洲帝國承認を慶祝する意味で來る九日午後六時三十分よりサ國領事シグエンサ氏を主賓とし公使館二階に陸海各省、參謀本部其他約五十名の關係者を招き盛大な晩餐會を催すこととなつた

聖德實業會總會

市内聖德實業會では三日午後三時から聖德會事務所において定期總會を開き昭和八年度事業及會計報告後昭和九年度收支豫算、定款變更の件を附議し、役員の改選、店員の表彰式を行ふと

旅順少年團入團式

旅順少年團では例年の如く來る十一日白玉山南斜面廣場に於て入團式を擧行するが本年の新入團員は新舊兩市街を通じ四十名である

白玉山淨化奉仕

旅順商工青年團では四日午後一時から民政署に於て幹事會を開き任期滿了の副會長選任を行ふ、又同團では來る八日白玉山招魂祭の翌日九日午前九時から白玉山頂一帶の淨化作業奉仕を爲す事となつた

人事

▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)二日午後七時三十分着列車にて來連星ケ浦ホテル
▲松原梅太郎氏(營口稅關長)二日午後七時三十分着列車にて來連遼東ホテル
▲廣戸茂吉氏(神戸會社員)二日午後七時三十分着列車にて來連ヤマトホテル

大觀小觀

長いことではあるが、重大御使命を擔はせらるゝ秩父宮殿下の御資格に對する御稱呼について解釋が兩樣に岐れてゐる▲或る方面では「御名代の宮」と稱し奉るべしといひ、拓務省關係では「御差遣の宮」と申上ぐべきだといふ▲對滿政策の不一致が斯樣なところにまで現れたものとすれば重ね〲長い▲天羽聲明に續いて海外にショックを與へた坂野聲明は、かへす刀で宇垣内閣不排擊まで聲明して政界軍部を驚かせたと見る間もなく忽ち引込ませられた▲贊成も反對もせぬものならよけいなことであるが聲明を必要とした理由、此の聲明を不可とする理由、相錯綜して軍部の政治干與、不干與問題の前途をいよ〱複雜とする。

市況(二日)

株式　諸株保合

内地市場後場休會に氣乘らず諸株共閑散裡の保合であつた

後場　◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	—	二五六
	中	—	二五六
	引	—	二五六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
日産	—	[illegible]	[illegible]	—
東新	—	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—

◇難取引　土木企業　一六〇

特産　大豆強調

後場の定期は大豆は賣物薄にて強調を辿り豆粕、高粱は共に閑散保合を示し豆油は不申であつた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(強調)單位厘　限月・寄付・高値・安値・大引　六月末、七月末、八月末、九月末 [illegible]　出來高　百三車
▲豆粕(保合)單位厘　六月限 [illegible]　出來高　九千枚
▲豆油(出來不申)
▲高粱(保合)單位厘　七月末 [illegible]　出來高　五車
▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)　寄付・大引

混保(袋込)大豆(裸物)　三六八〇　三七三〇　出來高　百車
普通(袋込)大豆(裸物)　三六三〇　三六三〇　出來高　十車
豆粕　一一九〇　一一九〇　出來高　一千枚
豆油　出來不申
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔　鈔票強保合

後場材料薄なるも圓爲替の弱含みを眺めて保合商狀を呈した

◇定期後場(單位錢)　寄付・高値・安値・大引　期近 [illegible]　出來高　七十六萬圓

◇現物後場(單位錢)　銀對金・銀對洋・金對洋　一時、二時、三時 [illegible]　出來高(銀對金十六萬六千圓　銀對洋一萬一千圓)

商品

後場　出來不申

奥地市況

種別	限月	後場寄	後場引
▲奉天奉票對金票	現物	五、七〇〇	
▲奉天國幣對金票	現物	一〇五、八〇	一〇五、九〇
	先限	九四、六五	九四、五〇
▲奉天國幣對鈔票	現物	一〇四、五〇	一〇四、五〇
▲新京國幣對金票	現物	一〇五、八〇	一〇五、八〇
▲ハルビン國幣對金票	現物	一〇六、〇〇	一〇六、〇〇
▲ハルビン大豆	六月	五七二五	五七二五
	七月	五八二五	五八〇〇
	八月	五九五〇	五九二五
	九月	六〇五〇	六〇〇〇
▲ハルビン小麥	六月	一、二八七五	一、二九〇〇
	七月	一、二八〇〇	一、二八五〇
	八月	一、二六〇〇	一、二六〇〇
	九月	一、一六〇〇	一、一六二五

市場電報

大阪期米

限月	後場寄	後場引
當限	二五四八	二五四七
中限	二五八〇	二五八二
先限	二六〇三	二六〇〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
當限	二四二三	二四二三

東京期米

限月	後場寄	後場引
中限	二四六九	二四六八
先限	二四八八	二四九一

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
當限	二五二六	二五六三
中限	二五九五	二五八七
先限	二六〇五	二五九九

限月	後場寄	後場引
六月	二三三〇〇	二三六〇〇
七月	二三一九〇	二三三八〇
八月	二二六八〇	二二九〇〇
九月	二二三五〇	二二五一〇
十月	二一八八〇	二二〇〇〇
十一月	二〇七四〇	二〇七九〇
十二月	二〇七八〇	二〇七二〇

驛と地委の意見衝突
安東驛舍新築に暗影
逐に對立は鐵道部と地方部へ
新驛舍は當分お預か

【安東】安東市民が多年待望した安東驛舍の改築は現在の驛舍が滿鐵線驛中でも最古のもので甚だしく腐朽してゐるのと滿洲の玄關口なることに鑑み鐵道部では昭和十年度にいよ〳〵新築することに内議が決定しほゞ重役會議に掛けるまでになつてゐたのだが意外な事情が發生したゝめに鐵道部と地方部の間に意見の相違を來し或は改築案は延期されるに至るやも圖られない模樣である

安東驛は驛舍は古いがホームは滿鐵各驛中でも最も壯麗長大を誇るものであるが現在の驛舍はこの大ホームの北端に在るので ホームとの均衡と乘降客の便を考慮し新築驛舍はホームの中央部即ち現在驛舍の南方とすることに決定してゐた、然るに安東地方委員側では現在の驛舍が安東のメーンスツリートである大和橋通の正面に位置してゐることを理由として驛舍が現位置を動くことに反對し、これがために地方部と鐵道部の意見の不一致を見るに至つた模樣である

安東驛としては新築驛舍の位置は大和橋通と最も繁華な市場通の二大幹線道路の中央部に位し、驛の前に圓形の廣場を設け大和橋通と市場通の兩方に通ずるやうにするのが市街交通、市街美、市民の便利及びホームとの關係等あらゆる點から觀て合理的であるとの見解に一致し關驛長もこの説を堅持してゐる模樣であるから一部地方委員側が反對論を撤回しない限り驛舍新築は當分お預けを喰ふことになりはしないかと氣遣はれてゐる

新帝國を慶祝して
けふ各地で運動會
一齊に盛大なる催し

滿洲里　三日興行せられる大典慶祝大運動會は當地市民の熱誠なる自發的希望に依り盛大に興行すべく種々計畫が進行中である、大體當地には滿洲體育協會支部の設置無き爲め此度大會には諸經費支出無きものなるも市民は自發的に大會を催すべく熱誠に希望して居りかくの如きは御大典後急速に進展せし五族協和の實情を物語るものである

大會當日は種々宣傳が行はれる筈で大體旗行列及び飛行機、自動車、馬車を利用してビラを撒布し「ポスター」等による宣傳に力を注いでゐる、蒙古與地方面へは蒙古兵及び蒙古貿易商人に依囑し御大典慶祝の宣傳をなす方針を採りその他來賓には仁丹、一般民衆には晝食の用意をなす筈である

鐵嶺　日滿學生待望の滿日聯合御大典記念大運動會は三日午前七時三十分より滿鐵運動場において盛大に開催せられ滿洲側からは楊會長以下各機關代表有力者多數出席の筈につき日本側も成るべく多數出席し意義ある大運動會たらしむべく援助を希望すと、なほ雨天の際は運動場の使用可能となるまで延期すると

遼陽　遼陽縣管内十區から選拔した十九校の滿洲國體育協會遼陽分縣會主催の大運動會は三四の兩日城内四大廟前運動場に開催すべく準備中であるが同運動大會は鄭國務總理を總裁に戴き王縣長會長に濱田參事官副會長で極めて盛大に行ふと

奉天の豫定

【奉天】御大典奉祝日滿聯合大運動會は早くより市民間に大センセイションを捲き起してゐたが、いよ〳〵會期も迫り六月三日國際運動場に於いて午前八時より左のプログラムで擧行される筈

合同體操（滿洲國小學校男女高級生）ラヂオ體操第一操（日本各小學校五六年男生）四百米接力（奉天商業學校男子生徒）八百米接力（滿洲國男子中等學校高級生）遊戲「奮錦標」（瀋陽縣立撫軍屯小學校及大舍英屯小學校）旗體操（奉天商業學校女子生徒）合同體操（滿洲國男子中等學校初級生）大球リレー（省公署各廳、市政公署、協和會）大球リレー（日滿各學校教員）走幅跳（模範競技）（出場者岡田和好、翠英賢、石橋觀一郎、香川省三）ラヂオ體操第二操（日本各小學校五六年女生徒）遊戲「騎接球」（省立第一第四小學校高級女生徒）聯盟體操（奉天高等女學校生徒）圓盤投（模範競技）（出場者山田源市、岡田和好、郭清榮、中西榮八）合同體操（南滿中學堂生徒）千米瑞典式リレー（醫科大學、Y・E・C友誼團對抗）遊戲「暑往寒來」（市立第一、第二小學校高級女生徒）千五百米競走（一般及學生）手旗信號（奉天中學校生徒）合同體操（省立第一女子師範、第一女子初中、女子工科職業生徒）

營口商業銀行
爲替取扱開始

【營口】營口商業銀行は昭和八年十一月開設され一般銀行業務の取扱ひを見合せ專ら過爐銀廢止に依る營口市況の挽回を策し低利資金の貸出しを以て商界の救助と沈滯を振興すべくつとめてゐたが今回爲替事務の取扱を開始することゝなつた、其種類は委託取立普通爲替及普通當座振替、電報爲替及電報當座振替等で取引先は中央銀行支店所在の各地である

五龍背の螢狩り
七月一日の溫泉デー

【五龍背】昨夏滿洲では珍しい螢狩を呼物に溫泉デーを催し非常な人氣を博した五龍背宣傳會は本年も來る七月一日の日曜に溫泉デーを開催することになつたが本年は螢を昨年の二倍も集め福引や模擬店なども設ける筈で會費も昨年より安く大人一圓、子供五十錢位にしてウンと人を集める計畫である、なほ昨今の五龍背は新綠さあやめの滿開で風光麗美を極め入湯客は例年ない增加振りである

製鋼所起業一周年
盛大な記念式
各工場全部を公開

【鞍山】昭和製鋼所の起業一周年記念式は一日午前九時より本社大食堂に於て擧行されたが、滿鐵側よりも日瀨、武部、三瀦諸氏參列製鋼所各重役社員一同着席を待つて開式、先づ伍堂社長より全社員に對し訓示するところあり、次いで舊製鐵所時代よりの十五年勤續者を表彰、賞品及賞狀を授與したが、續いて社旗掲揚式に移り一同玄關前に整列し、工場バンドの奏する社歌の曲につれて嚴かに白字にクロスSの製鋼所社旗を竿頭に揚げた

かくて慰靈祭に移れば一同玄關前に設けられたる殉職社員日滿人五十三名を祭る祭壇の前に並び修祓、招魂詞奏上、獻饌、祝詞等の諸行事神官により執行はれ伍堂社長より祭文を奏上、終つて神職、社長、遺族の順にて玉串を奉奠祭典を終り、記念撮影をなして閉式、それより一同三階露臺に設けられたる祝宴場に入つて開宴伍堂社長の挨拶、來賓代表武部滿鐵商事部長、鞍山市民代表森地方事務所長、獨逸人技師代表ボッテンベルグ諸氏の祝辭あり、酒杯をあげて大いに起業一周年を祝び且將來の多幸を祈り同十一時昭和製鋼所の萬歲を三唱して祝宴を閉ぢた

當日は午前八時より各工場全部を公開、日滿全市民の參觀に供したが何しろ製鋼壓延工場を初め建設最盛期に於ける同所實況を參觀せんとする人々で非常な賑ひであつた

六道溝に匪賊
民家燒かる

【奉天】一日未明臨江縣六道溝に匪首双江の率ゐる約二百名の匪賊團襲來し掠奪放火を行ひつゝあるとの報に接した四道溝駐屯の滿洲國軍は急速出動したが同日正午當地警務廳に達した原地よりの情報によると

匪團襲擊に六道溝にあつた警察隊員十八名は同地自衞團及び壯丁七十名を非常召集し警察署を防禦陣地としてこれと對峙應戰せるが賊團は南北に分れ縱走する市街民家に放火し一擧市街地に侵入を企圖せるも警備隊員必死の防戰に遂に賊團も十數名の負傷者を出し匪首双江も致命的重傷を負ひ退却した

この戰鬪において農民三名死亡し民家三十二戸を燒き拂はれたと

集金を橫領

【奉天】岡山縣生れ藤井勝二（二一）は霞町四十四番地橫井音吉方の外交員として雇はれてゐる際得意先より集金を橫領去る四月三十日逃走渾河遊覽場仲彥太郎方食堂に何喰はぬ顏をして雇はれてゐるのを發見、一日午前十時奉天署西村刑事に取押へられ本署に引致目下嚴重取調べ中であるが餘罪續々發覺

山林警備隊
近く增員

【安東】鴨綠江採木公司の臨江、長白兩縣内各地の作業所は流筏期に入つて匪賊の蠢動絕えず編筏に甚だしい支障を來してゐるので同公司では自衞のため昨年編成した山林警備隊の增員を計畫し奉天省警務廳に認可を申請中であつたがすでに同廳の認可を得たので近く奉天省治安維持會の承認を俟つて〇〇〇名の增員を實行することになつたが、新募警備隊は主として長白縣の各林場に配置される筈である

望兒山に登山道
千明氏が石段を建設

【熊岳城】滿洲の名山、傳說の山として、一度熊岳城に下車する人々には、此の傳說の望兒山は、一度南滿を旅行する人々の眼に奇異の輝きを與へると共に是非頂上を極めて以て忘れられぬ印象として殘る峻坂は、容易に登山し難く、此の名所も遠く仰いで名殘り惜しき感じきりなるも屹立せる峻厳の中に浮ぶ此の奇の如く廣野の中に浮ぶ此の奇ってゐるが、唯海中の燈明臺く立ち去られたものであつた然るに今回この名所、尊き傳說を持つ山に、女、子供なりとも容易に登り得て昔を偲びつゝ渤海の靑波を眺めさせんものと、熊岳城農事試驗場員千明康氏が自費を擲つて頂上に至る石段を建設し今後幾千萬人の登攀者のため永劫に意義ある仕事を遺すことゝなり目下建設中の石段も近々竣成する模樣で今後登山者のため大いに喜んで期待されてゐる【寫眞は近く登山の道を開かるゝ熊岳城望兒山】

村岡氏の葬儀

【奉天】三十日夜賊彈を受けて死亡した橘立町十三番地奉天署兵事係故村岡喜兵(三七)氏の葬儀は一日午後三時から橘立町葬齋場においてしめやかに營まれたが奉天署から立川署長以下署員その他親戚知人多數の會葬者あり盛大裡に午後四時終つた

太平洋佛教大會
滿洲國代表
奉天省から六氏推薦

【奉天】來る七月全日本佛教青年會聯盟主催のもとに東京及び京都において第二回汎太平洋佛教青年會大會が開催されるが同會は太平洋沿岸各國の文教青年會の親和提攜及び佛教誠心發揚の實際的方法考究の目的をもつて四年毎に開催されるもので本年はあたかも佛曆二千五百年に當るため中華民國、北米合衆國、ハワイ、カナダ、印度、錫蘭、シヤム等の代表一千餘名を招集し特に盛大に行はれる筈で滿洲國もこれが大會派遣代表を目下詮衡中であるが奉天省からは左の六氏が推薦されてゐる

▲顯勤合（二十六歲）黃教刺嘛奉天皇寺
▲贊北揚札布（廿七歲）同廣慈寺
▲大禪（二十九歲）臨濟派禪宗北鎭縣北鎭廟
▲天承（二十八歲）曹洞宗禪宗遼陽祈福寺
▲宋遠（二十三歲）臨濟派禪宗遼陽保寧寺
▲蓋一（二十三歲）毘盧派禪宗北鎭双龍寺

尙ほ同大會において討議せられる問題は

一、各國佛教青年會の現狀報告
二、佛教の世界文化に貢獻する方策如何
三、人種並に思想問題に對する佛教徒の態度

等十三項目に亙つてゐる

各機關の大奉仕に
民衆歡樂の極致境
大石橋娘々祭の全貌

【大石橋】滿洲四國民自體の年中行事中其の最も國土的鄕土色の濃厚なる娘々祭典をより效果的に實效を期する爲め大石橋日滿各機關は綜合的統制下に而も有機的に協力團結し歸一目標に向ひ各々獨特の職能を以つて一齊に奉仕工作をを行つた

一、滿鐵の奉仕　迷鎭山麓に臨時停車場設立、無料休憩所を設け湯茶を接待
二、社員會の奉仕　假停車場及迷鎭休憩所を設け飲料水を山中腹に接待
三、地方事務所の奉仕　松田所長總指揮の下に平田地方、日地庶務各係長全所員を動員して知名士の接待各機關との有機的連絡
四、鐵道愛護村の奉仕　五箇所に給水所及び休憩所を設けて參詣客を優遇
五、電々會社の奉仕　重信局長國光技士大童さなりラヂオ放送を計畫し、協和會出張辦事處に公衆電話を設置
六、電燈會社の奉仕　會期前迷鎭山に出張所を設け逐次出來上る千餘の露店に洩れ無く配線工事を施し送電點灯、探照燈に依り滿洲レコードを放送しマイクロホンを以て汽車の發着時間其他ニュース放送
七、輸入組合の工作　賣店を建設
八、市民協會の工作　滿洲文化協會に代り同協會が例年宣傳し來りたる殖産獎勵と産業開發の本旨を繼ぎ宣傳に努めた
九、協和會の工作　施療班を編成し娘々廟の利藥たる治眼、授兒幸福を目標に大々的施療を實施映畫班は新京事務局派遣員と大石橋辦事處附時保映畫技士汗々くで民衆を喜ばし又宣傳隊を編成帝政實施の本義滿洲國の現狀及產業開發の立場より各種宣傳物を配布、電灯會社の應援を得て全山に二百燭光數百を照明し不夜城を出現
一〇、其の他機關の活動　營口商業實習所學生の實習販賣戰、營口協和會の彩票付販賣、南北商務會の聯合商戰
一一、滿洲日報社の工作　滿洲日報社に於ては武田編輯局員を特派しスケッチに依る宣傳材料を蒐集せしめ又直井經理局員を派して社としての次年度計畫の資料を集めしめた
一二、各警備機關の活動　大石橋守備隊、警察署、憲兵隊、滿洲國警察第二分署等各警備機關は相互密接なる連絡を持し百萬民衆の保護、交通整理につとむ

かくて各機關活動の百萬大衆に及ぼしたる感化は實に偉大なるもので此の盛況を事變前に比較せんか建國僅かに三年王道警政の餘慶が斯くも如實に出現したか心ある民衆は感涙を吞んで天廟に三拜して居る樣是れ正に康德御代の赤裸々な姿である（寫眞は鐵道愛護寸劇をみる群衆）

高粱殼の加工に
大工場設置
◇敷地は四平街か

【四平街】東京に本社を有する日滿高粱工業株式會社は近年社運の隆昌に伴ひ滿洲國内に高粱加工大工場を設置すべく創立事務所を東京に設け擧てより各方面に運動中であつたが、五月十日第二回現地調査員として事務員田川喜一氏外數名を派遣、滿鐵沿線各地に亘り詳細踏査せしめた結果、該工場は多量の水を要する點より調査員一行は水質良好にして水量に富む公主嶺、鐵嶺、四平街の三ケ所を候補地に選定し、一先づ東京創立事務所に歸任した

田川喜一氏の語る處を綜合するに當四平街は第一水質、水量の點に、第二運輸交通上他の候補地を凌駕して居り最も好適地として有望視してゐたから或は歸任後協議の結果當附屬地内に設置されるのではないかと見られてゐる、而して右會社は資本金三百萬圓の堂々たる株式組織にして土地確定次第巨資を投じて工事に着手する意氣込みである、因に加工々場の製作品目はパーニ、パ壓搾生高粱板三、高粱紙、支那紙、包裝用紙四、その他高粱稈等でこれが原料は主として高粱殼であると

綠風吹く北滿の野
四千邦人の大行樂
賑つたチチハルデー

【チチハル】四千の在留邦人が鶴首待望の的であるチチハルデー野遊會兼運動會は雨禍に一日延ばされて廿八日午前九時から江風に綠草戰ぐ省立男子師範學校運動場に於て華々しく幕を切つて落された夜來の五月雨止めども、綠風膚にうそ寒き陰翳なる空に氣遣ひつゝ定刻前より會場さして大嫩江畔の堤を急ぐ老幼男女は三々五々、長蛇の陣を布き、定刻には一周四百米のトラックは觀衆の黑山を築いて盛會を豫約してくれる

斯くて午前九時、前年の優勝チーム日滿官衙聯合軍主將大島君が捧ぐる優勝旗を先頭に、官衙滿鐵、實業の三軍精銳、應援團役員等がグラウンド中央に整列するや、君ケ代合唱の後、會長内田領事開會の辭を述べ續いて優勝旗を返還、小學校兒童の遊戲によつて幕は切られ、百餘のプログラムは順を追うて觀衆の眼前に展開された、一般競技を點綴する三軍選手の對抗陸上競技に汗を握る觀衆、飛ぶ應援のつぶて、スターターは名に負ふ滿洲跳躍界の重鎭淺坂君、正にスポーツ日本の最前線に於ける豪華な縮圖版だ

選手競技に一般競技に四千の邦人總動員の熱狂裡に午前から午後へプログラムは進められ、雨雲を破る太陽に野遊會氣分は最高潮に達して、午後五時チチハル未曾有の盛況裡に大會は終つた、選手對抗競技の榮冠は遂に滿鐵チームの頭上に輝き、昨年の覇者官衙軍一敗地に塗れて哀れを止め、實業チームは力戰よく滿鐵の牙城に迫りつゝ第二位となつた、斯くて競技終了と同時に賞品授與式にうつり、佐藤滿鐵チーム主將に優勝旗以下各種目優勝者にカップ及び本社寄贈のメダルその他それ〳〵内田會長より授與の後、萬歲を三唱して閉會したが、選手對抗競技の成績は次の如くである（砲丸は十二封度）

百米　十一秒八佐藤（滿）
四百米　五七秒本間（滿）
千五百米　五分二秒小松（實）
圓盤投　三一米五〇齊田弟（實）
砲丸投　一四米三六齊田弟（實）
走高飛　一米六五大島（官）
同　同　矢後（滿）
走巾飛　五米九九矢後（滿）
四百米繼走　一分五二秒　滿鐵チーム

▲總得點　滿鐵二五・五　實業一六　官衙九・五（寫眞は郊外を行進する野遊會の自動車行列）

功勞の警察官に
賞金賞狀を授與

【奉天】本年一月二十九日北大營に潛伏中の匪賊團逮捕に對し決死的活動を試み當時賊彈に斃れ殉職した瀋陽警察廳管下第五署司法主任姚殿昌以下に對する表彰方について警務廳では審査調査中であつたところ

一日三谷廳長の名をもつて殉職した姚司法主任に對し檢擧賞與百圓を送つた外當時生傷を負ひつゝ奮闘した警官曲廣春に七十圓、同匪賊團檢擧に際し指導大いに活動した岸本指導官以下數名にそれ〳〵表彰狀並に賞與金を送つた

尙滿洲國警察官に對する犯人檢擧による表彰は今回が最高表彰である

仙子兒

吉林省の舒蘭では、最近家賃が暴騰したので、家主と借主とがめいめい〳〵團結して對抗を續けて來たが、縣公署の裁定は遂に借家人側にあがり、縣令を以て惡家主をたゝきつけた。

◇

吉林樺甸縣の王子成といふ相當な〇持ちのところへ、後妻志願者が二十餘名といふ殺到ぶり、しかもその大部分が商家の人妻なので、よく〳〵探索してみると、不景氣に苦しんでゐることゝ、相手が金滿家で正式にその後妻になるならば、いつそ自分の妻を……といふことが判つた。

◇

熱河省阜新縣捐稅局々長華岳春氏は、公務打合せのため承德に滯在中、二十五日の晚、廣隆旅館で鴉片を呑んで自殺した。原因は未詳なるも、家庭問題で厭世したものではないかといふ。

蛟河山縣の山中に警匪づめに追ひ込められた吉林省の巨匪謝文東はこんなことを言つてゐるさうな。素晴の日本の女性を見たので、願ひの不利な戰歷したから退却したのだと。尤も此奴は黃沙教の迷信家で、黃沙教では婦人の素肌を見ることを極端に忌んでゐるらしい。

◇

河北省灤縣の樊效賢といふ石炭屋さんの、次男の新嫁さんが一週間ばかり前、玉のやうな可愛い男の子を生んだので一家大喜びのところ、一二三日前のこと、おむつを換へるとき、その赤ちやんが女の子に變つてゐるのを發見して上を下への大騒ぎ。

◇

就任後、することゝ爲すことが兒角ケチがつき、すつかり悄げてゐる北平市長袁良氏は、就任以前、名揚江南　運乖塞北　といふのが出たが、なアにと無理に就任したのが善くなかつたと、今更悔やんでゐるさうな。

會と催し

◇鳳凰城警察署新廳舍地鎭祭　一日午前十一時から驛前郵便局の隣接地で
◇本溪湖〇〇隊披露宴　一日午前十一時半から同隊營庭で
◇熊岳城小學校父兄總會　三十日午後七時半から滿鐵クラブで會長豐野繁雄、副會長湯川秀夫、評議員田坂氏以下役員を決定
◇鐵嶺西田天香氏歡迎會　四日午後一時から鐵嶺滿鐵クラブで
◇西田天香氏講演會　四日午後二時から及び午後七時から滿鐵クラブで
◇營口水電定時總會　三十一日午後三時より營口總商會で配當年一割
◇金州金組十周年自祝宴　一日正午から金州會事務所樓上で
◇滿電鞍山支店八周年記念式　一日午後九時より同支店で勤續者を表彰、庭球紅白試合、野宴
◇明治天皇聖跡保存會々長侯爵西鄕從德氏、同副會長伯爵井上滿純氏講演會　五日鞍山中學及び同高女で

セールセメント會社

【撫順】撫順のセール・セメント會社設立は滿鐵重役會議で決定されたので近く拓務省の認可が到着次第直に工事に着手し明年五月中に完成、六月より年額二十萬トンの生産を開始することになつたがこの工場地は製油工場西側に五萬四千平方米の敷地が指定され所要經費二百五十萬圓の豫定である

滿洲學生競技
大會を觀る
村上國平

◇…滿洲學生競技聯盟は第四回の對校選手權大會を五月二十七日奉天國際運動場に擧行した、結果は滿洲醫大五十二點半工大四十七點半、工專二十點を以て醫大の連勝に歸したが、優勝が最後の繼走に至つて決定するなど勝敗の點からすれば可成り興味を盛つた試合であつた。

◇…戰前樂な優勝を豫想された醫大は故障者續出と翠、廣瀬の不振とで苦戰し、之に對し工大は林、津山等の活躍に依つて後半盛り返へし一時は優勝の可能性を具はせたが繼走に失敗して長蛇を逸した、工專は賴む數根振はず醫大山田に押へられて他に喰込む者なく全く優勝圈外にあつた、對校的面白さは別とし記錄的に見れば目ぼしいものは砲丸投げて山田（醫大）の最後に出した十一米八五のみで他は甚だしく見劣りし滿洲競技界の興味を繫ぐものゝなかつたことは物足りなかつた

◇…翠（醫）の復活は近々の中に實現されるであらうし投擲の山田（醫）數根（工專）の精進によつて學聯の投擲陣は相當の期待を懸け得るものとなり得るであらうがトラック競技は尙一段の研究と努力とを必要とする樣に見受けられた、跳躍に於ては翠（醫）の不振は別として高田（醫）も元氣なく僅かに走高跳に一米七〇をオーバーしたに過ぎなかつた、棒高跳の津山（工大）は記錄こそ惡かつたが、突込みの研究によつて將來を期待し得る

◇…對抗競技の陷り易い弊として兎角競技會の進行が鈍くなり勝ちであるが、本大會も僅か十二種目に五時間を費して折角のゲームをダラしてしまつた、敢て觀客本位と云ふ譯ではないがもう少しスピーディに進行しなければ時流から取り殘される、競技會をスピーディにするには選手の自覺も必要だが、先づプログラムに時間割を入れ、時間通りに招集して不參者は棄權と看做してドン〳〵進めることだ競技者には氣の毒だがこれ位の犧牲を敢てせねば仲々革正は出來ぬと思はれる

◇…學聯も既に第四回の大會を行ふに至つて聯盟の基礎も非常に確かりして來た、内地の學聯が極東大會問題等で加盟校の脫退とか除名とかで醜を曝してゐる時滿洲學聯は加盟校少數乍らガッチリ腕を組んで進んでゐる、しかし滿洲學聯が内地學聯に對して力強い發言權を持つ爲めには矢張り先づその競技的實力を持たねば駄目だ、滿洲學聯競技者の今後一層の自省努力を望み度い

沿線往來

▲衆議院視察團一行　一日午前十時旅順へ、白玉山參拜、要港部要塞、關東廳訪問即日離旅
▲岡本正夫氏（平壤覆審法院長）一日旅順着即日離旅
▲柿原琢郎氏（同檢事長）同上
▲吉村文吉氏（元旅順重砲兵大隊長）同上
▲小宮幸藏氏（旅順後樂園技手）東京における花卉展覽會視察の爲め一日上京往復一ケ月の豫定
▲粟屋秀夫氏（滿鐵審査役）一日朝鐵嶺へ即日南行
▲阿川幸壽氏（同審査係）同上
▲五十嵐松氏（新任鐵嶺醫院齒科醫長）一日着任各方面歷訪

家庭

あす！全國一齊に 虫齒豫防陣 "護國愛齒"大行進曲

明六月四日は恒例の蟲齒豫防デーで日本齒科醫師會主催、内務、文部、陸軍、海軍四省後援の下に全國一齊に盛大な蟲齒豫防陣が張られますが、關東州では關東州醫師會が主體となつて次のやうな各種の催しがある筈です。そのプロローグとして今晩六時半から大連齒科醫師會員森糸平氏がマイクを通じて「蟲齒豫防に就て」の講演をJQAKから放送する筈です。當日の大連市内の催し物は

▲各小學校、中等學校、公學堂、幼稚園等で先生若くは齒科專門醫から虫齒豫防に關するお話や齒磨教練をやる

▲各小學校、公學堂、幼稚園の全兒童に對して護國愛齒のマーク（紙製胸章）をつけさせる

▲各小學校から優良齒牙を持つてゐる兒童を選出し午前八時から正午まで常盤小學校でその再診査をして最優良兒、優良兒を後日表彰する

▲午後五時から全齒科醫師會員が拔齒一本づゝを持寄り常安寺で供養會を催し日下會長の弔辭などがある

その他各學校、病院、クラブ等多數集合する場所にポスターを掲げビラを配布する等は例年の通りです。

酸氣が大敵

こゝが消化作用の關門です

食物が先づ第一に消化作用を受けるのは口の中です、卽ち齒で嚙み碎かれそれに唾液に含まれてゐる消化液がしみこんで最初の消化作用が行はれるので、從つてよく嚙まずに胃に送られた食物はよく消化される筈がありません。この「嚙み碎く」といふ重要な任務を持つてゐる爲に齒は元來非常に堅く出來てゐて殊にその表面に冠さつてゐる琺瑯質の組織は殆ど鑛物に近い硬さを持つてゐますがただ酸にあふと割合に弱くて溶け易いのです。厄介なことに人間の口中には無數のバイキンが住んでゐて、食物のカスなどが殘つてゐると忽ち其處に集まつて酸を作るのです。

齒の表面が少し位酸に溶かされただけでは蟲齒になりませんが、溶けた部分はザラ〳〵になりますので一層食物のカスなどがつき易く從つてバイキンも繁殖して段々内部に侵蝕して行きます。かうして穴は次第に大きくなり、それが段々ひどくなると病菌が齒髓内にまはつて敗血症とか膿症とかいふ恐ろしい病氣を起して命を失ふ事も珍しくないのです

では どうしてこのムシ齒を防ぐか？先づ口中を常によく淸潔にして食物のカスやバイキンを驅除する事、齒をよく磨くこと、すること、齒ブラシは朝だけでなく夜寢る前に使ふことが一層肝腎です。食物では豆類は一番酸を作り易いし、米、ビスケット、餡菓子の類は齒につき易い。又食物をよく嚙むことも齒を淸潔にする一方法です。ここに野菜、肉、果物のやうな纎維の多い食物をよく嚙むとその纎維が齒の表面を摩擦して今まで附いてゐたカスまで掃除してくれます。しかしムシ齒の初期といふものはなか〳〵自分で氣がつきませんが多少とも水がしみたり、痛みを覺えたりしたら、旣に有害なバイキンが侵入した證據ですから一刻も猶豫なしに適當な手當をせねばなりません。（大連齒科醫師會長日下卓四郎氏談）

歌 迎奉 秩父宮殿下

曲・歌作　教科書編輯部選

防空家庭教科書　第三課

指導官の指圖第一

滿洲電信電話會社總裁　山内靜夫氏談

狼狽は禁物 如何なる場合においても市民家族、殊に老幼は周章狼狽しないといふことが一番大切だらうと思ひます、空襲によつて受ける生命財産等の損害は割合に少いのでありますが、その精神上の損害、卽ち大恐慌が起るといふことによつて精神的損害を蒙ることが非常に多いのであります。恰度大震災や大火災におけるところの恐慌より以上の大なる恐慌が起るのでありますから、あわてるといふと死ななくともよい人が死んだり、怪我しなくてもよい人が怪我したり、燒けたりするのであります、その場合皆が落着いてその日々の指導者の指圖を受けるやうにするのが如何なる場合においても最も大切であります。

怖るゝ勿れ 常識として知つて居るだけのことを知つて居つて後は自然の運命に委すやうな氣持で、時の經つのを待つて居ったら良からうと思ひます、海軍や陸軍に依る攻擊なども違つて何年も何箇月もやられるといふことは空襲においては無いのであります、數分若くは長くても數十分位のものだらうと思ひますから、その間泰然として大國民の態度を以て居る場合には案外何ともなく經過して了ふであらうと思ひます、大連のやうな街は日本の街と違ひまして火事も割合に少なからうと思ひますし、窓や戸口をよく塞いで置いたならば小ひさい爆彈の破片なんかそんなに怖いこともないと思ひます、毒瓦斯の防護も障子や唐紙の日本の家屋よりは餘程やりよいと思ひますから皆さん安心して充分防空常識を養成して置かれたならば日本内地の街の人よりは餘程よからうと思ひます。

樹木と水分 唯大連といふより滿洲の都市は非常に樹木と水分が少いのであります、將來澤山樹木を植ゑ至るところに水があるやうに都市の經營をするといふこと

スポーツ用語辭典

スパート（陸上水上等）決勝點に入る直前奮進する事をいふ

スプリング・ボート（水上）ダイヴィングに用ふる跳躍板のことをいふ

スプリント（陸上）全速力で疾走することを言ひ、又短距離のこともいふ

家庭顧問

チリ紙は有害でせうか

【問】月經中上等のチリ紙を使用しても身體に害はないでせうか？實は便所が水便ですので脫脂綿を使ふのに困るのです。脫脂綿を使ふとしたら何かよい始末法を御教へ下さいませ（一少女）

【答】チリ紙はいけない　月經中脫脂綿を使用する目的は外部を淸潔に拭くためとアテワタとして月經帶で固定して血液が衣類や他の部分に附着して不潔になるのを防ぐためですからチリ紙は不適當です。昔はシノビといつて綿やチリ紙等を丸めて内部に挿入して血液の漏出を防いだものですが、これは甚だ誤つた方法で是非止めなければなりません。何故なれば血液が腟内に蓄溜して綿、チリ紙等に附着してゐる無數の菌のために腐敗を起し腟炎、子宮膣管カタル、子宮内膜炎、子宮實質炎等を惹起するからです。使用した後脫脂綿は充分血液を洗去つた後塵箱へ捨てるか、風呂の下ででも燒却するさかすれば不都合はありません（岩男其二郎）

物が二重に見えて困る

【問】三十一歳の人妻、二週間程前から急に遠方の物がぼんやり見えるやうになり、次第にひどくなつてこの頃は一、二間先の物が二重になつて見え非常に不快です、眼病でせうか？疲勞のせゐでせうか？療法御教示願ひます（安東一女性）

【答】屈折機の故障か眼筋麻痺でせう　御文面で見ると屈折機の故障か或は眼筋の痲痺かと思はれます。が一應專門的診察の上でないと病名も療法もお答へ出來ません（三根辰一）

景氣回復

ペンシルヴァニア大學商業學教授ハーバート・ヘス博士の新案景氣回復法……

一、一切の生産的な勞働は毎日午前七時より正午迄の間の時間に限定する

二、一切の分配＝勿論その中には判賣なども含めて＝は正午より午後六時までの時間に限定する

三、最後にあらゆる享樂娛樂機關は午後六時より夜中の十二時までの間に限定する

かくすれば人々は働く時だけは働きその他の時間つまり正午以後からは自由に買物が出來、また自由に遊ぶことが出來るから商品の賣行きの增加するといふ譯。

アイロンと霧吹　洋服地にアイロンをおかけになるに先立つて霧吹をする場合は、冷水でなしに微溫湯を用ひることです。この方がしめりが布地にむらなくすんすん擴がつて行きますから大變重寶です。

學藝

童話の重要性に就て（下）

山川亮

話界もグリムの時代からアンデルセンの時代に移るべきであつた。そして大正、昭和の時代に幾人の童話作家が生れ出たか……

科學新説　齒科衛生論

齒科衛生の原則「齒を淸潔にすること」に對し最近異説が擡頭してゐる。その新學説派の急先鋒ジョンスホプキンス大學化學衛生教授マッコラム氏はいふ「健康な齒牙の保存には食物の適當……

蚊（下）

刈田仁

新刊紹介

南蠻彩船 (147)

鈴木氏亨作　布施長春畫

渦紋 (五)

う。堺の經師屋を出てから、奈良の春日野の奥に住居したのもほんの束の間。浪花の町で、亞禮奈樣の姿を見た人があると云ふので、ひとりで訪れていつた途中、バッタリ會つたのが鬼のやうな庄右衛門だつた。それから床に就いて年も暮れた……亞禮奈樣、今頃はどこにどうしてゐられるやら、どうぞして、便りの一つもよこしてくれたら、こんなに日毎夜毎苦しまずに濟んだらうものを。

「――あ、わたしは生きてるのがいやになつた」

楓の白蠟のやうな頰を傳つて、淚がポタリと落ちた。

彼女は、さめ度もなく泣けてくるのであつた。

凝と灯を見詰めてゐると、明日をも知れぬこの世の果敢さが思はれ、悲しさと、頼りなさで、無精

生駒山中、山を燒く火に追はれ燒死を免れようとして崖から墜落し、幸ひにも父彌陀王に廻り會つて助かつた楓は、天王寺村の家に歸ると、間もなく病の床に就いた。

長い間の辛勞、旅での苦難、戀しい人を探し求めて、悲しい旅をつゞけてゐた長い間の漂泊――一つは氣づかれもあつたらう。そんなことで枕に親むやうになつた彼女であつた。

その夜も、早くから溫かい布團の中に、花瓣のやうに痩せ衰へた身を横へて、來し方行末のことどもを考へるのだつた。

彼女は、かすかな灯影を部屋に落してゐる灯を見てゐると、何となくわが身が悲しまれてくるのだつた。

――わたしといふ人間は、どうしてこんなに不幸なんだらう。去年の夏から、戀しい亞禮奈樣が、現に同じ町の堺にきてゐながら、會ふことも出來ないのだ。何故神樣はかうわたしにつれないのだらうに淚が湧いてくるのだ。

「――亞禮奈樣!亞禮奈樣!」

彼女は、細い、糸のやうな聲で呼んだ。

冷たい大氣と、重い壁が恐ろしい運命の神のやうに、彼女を威壓してゐる。そこには戀しい人の姿も、面影さへも現れて來ないのだ。

「もう考へまい。考へまい。いくら考へても思うても駄目だ。あの人はわたしに、その姿さへ見せてくれないのだ。あゝ、し、死んで了つたのではないか。緣起でもない。決して、決して……」

何時の間にか、彼女はすや／＼と眠つて了つた。

×　×

(おゝ、そなたは楓殿ではないか?)

亞禮奈の聲だつた。――

(あッ!亞禮奈樣)

楓は嬉しさと驚きで飛び上つた。

(そなたは、これまで、何うしてゐやつた)

(毎日／＼、あなた樣のことばかり思うて、泣いて過ごして居りました)

(おゝ、いとほしや)

(でも、あなた樣に逢へて、こんな嬉しいことはございません)

亞禮奈は、楓の肩に手をかけて絕えて久しい邂逅を歡び合ふのだつた。

(そなたにも長い間苦勞させた。これからは、いつまでも／＼、そなたと一緒にゐる。心配することはない)

(わたし嬉しい。あなたに會へたのだから、もうこの上はなんの怨みもありません)

(わしは南蠻へも歸らない。いつまでも、いつまでも、そなたの傍にゐる。そして助左衛門殿を狙ふのを、斷念しやうかと思つてゐる)

(えッ!助左衛門樣と喧嘩をするのを、おやめになるので御座いますか。ではこれから二人仲よく……)

(おゝ、さうぢや、これもみなそなたのためを思うてぢや)

周圍が急に騷々しくなつて、彼女は眠りから醒めた。

「あゝ、今のは夢であつたか!」―

楓は、がつかりして、父の彌陀王を呼んだのだつた。

日本棋院春季大手合戰譜

先　二段　鈴木ひで子
　　四段　藤澤庫之助

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

●六一れノ八(7分)　○六二わノ八(23分)
●六三れノ十二(36分)　○六四れノ七(2分)
●六五そノ八　○六六そノ七(5分)
●六七るノ三(2分)　○六八さノ四(22分)
●六九わノ三　○七〇りノ三
●七一たノ五　○七二そノ五
●七三そノ六　○七四れノ六(1分)
●七五をノ二(6分)　○七六はノ六(2分)
●七七ろの四(20分)　○七八はの八(12分)
●七九はノ十(7分)　○八〇ほノ三(17分)

所要時間累計　白五時五分　黒四時五分

―【4】―

對局者の言葉

(白)六十二とカケる事により上下の黒の連絡を斷つことは出來ましたが、黒六十五までの實利は兎も角も現在です、五十八の方針は明らかに失敗でありました

(白)六十八では兎も角も七十五にサガリ、次に(を四)からの出ギリを見るのでなければならなかつた

(黑)七十五にサガられたら、黒も(ぬ六)のケイマツギは省略できなかつたでせう

(白)それから右上隅方面に策動を試みるべきだつたと思ひます

(黑)七十五を怠ると白にこゝをサガられて一團の大石が眼無しになつてしまひますから七十五は省略できませんが、その前に七十一七十三は手順として打ちました、後に(そ四)からキッてのヨセの遺利をねらつたのですが―

(黑)七七はこゝを打つとすればこんな物かと思はれました、隅を治まつて置く事は次に左右いづれかの白を攻める可能性を殘す所以ですから―

戰の跡

◇白五十八から六十九もこれに依り右下隅を確定せしめ白七十六、七十八を治まらせず、從つて六十八、七十の白にも響かうといふのです

◇黒七十三は單に(そ四)をキッて白の應手を試みる方がまさつてはゐまいか◇白八十までなり、黒も容易に樂觀をゆるされない形勢である、六十五までの左邊における實利は小さくないけれど―十二とカケて黒を隔てた作戰は然し相當面白いと思はれる

本社特選　新棋戰【其二】

香角交　角落番
七段　齋藤銀次郎
四段　梶一郎

【圖は六八玉迄の局面】

▲八六歩　△同歩　▲同飛　△七八玉　▲三一角　△七六歩　▲五二金右　△六六銀

(齋藤氏持駒　ナシ)

▲八二飛　△七五歩　▲三三銀　△七七桂　▲四二玉　累計二十八手

土居八段講評　梶君の八二飛は早計にして、是では敵に七五歩と突き出され、角筋を留めらるゝのみならず、桂を活動する事も困難である、一旦七四歩と指し桂の利用を圖り置けば、後に至りて六筋よりの逆襲が利く道理である、齋藤君が七五歩と益々位を張つて敵の一切の仕掛けを封じたのは好い。

萩原七段解說

梶氏の三一角は、四五歩と位を取る順もあるが、四六歩と逆襲されては自ら混戰を求める事になつて面白くない、それで三一角と引いたのであるが、是れには次の三三銀以下自玉の整備を圖る意味も含まれてゐるのである、齋藤氏の七六歩は、八七歩と打つと形が定まるので、次に六六銀と出て七五歩の順を窺つたのである、梶氏の五二金右は次に四三金と上つて楠園ひにする準備で、齋藤氏の六六銀は七五歩の位取りと、次に五八飛と廻り中飛車模樣も含まれてゐるのである梶氏の八二飛は、敵に八七歩と受けさせて然る後に七四歩と突く積りだつたのであるが、これは先に七四歩と指すべきであつた、齋藤氏の七五歩は敵に八六歩と打たれても八八銀で、次に七六金、八五歩の順で有利となるため、七五歩と位を取つたのである。

ラヂオ

大連 (JQAK 六五〇KC) 六月三日

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
一〇・〇〇 レコード
一一・五五 (新京より全日滿)「東鄉元帥の薨去を悼みて」外交部大臣謝介石

午後の部

〇・五〇 (東京より) 野球試合實況(東京大學野球聯盟リーグ戰)―明治神宮外苑野球場より中繼―「立教對明治」擔當アナウンサー山本
六・三〇 講演「齲齒の豫防」關東州齒科醫師會理事森糸平
七・〇〇 (大阪より) 長唄「浪花の四季」青木月斗作詞、杵屋佐吉作曲、杵屋佐吉外
七・三〇 (東京より)「東西寄席めぐり」(其の一)―東京上野鈴木亭より中繼―(一)替り目　古今亭しん馬(二)曲藝「一つ鞠の曲」春本助次郎(三)雜俳　柳亭芝樂(四)漫談　柳亭左樂(五)屁火事　桂文樂

奉天 (MTBY 八九〇KC) 六月三日

午前の部

九・〇〇 子供の時間(レコード)
九・三〇 お話「夏の衛生」滿洲醫大望月昇
一〇・〇〇 子供の時間(滿語)講話「兒童惡習之害」王馨波
一〇・三〇 ニュース
一一・五〇 講演(大連に同じ)

午後の部

〇・五〇 野球試合實況―神宮外苑野球場より中繼―東京大學野球聯盟リーグ戰「立大對明大」
五・〇〇 子供の時間
五・二五 ニュース(鮮語)
五・三〇 演藝(同)
六・三〇 日曜講座「遺傳のお話」(其の二)醫學博士鈴木直吉
七・〇〇 長唄「浪花の四季」(大連に同じ)

七・三〇 東西寄席めぐり(大連に同じ)但し左の如く種目變更あるやも知れず
七・〇〇 歌謠曲
七・三〇 箏曲
八・〇〇 長唄
八・四五 時事解說(鮮語)
九・〇〇 演藝(滿語)

新京 (MTCY 五七〇KC) 六月三日

午前の部

八・三〇 (東京より) コドモの時間一、合唱混聲四部合唱二、女聲三部合唱三、男聲四部合唱、四、混聲四部合唱、東京教育コーラス團ピアノ伴奏大和安雄、同佐治恒夫、指揮田村虎藏
一〇、五九 滿洲音樂レコード
一一・五〇 講演(大連と同じ)

午後の部

〇・二〇 (東京より) 絃樂四重奏
〇・五〇 野球試合實況(大連に同じ)
五・〇〇 コドモの時間(鮮語)童話
五・三〇 演藝(鮮語)
六・三〇 講演　飯田海軍中將
七・〇〇 (東京より) 歌謠曲
七・三〇 (東京より) 箏曲
八・〇〇 (東京より) 長唄
八・四五 講演(鮮語)「東邊道在住同胞の近狀」滿洲國民政部社會課金鍾音
九、〇〇 演藝(滿語)

京城 (JODK 九〇〇KC) 六月三日

午後の部

一・〇〇 野球試合實況(京城中等學校リーグ戰)龍中對京中、京商對善隣=龍山グラウンドより中繼=
一・五〇 (東京より) 野球試合實況東京大學野球聯盟リーグ戰、立教對明大=明治神宮外苑野球場より中繼=

六・〇〇 童話劇「寢坊の……物語」立正童話劇協會、指……夫、伴奏立正音樂團
六・二五 (東京より) 產業……ス
七・三〇 (東京より) 講演……議官海軍大將加藤寬治
八・〇〇 (同前) 歌謠曲
八・三〇 (同前) 箏曲
九・〇〇 (同前) 長唄

ラヂオレーヤに似た雜音が入る

【問】本年四月下旬から毎夜ラヂオレーヤに似た外來ブリブリの連續雜音が入ります、殊に波長三四〇米より五〇〇米の間が最も強く、このため聽取不能となります、當局認可の施設なのでせうか(出所)然らざる場合は調査の上これが取締を願ひます(公主嶺聽取生)

雜音防止装置をつけると防げる

【答】現在ではラヂオに對する雜音妨害を取締る規定がありませんから、施設者において好意的に防止裝置を施して頂くより方法がありません、なほ受信機側に「フキルター」と稱する雜音防止裝置をつけて雜音を幾分減らすことが出來ます「フキルター」はラヂオ屋で取りついで吳れます(電々會社・係)

アンテナの効力

【問】アンテナを張つたら無論アンテナを張らない方よりもよく入りますが張らないと受信機にとつてどんな影響がありますか(新京、失名氏)

張った方がよい

【答】アンテナを張らないと云つて受信機に故障を來すやうなことはありませんが、アンテナを付けた方が受信機をよく働かせることになりますからお張りになつた方が良いでせう(電々會社・係)

祝創刊第壹万號並ニ三十周年記念

南昌洋行
大連市山縣通八八
電話六一一一番

煖房衛生水道工事
高石商會
大連市監部通一〇九
電話三五〇二番

永順洋行
大連市大山通
電話（四三四八六八）（三九）番

株式會社 大連車夫合宿所
大連市八幡町一番地
電話六〇二〇番

建築材料石炭販賣
徳和公司
大連市近江町二
電話六一八一番

家具裝飾
美風堂
大連市伊勢町一〇一
電話三〇五五番

寫眞機械材料直輸入
佐野洋行
大連市大山通三五
電話四六〇一番

眼鏡各種
水晶堂眼鏡店
大連市磐城町四四
電話六〇四三番

夏木瀬印刷所
大連市岩代町四三
電話六三三七番

各種帽子製造販賣
西野製帽店
大連連鎖街銀座通
電話二二一五八番

畑中商店
大連市吉野町四十一番地
電話七六三三・七二九二・七一四五・七九五番

山本運動具店
大連市伊勢町九四
電話五九七九番

藥種賣藥
石川萬壽堂
大連市信濃町一一三
電話四三四四番

和洋紙文房具店
水田洋行
大連市伊勢町五二（浪速町通）
電話四四八九番

小間物化粧品婦人裝身具
夏川大連支店
大連市浪速町三丁目
電話五二二〇番

毛皮各種
露西亜毛皮商會
大連市大山通三六番地（林洋行隣）
電話二一八一八番

和洋紙文具
拓茂洋行紙店
大連市伊勢町（浪速町角）
電話五四三九番

鰻料理
黒松
大連市浪速町一七七
電話四四四七番

羅紗直輸入洋服
マツヤ洋服店
大連市連鎖街常盤通
電話八八八八番

果實商
ミノルヤ果物店
大連市常盤橋
電話三八七三番

ミシン蓄音器販賣
河島ミシン商會
大連市常盤橋（信濃町角）
電話六六八四番

太陽牌皮鞋製造元
日本足袋株式會社大連支店
大連市加賀町十六番地
電話長二一六五二番

和盛泰錢莊
赤塚彌太郎
大連市愛宕町一四
電話代表五一八一番

澁谷醫院
内科 小兒科
醫學博士 澁谷創榮
大連市西公園町二一九
電話六五六五番

博多屋本店
大連市磐城町八九
電話四四五三番

三島屋洋服店
大連市岩代町八
電話六五四九番
支店 若狹町大連劇場隣

満洲金物株式會社
大連伊勢町五五
伊勢町營業所 電話六一三六・四八四五番（伊勢町五五）
西通營業所 電話五九八六・二二〇一三番（西通り九）
工場 永樂街一五・電話五七七二番

和洋雜貨
野崎洋品店
大連市浪速町三丁目
電話三二七九番
大連百貨店内 十番洋品部

大連人力車乘用馬車組合
大連市八幡町一
電話七〇三八番

満洲水産販賣株式會社
大連市加賀町四
日商部 電話六三三四番
華商部 電話四五八一番

靴、鞄、皮革具一式
梅本製靴鞄店
大連市浪速町二丁目
電話七四八六番

日本橋藥局
藥劑師 福原勳雄
大連市信濃町四四
電話八三六二番

ばらや花環店
松原德藏
大連市近江町一
電話三九一〇番

海底の金華山探り 引揚げ三段返し
沈沒船八島、リ號を順次に 野心に勇む靖海丸

先月中旬頃小平島附近で問題を起した小泉又次郎氏所有船靖海丸の件に就て小泉氏の依囑を受けた代議士平川松太郎氏は數日前來連して海務局方面と種々善後措置を折衝中であるが既に無斷上陸問題は圓滿に解決したので同船は今後當初の目的たる旅順港外の沈沒艦八島の探査に就いて當局の認可を得次第作業を開始する筈である、右に就いて平川氏は語る

靖海丸の行動で種々の誤解を生じたが別に他意のないことが明瞭になつたのは小泉氏のためにも悅ばしいことです、實は朝鮮沖に沈んでゐるリユーリック號引揚のために福井少將の發明に係る潛航艇を使用して種々講究したところ約六十尋の處に厚い砂土を被つてゐるので之を引揚げるにはどうしても一萬噸級の母船が必要であるところから結局旅順港外三十尋の深さに沈んでゐる八島を引揚げて之をその母船に使用しやうとする計畫を立ててその準備のため靖海丸がやつて來たのです、八島の引揚權は期限が切れてゐるといふので目下再出願中ですが小泉氏はこの計畫が失敗すれば政治的生命が斷たれるので眞劍になつて事業の達成に努めてゐます

新京飛行隊の記念式と慰靈祭
昨日盛大に擧行さる

【新京特電二日發】新京飛行第〇〇隊では六月二日が創立第二回記念日に當るので午前十一時より新京飛行場に日滿朝野名士多數を招待し滿洲事變以來の殉職將士に對する盛大なる慰靈祭を執行したが折柄の降りしきる雨に祭壇に立ち昇る香煙も一入哀愁の氣をそゝつた、式は弔文の朗讀に次で僧侶の讀經あつて同十一時半嚴肅裡に終了したがこれより先盛大なる創立記念祝賀宴を催し同十二時より一般市民に防空知識の普及を圖る爲に空中戰の實況並びに爆彈投下を行つたがこれを見んものと群衆黑山を爲した、なほこの日特に防空協會新京支部では各團體學生等の見學に一大利便を與へ市民の防空知識普及の一端に供するところあり盛況裡に同十二時半一先づ終了引續き種々の餘興に移つた

來る二十五日 母の日擧行
今年もいと盛大に

大連市では三、四年來六月廿五日 皇太后陛下の御誕辰日を母の日として母性學童の運動を實施し來つたが本年も來る二十五日左の如く盛大に擧行することになつた

▲生徒兒童への講話(各學校に母に關する講話を依賴す)

▲感想「母」を募る(各學校を通じて)

▲各學校保護者會若くは學校を通じ主として母姉のために「母」に關する講話會の開催を依賴する、そして生徒の唱歌、舞踊等も加へる

▲當日並に其の前後の適當なる日時においてラヂオ放送「母の夕」を催す

▲リーフレットを作製して頒布する

國葬の前日 大商で遺墨陳列
牧野少將の講演もある

大連商業學校では四日午前十時から午後三時まで同校講堂において東鄕元帥の遺墨を陳列する外職員生徒交互に元帥の原稿及び所感を述べるが當日は旅順要港部より野間口少佐及び特に元帥と親交深かつた牧野少將が元帥の遺墨を持參の上講演する筈につき一般の來觀を希望すると

英米佛巡洋艦も國葬に參列

【東京一日發國通】東鄕元帥の國葬に本國よりの命に依つて參列する英國巡洋艦サフオーク號はドレーヤー提督坐乘三日午後三時、同フランスの巡洋艦プリモーゲ號はリシヤール中將坐乘四日、米國巡洋艦オーグスタ號はアツパム大將坐乘四日、孰も橫濱に入港する事となつた

イタリー國も巡洋艦派遣

【東京二日發國通】東鄕元帥の國葬には既報の如く英、米、佛からそれ〴〵主力艦を派遣參列せしめるが二日に至りイタリーでも目下香港にある巡洋艦クワルト號(ブリポーネス大佐坐乘)を派遣せしめる旨ムッソリーニ首相より海軍省に電報があつた

海軍の弔意

東鄕元帥の國葬當日である五日要港部管下各部隊においては海軍最高の長老たる故元帥を偲ぶ訓話を行ふ事となつたが、更に各艦においては弔意を表するため半旗の禮を行ふと

テームス河畔の元帥追悼

【ロンドン一日發國通】テームス河畔の航海學校では曾つてこゝに學んだ先輩卒業生の一人たる東鄕元帥の薨去を悼み由緒ある練習艦ウースター號上で二日正午元帥旗及び遺品を飾り追悼の分列式を行ひ、松平大使、岡海軍武官等列席することゝなつた

滿洲學生野球 新日程決定

二日より開催の筈であつた滿洲學生野球聯盟大會は昨夕刊既報の如く雨天のため延期となつたので二日午後二時より本社樓上に於いて加盟校醫大、工大、工專の三校野球部主將及びマネイヂヤー並びに安藤實業副監督、福山滿倶マネイヂヤーその他關係者集合の上協議の結果、左記日程の下に開催することになつた

第一日(三日)

▲入場式　午前十時

▲滿洲醫大對南滿工專戰　午前十時より(審判國城寺、立石、安藤三氏)

▲旅順工大對滿洲醫大戰　午後二時より(審判平田、安藤兄、安藤弟三氏)いづれも實業球場で

第二日(四日)

▲南滿工專對旅順工大戰　午後一時半より滿倶球場で(審判山口、片岡、緒川三氏)

聖地旅順の防護を誓ふ
盛んな防護團の發會式

近く旅大上空に於て實施される關東州防空演習を契機として組織された旅順防護團發會式は二日午後二時から白玉山麓護國の忠靈を祀る昭和園廣場に於て擧行、門脇旅順警察署長開會の辭を述べ「君が代」の喇叭吹奏裡に大國旗を掲揚、國歌を合唱の後創立委員長伴民政署長より發會の辭を述べ次で枝原要港部司令官、鐵山要塞司令官の祝辭激勵辭あり、米岡市長の發聲で帝國の萬歳を三唱再び起る君が代喇叭吹奏裡に國旗は降下され二時五十分閉式した、この日集まる各方面の團體多數、堅き結束と聖地旅順の防護を誓ひ心強きシーンを呈した

各班の打合せ

二日發會式を擧げた旅順防護團では即日午後三時から警戒班、燈火班、防災班、救護班等それ〴〵協議會を開催打合せを爲す處あつた

大連防護團宣傳委員會

大連市防護團宣傳委員會は二日午後四時市會議場に光井大尉、岡野委員長、長谷部少將、鍋島中佐、今井消防署長、石田商議相談部長、村井神明女學校長、河原海務局庶務課長以下約三十委員出席して開催され有效適切なる宣傳方法につき意見の交換をなし主要關係方面の宣傳經過並に計畫の開陳あり、五時半散會した

防空講演と映畫の會

大連市防護團主催の防空講演と映畫會は二日午後五時より七時までと同七時半より九時半までの兩回常盤小學校にて開催、外賀大尉の「防空に就て」と題する講演と「防空」その他數卷の映寫あり盛會であつた

書類を僞造して不正自轉車輸出
在滿邦商と大阪商人が共謀の奸計發覺

【大阪特電二日發】日滿通商關係の發展につれ一部不正商人の跳梁は大阪商品の信用を害ふこと大なりとし極度に警戒されてゐる折柄在滿邦商共謀の上三百臺の不正自轉車を滿洲に送らうとして發見された事件がある、大津攝津町一久保商店は川口の佐谷回漕店と結託未檢査品を合格品の如く裝ひ輸出許可證を改竄した上稅關やその筋の目を眩まして築港から三池山丸に積込んだところを發見されたものである

久保商店は僞名か

右につき本社調査の結果攝津町に久保商店なるものなく故意に荷受人の名義を僞つて前記の行爲をなさんとしたものか或は久保某なるブローカーの仕業か判明しない

露人ギャング マンマと罠へ
ハルビン拂曉の大捕物

【ハルビン特電二日發】昨今ギャング事件の頻發に日滿官憲をいらだたせて居るハルビンに又も新しい手口を使つたギャングが現れた去る三十日邦人某の所に上海から來たと稱するロシア人ボボフ(三八)と言ふ人相の極めて獰猛な男が訪れ、僞造國幣二十萬圓を持つて來たが買はぬかと持ちかけたので、邦人は十萬圓だけ

買ふ からあと十萬圓は南滿ホテル十二號王滿春を紹介すると告げて歸し直に總領事館警察に急報した、警察からは福島部長以下警官有段者をすぐつて十數名、四時頃王の部屋の寢臺下、簞笥の中、長椅子の陰などに隱れ鮮人巡査金某春を王に變裝させて待つた所午後一時頃ボボフが來て十圓券を三匣で賣る

約束 をなしオリアントホテルで受渡しする事にして歸りかけた所を福島部長以下飛び出して逮捕し直にオリアントホテル及び同人の妻女方の家宅捜索を行つたが僞造國幣は見當らず、僞造團と見せかけ相手の金を強奪する目的だと判明した、目下引續き取調べ中だが最近交通銀行其他各所でギヤングを働いたロシア人強盜團の首魁と目されて居る

故元帥を悼む　左上より東鄕邸前の混雜、勅使久保侍從、邸前の薨去張出し、右上は三笠の半旗

ガソリンカー 機關車と衝突
松花江鐵橋で

【ハルビン特電二日發】拉濱線と濱北線を繋ぐ松花江鐵橋を一日午後八時頃滿鐵建設事務所從業員がガソリンカーに乘つて進行中、入替作業のため前方から進行して來た機關車に正面衝突しガソリンカーは粉碎され坂本、難波兩名は即死し一名は衝突直前避難所に逃げ込み一名は柱にブラ下つて辛うじて助かつたが、カーの運轉手は衝突と共に河の中に跳飛ばされ腕と胸部に重傷を負うたが、奇蹟的に助かつたので滿鐵病院に收容手當中である

滿人遊廓で邦人大暴れ
逮捕した警備兵ら重傷

【奉天特電二日發】一日午後七時半頃工業區滿人遊廓において日本人青年が滿人に暴行を働き警備司令部の兵士數名と巡警三十數名を相手に大道で大亂鬪を演じて居るとの急報に接した商埠地憲兵分隊では後藤憲兵が通譯と共に現場に駆けつけると鮮血に染まつた白鞘の短刀を振り廻して邦人青年が暴れ廻つて居るので大格鬪の上逮捕したが、此男は廣島縣生れ堀良夫(二七)で本年一月來奉、工業區、北市場等の滿人旅館を渡り歩き、常に支那服を纏ひ一見滿人のやうであるが餘罪ある見込みで目下嚴重取調べ中である、尙同人を取押へのため現場に向つた警備兵二名は顏面に重傷を負ひ目下入院治療中である

けふのメモ

▲大連光明婦人會　午後零時半より大連技藝女學校に於て創立總會開催

▲滿電家族會　午前九時より星ケ浦に於て

▲大分縣人會總會　午前十一時より中央公園內西園亭に於て

▲青森縣人會運動會　午前十時より星ケ浦ヤマトホテル下海岸に於て

▲宮崎縣人家族會　午前九時より星ケ浦公園グラウンドで

▲南山島居祭　午前七時半より大連南山々上に於て

日滿聯合運動會

【奉天特電二日發】滿洲國大典慶祝日滿聯合大運動會は來る四日午前九時より國際グラウンドにおいて開催の豫定である

5―2 法政勝つ
對慶大野球戰

【東京二日發國通】慶法戰は二日午後二時法政先攻で開始法政の先頭打者時頭ホームランを飛ばして氣勢をあげ、法政斷然優勢、慶應も七回で同點に盛り返したが四回三宅に代つた飯塚投手八回、九回に亂れて法政の乘ずるところとなり五對二で慶應敗れ法政今春の最優秀チームとなる

法政	110000012	5
慶應	000000200	2

打數法政 三八 慶應 三三、安打同 八 同 四、三振同 二 同 三、失策同 三 同 二

ある オゾの一生 OZO

一家に一個の使命を帶びてスタートを切つた僕の大活躍……隣日にお剃になる主人の顏十五回、奧樣の化粧下廿回、スポーツ狂若夫婦のくじきや打撲傷廿回、喧嘩坊ちやんの怪我や毒虫卅二回、泣虫孃ちやんの齒痛や頭痛八回、下男君得意の鼻詰りや痔疾七回、女中さん十八番のやけど、水虫廿八回、計百四十回僕の體は完全に無くなつたが思へば意義ある一生でした

けふの野球戰

◇滿洲醫大對南滿工專戰(前十時)

◇旅順工大對滿洲醫大戰(後二時)

―實業球場で―

◇全撫順對滿倶戰(後二時半)

―滿倶球場で―

▲大連高等音樂學院音樂試演會　午後一時より大連ヤマトホテル廣間に於て

▲大連棋院月並圍碁會　正午より浪速町鈴木吳服店樓上に於て

▲日曜講演　午後二時より本派本願寺別院に於て(無量壽の一線に立ちて金子布敎使)(現實感から現實觀へ吉田布敎使)

スポーツ

◇野球…▼滿洲學生野球聯盟大會第一日滿洲醫大對南滿工專戰午前十時より旅順工大對滿洲醫大戰午後二時より大連實業球場で▼全撫順倶樂部對滿洲倶樂部戰午後二時半より滿倶球場で

◇短艇…▼第三回滿鐵運動會短艇大會　午前八時より第二埠頭定期船發着所前コースで

◇馬術…▼第二回滿洲學生馬術大會　午前十時より大連運動場前廣場で

◇ラグビー…▼南滿工專對工場養成戰　午後三時三十分より工專球場で

◇弓道…▼關東州弓道選手權大會　午前九時より沙河口道場にて

◇蹴球…▼關西學院蹴球部一行三日午前七時半港外着豫定のはるぴん丸で着連の筈

忠靈塔建設基金(本社寄託)
寄附者芳名(六月二日夕迄の分)

▲金五十圓也　大連若狹町區

▲金二十圓三十錢也　大連汽船山東丸一同

▲金十三圓六十五錢也　大連汽船崙山丸日本人一同

▲金十一圓二十五錢也　播磨町　鳥取末治郎

▲金十圓也　大連汽船長順丸士官一同

計　一百〇五圓二十錢也

累計一萬四千五百四十五圓七十四錢也

解警

二日午後八時暴風警戒を解く(若草山觀測所發表)

安樂椅子

これはまた珍奇な就職斡旋願ひ――二日午前十時ごろ大連署へ某氏の紹介狀を持つて瓜生高等主任を訪れた少年がある、紹介狀を開封した瓜生主任は思はず苦笑して終つた。

◇

といふのはこの少年(山田一男十八歲、假名)生れつき叩頭をすることが嫌ひ、どんな目上の者にも頭を下げたことがない、かつて某會社にゐたが先輩は勿論重役にすら叩頭したことがなく、これが祟つて遂にお拂ひ箱になつた。

◇

兩親や友人達が心配して「叩頭をしないで濟む仕事はないか」と頭をひねつた結果某所のエレベーター!ボーイに世話したが矢張りこの商賣も落第、どこへ行つても使つて吳れる處がない、そこで瓜生主任に縋んで「叩頭なしの商賣」へ斡旋して下さいといふ依賴である。

◇

還の高等主任もこれには面喰ひ會ふ人ごとに「君、叩頭をしないで濟む商賣はないかネ」

ニチエウ

童話　二人の少年とお習字

文は……安村かの子　繪は河野ひさし

「君い、大平君。」

かう呼びとめたのは、くり／＼つと丸くふとつた宮本少年です。お晝の休み時間に、大平君はキャッチボールをしようと、飛び出しかけたところです。

「何だい？」

「一寸相談があるんだがナ。」

「相談？」

「うん、素敵な相談なんだぜ、こつちイ來たまへよ。」

大

大平君は、宮本少年のアンパン見たいな笑くぼの頰に、とてもいゝ事があるのを知つたのです。それでキャッチボールを斷念して、二人はブランコのそばの大きな木の下に來ました。

「君イ、山登り好きか嫌ひか？」

「山登りかい、好きサ、大好きサ。」

「僕、山登りしようと思ふんだよ。しかもキャンピングなんだ。」

「誰とするんだい、」

「君とサ。」

「僕と？素敵だな、君、座つて話さうよ。」

二人は芝の上に腰をおろしました。

「今度の土曜日の午後から山へ行くんだ、テントを持つて、その晩は山へ泊るんだ。」

「いゝなア、だけれど君、テントはあるの？」

「うん、うゝん。」

宮

宮本少年は首を横と縦と兩方にふりながら、にやりと一そうその笑くぼを深めたのでした。

「それがネ、あるにはあるんだよ。だけれど僕んちやないの、中學の兄さんのね。學校のものなのさ、そいつを一寸、ないしよで借りようと思ふんだ。」

「大丈夫かい？」

「大丈夫さ、兄さん達はこの頃試驗勉強でテントのテの字も思ひ出してゐない程なんだよ。だからちやんといへば、借してくれない事もないと思ふんだが、お母さんがね、僕はまだ小さいから、キャンピングはいけないつていふんだ。僕小さいつたつて五年生なんだもの、危險のこと、なんにもないぢやないか、ねえ君。」

「そりやさうさ、だけれど、僕んちでもきつと、お母さんはいけないつていふナ。」

「一體、お母さん達は心配しすぎるんだよ。ね、君、だから、僕、だまつて行かうと思ふの、行つちまへば一晩泊るだけだもの、兄さんなんかキャンピングに出かけると、一週間も二週間も歸つて來ない時があるよ。」

「さうかい。ぢやあ僕もだまつて行かう。それで何處へ行かう。」

「澤邊山がいゝと思ふがどう？海岸は近いし、花がいつぱい咲いてゐるんだつてサ、そしてまはりの林には、手でもつかまへられさうに小鳥がいつぱいゐて、美しい聲で一日中さえづつてゐて、何ともいへないさうだよ。」

宮本少年は、兄さん達の話の聞きかぢりを、大平君に皆、しやべりました。大平君はすつかり喜んでしまつて、澤邊山にきめて

二

二人はそれから、リュックサックの事、飯盒のこと、お小遣ひをためて罐詰を買つて持つてゆく事等、一生懸命に話し合ひました。

×　×　×

宮本少年と大平君の秘密の登山準備はすつかり出來ました。土曜日の終りの鐘が待ちどほしくて、三時間目の授業は、二人とも胸がドキドキして、先生のお話も耳に入りませんでした。

か

かねがなりました。サアお退けです。二人は早くから用意しておいたランドセルを、いち早くしよつて外へ驅け出さうとするとたん、いつたん教室をお出になつた須田先生が又入つていらして

「大平さんと、宮本さん」

とお呼びになりました。

「二人に用事がありますから一寸殘つてゐて下さい。あとで來ますから」

といつて、又出て行かれました。

二人は顔見合せて立ちどまつてしまひましたが、たへきれなくなつて、先生のあとを追つて廊下へ出ました。

「先生、僕たち、今日は急用があるんですけれど……」

「急用？何の急用？實はね、母の會に出すお習字を、二人に書いてもらひたいんだがね」

まさかこつそり、山へ行く等ですともいへませんから、仕方がなしにお受けして、早く書いてしまつて、三時頃だつたらまだ間に合ふと話し合つて、教室に歸つて墨をすりました。

お

お習字の文句は

「春は軒の雨　秋は庭の露　母の涙　乾く間も無し」

でした。しかし、二人は氣がせいて、外ばかり見て落つきませんから、平常のやうな上手な字はとても書けません。さう／＼日曜日の宿題になつて、うす暗がりの頃學校を出ました。

「せつかく仕度したのにね。」

「こんな事つてないね。明日もお天氣だらうになア。」

ですが、天氣豫報を見ない二人は、明日のお天氣について何にも知らなかつたんです。翌日の日曜は朝からひどい雨で、午後からは風さへ加はつて、大平君は宮本少年の家に行くのさへ、ひどい目にあひました。

「よかつたね、君。」

「まつたくよかつたね。お習字のおかげだよ。」

二人のお習字は立派な出來でした。それから二人はもうお母さんにないしよの事は決してしない事に致しました。

×　×　×

こどもの考へ物　第一百一回

ドウしたのか　聞えぬ電話　これは變だナー

ケンちやんは、よそから電話がかゝつて來たので受話機をとつて、「もし／＼、もし／＼、もし／＼つてば……」といひますが、ドウしたのですか、ちつとも聞えません。これを見て、チエ子ちやんが「アラ―ケンちやんたら、何にしてゐるの……聞えないのあたりまへだワ」といつて大笑ひしました、なぜでせう。わかつた方は來る六月十日までに大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へください。正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます。

第九十九回の答　ウサギさんをつかまへた

第九十九回の考へもの……三羽のガテウがつかまへたのはウサギさんでした。皆さんはなか／＼考へ物が上手です。ほとんど間違へた人がなかつたので、いつものやうに籤をひいて、今度は次の人々にご褒美をあげることにしました。大連市內の方には、新聞社から籤に當つたお知らせのハガキをあげますから、それと引きかへに、本社でお褒美をお受けとりなさい。沿線の方には、直接郵便でお送りいたします。

當籤者

▲鞍山長谷川正名▲新京國分恭子▲遼陽中井次郎▲蘇家屯瀨崎勝▲鐵嶺上牧昭夫▲安東小野惠美子▲奉天森川昇三▲同久須美淑子▲瓦房店渡邊俊一▲旅順北山茂子▲大連大藪悟郎▲同上原千枝子▲同永田繁子▲同山岡彌太郎▲同吉岡節子▲山下美穗子▲同薄井清一▲同山本カヨ子▲同奧野福藏▲同赤崎末吉

クレヨン デ ヌル エ

バウシ

カメラが描く 初夏の休止譜

廻れ飛躍の神樣

風かほる六月の空にひれもす廻るヴエンチレーター、だがそれは人生必須の所こゝに在りと云ふ明瞭な指標であることも又否み難い事實でせう……トイレットの異臭もこの一本の管を傳はつてアフヘーベンされ、アカシヤの香をより複雜にするとしたらヴエンチレーターこそは飛躍の神樣です。廻れ中空高くお前の足許に……たとひ誰が來て憩はふとも！

まだら牝牛が お天道樣に切な願ひ

「おいしい、おいしい草が一ぱいしげつて、何て嬉しい初夏だらう！可愛いクローバの花も眞盛りだし……オッパイははちきれさうだし、仔牛達もまるくと大きくなるし……そこでお天道樣！唯一つのお願ひはどうぞ私のすべつこい毛からうるさい蠅がすべりおちますやうに……」牧舍の前の廣い原つぱで、ご自慢の尻尾を振上げ振上げまだらの牝牛の可憐な祈願でした

斬れてみたい…… 伸びた私のからだ……

「奥さん、一本では如何です」「えゝ、だけど、この中で一番小さいのでも長すぎるわ」「五日や一週間は使へますよ」「でも、私の家では一寸欲しいだけ、三分の一下さいな。切つて賣るんでせう。でなかつたら無理に要りませんわ」。奥さんは市場で今日の經濟學を初めてゐます。あつてもなくてもいゝソーセーヂは、あくどい赤のエロテイクを並べ、振りむかれない腹立たしさやら、氣候の初夏に昂奮して益々長くのびちやつた。あーア、退屈だ、早く冷たい庖丁の肌に觸れたいなア……ソーセーヂは……ハムは……あくびしました。

超然子ダンゼン 流行のトップ

何うです このおやぢさんのピッタリ合つてゐるすべての調子は パナマ男（何さなくそんなタイプが有りますネ）が、今年はカンカンで行つたり、カンカン子（安月給取を聯想します）が紙のパナマで果敢ない軍役氣分を味ふのさはダンチですナア。流行に超然たるところ、かへつて流行のトップを切るさでも申しませうか。

歩道の碁の勝負 打下した湯上り素足

ペーヴメントは足先によつて、時々刻々都會の素顔を粉飾していきます。サッさ出た湯上りの素足が塗り下駄を光らせれば、都會は浮世繪の莫連者みたいに浮氣で、厚化粧の年增の樣に妖艶になります。煙草の吸ひさしがパッさ落ちて、その後に來る足先が女であれば娼婦みたいな蒼白さと憂愁を漂はせ、すぐその横合ひから吸ひ殼を拾ふ飯進上の足先は都會を汚して過ぎて行きます。ダンスで革命されたお孃さんの足先が通れば初々しいウインクを撒き散らし、一體これが本當の姿でせうか……ペーヴメントの碁盤上た素足の白石が一目二目さ攻めて行きます。歩道の碁勝負は定石通りいかないが、しばし、初夏は白が勝つでせう。

三角關係を 孃は飲みます

炭酸ガスと、水と、シロップが一ツグラスに詰め込まれた時、そこでは、三角關係の小さい葛藤が起ります。水とシロップはもう溶けあつて恥しさに眞紅くなつて甘いとこを見せてゐます。ヒステリックなガスお孃さんは、ブツ〳〵泡を立ててゐます。ソーダ水はこの騷動の眞最中を飲む時が一番おいしいのです。………卓上のソーダ水一つ、誰か飲むのでせう?、やがて喫茶店ではハンカチで手を拭きながら可愛い孃がソーダ水のテーブルにつきました。そして、サテといふ瞬間を入れて、お孃さんは突發に力一ぱいキッスしておもむろに三角關係を飲んでしまひました。

びんのほつれ やるせなや 宵待草

おねじしのんで鏡にたてば、
ゆうべなごりのたぼのくせ、
びんのほつれがなほりやせぬ、
すんだ鏡がおぼろに暗く、
宵待草のやるせなさ。

誰を怨むか一人旅

金波、銀波のたゞよふまゝに、私しや古足袋、たゞ風まかせ、流れ行く末、果てしらず……誰が捨てたかネル裏の溫かさうな白足袋の片ツぽう、世が世ならば、有閑マダムの、やんちやムスメの、おばあさまの、おさんどんの、寵愛を一身に集めたものを綻れすゝけて、孔あいて、夏の足音に追ひたてられて、かくは慘めな浮草姿、誰を怨むか、やれ風まかせ、綻れさびしい一人旅。

在りし日の東郷元帥

★…世界のどこの國にもまけない強い海軍を持つてゐる日本、その日本の海軍を思ふ時、いつも私達は東郷元帥を生きた海軍の神樣と考へて參りました。東郷元帥の病篤しといふことを知つた國民は眞心こめて平癒をお祈りしましたが、その甲斐なく、五月三十日午前六時二十五分(内地時間)つひに此の世の人ではなくなられたのです。この悲しみはいつまでも忘れるとの出來ないものです。けれども東郷元帥の遺された數々の功績や、國民の心を絶えず勵まして下さつた貴い精神とは、いつまでも私達の鑑であります。

★…天皇陛下は元帥の死を非常に御悼みになり、そのお葬式を國葬にする旨仰せ出されました。國葬は六月五日、東京日比谷公園で嚴かに行はれますが、この日は日本國中の人達は勿論、外國にゐる人々もみんなお仕事を休んで悲しみの心を表し、日本臣民としての覺悟をしつかりと決めなければならない日です。

★…そして元帥の功績を永く記念するためには、日露戰爭の時司令長官としてお乘りになつてゐた旗艦三笠が記念艦として保存されてゐる横須賀軍港の前に元帥の銅像を建て、また逸見といふところに神社を建設しようとして早くもその準備を横須賀の市民が一生懸命でやつて居ります。元帥の墓地は東京市からさし出した多磨墓地内の立派な場所に決りました。今日は八十八年間元帥の生涯に遺された色々な寫眞によつてありし日の面影を偲びませう。

東郷さんおてがみ

東郷平八郎
今般爲海軍修行英國被差遣候事
但…
兵部省

イギリス留學時代

明治四年二月兵學寮(兵學校の前身)の生徒と軍艦乘組員の中から成績のよいものを選り拔いて英、米の兩國へ留學生を送ることになつた時、元帥は眞先に選ばれました(上)はその時の遊學辭令(圓内)は留學當時の東郷さんで明治八年二十九歳の時の寫眞(その下)は留學時代に英國で乘り組んで居た練習船ウースターと、その船で受けた試驗の答案。

記念の額縁

明治三十七年八月十日の戰ひで旗艦三笠の後部にあたつた十二吋砲は破壞しましたが、その砲身を切つて記念の額縁が作られてゐます。

榎本武揚を平げて凱旋した時の記念寫眞

明治元年八月、榎本武揚が今の北海道で亂を起したので、東郷さんの乘り組んでゐた軍艦「春日」がこれを平げに行きましたが、これは明治二年七月めでたく凱旋したとき寫した記念の寫眞です。後列の右の端が東郷平八郎三等士官です。

「敵艦見ゆ」の報告書

明治三十八年五月二十七日「皇國の興廢此の一戰にあり各員一層奮勵努力せよ」といふあの有名な信號を揚げた時より數時間前に海軍々令部についた「敵艦見ゆとの警報に接し聯合艦隊は直に出動之を擊滅せんとす。本日天氣晴朗なれども波高し」と云ふ記念すべき快報です。

敵艦見ゆとの警報に接し聯合艦隊は直ちに出動之を擊滅せんとす本日天氣晴朗なれども波高し

東郷さんを圍んで萬歳

昭和五年五月二十七日第二十五回の海軍記念日に、お屋敷の前で小國民に取りかこまれ萬歳々々の聲をあびせられてゐる東郷元帥。

杖門をくゞる東郷さん

昭和五年一月五日、宮中新年宴會より歸つた元帥が、海軍少年團代表十數名の新年の挨拶を受けたのち團員達の杖門禮を受けてゐるところ。

少年東郷會

昭和四年の海軍記念日に「少年東郷會」は東京日比谷で發會式を行ひました。寫眞は答辭を讀む小池正宣君と東郷元帥、その右は海軍中將小笠原長生子爵。

神戸の東郷井戸

明治十八年中佐であつた頃、神戸小野濱の家を借りて半年ほど滯在しましたが、その間毎朝冷水浴を致しました。その井戸が今も東郷井戸として殘つて居ります。その井戸のある附近は公園になつて居ます。

東郷さんの誕生地記念碑

元帥の生れたのは鹿兒島市加治屋町です、今はそこに縣立第一高等女學校が出來ましたが、丁度その生家のあつたところに「東郷平八郎君誕生之地」といふ寫眞の樣な記念碑が建てられてゐます

忠勇
平八郎書

ある日の東郷さん

名工小林如泥

浪上義三郎

武田一路 繪

寛政より文政年間にかけて諸侯の内で通人といはれた松平出羽守治郷侯、號を不昧と申して茶道に達し又器物にも新しき意匠を考案して好事家を喜ばせ、今以てこれを不昧好みと云ふ、雲州松江の城主にて十八萬石、これは表面の祿高でその實收は三十萬石、さすれば生活も富貴で加之德川家の親藩とて威權も高く、堂々たる國守大名、出羽守侯には齡を卑くする、此の方は折々近侍兩三名をつれて江戸市中を微行なさる、これをお忍びと云ふ、錢湯へ入つて町の者が手拭に燃をかけて背を洗つてゐるを見て

出「他人の手をかりず一人にて背の垢を落し居るとはさて〜器用者であるナ」

と感心した。大名の目には珍しく見えるであらうが、我々としては當然の事で面白くもない。此の出羽守侯は諸工、彫刻師或は遊藝にたづさはるもので將來望みある者には扶持を與へ生活上の不安を除き、其藝術にいそしむやうにいたした。それが爲に名人も出來る、其中で挽物細工の名人小林如泥と云ふものがあつた、これは元來大工ですが細工物にかけては頗る巧妙なる手腕を有つてゐて、從つて其意匠にも妙い味がある、通稱安左衛門と云ひ俗事には無頓着なまづ名人肌の人であつた。出羽守侯は大層愛して居られたが

出「安左衛門、其方の額は佛像の傍がある目は細く眉毛は長く顏は圓く依つて剃髮いたして今日より坊主になれよ」

と云はれた、安左衛門は苦い顏をして

安「仰に背きますは不本意ではございますが坊主になるは御免を蒙ります、頭に毛のなきは何となく物足らぬやうな感じがいたしまして」

出「剃髮いたすは好まぬか」

安「これのみは御意に從ふ事はなりません」

出「左樣か偖々殘念な事である」

と出羽守侯は笑はれた。

其後安左衛門を召して細工に關した話を聞き其後で酒肴を出して馳走する、安左衛門は酒好きとてこれは有難い事でございます、花の如き美しい女中の酌で盃を擧げる、今一盞すごせ〜と勸めらるゝまゝに飲んだが酩酊して其座を退く事もならず這ふやうにして次の間へ辷り込みゴロリと横になると忽ち眠りに入る、それを篤と見た出羽守侯は

出「用意の品を持參いたせ」

と近侍に申しつけた、聽てそれへ搬び入れたは亂箱に入れた茶無地縮の十德その他鋏一挺、出羽守侯はその鋏を取つて安左衛門の髻を根元よりプツリと切つて

出「これでよろしい金彌、安左衛門の髮を剃り落せ」

と近侍に命じた、ソコで内藤金彌と申す者が安左衛門を坊主にした出羽守侯はアハヽと笑ひ

出「頭に氣がないと顏も變るナ有難さうな和尚に見えるぞ」

と云つた、女中は袖を口にあてゝ笑ふ、暫くすると安左衛門は目を覺してフト見ると前に髻が落ちてゐる

安「是は妙だ」

と髻を取つて見てゐたが頭を撫でるといつの間にか坊主になつてゐた。

安「是れは怪しからん毛が一筋もないとは、ウム判つた、これは御主君のなされた戲れか」

と起上つた時に出羽侯が

出「安左衛門そちは今日より佛門に入つたぞ將來は名僧となれよ」

安「ハイ坊主頭にはなりましたが出家にはなりません、魚も食べ又酒も飲みます」

出「然らば容のみ出家かそれにてよろしい、就いては衣服を喜捨いたす」

とそれに出して置いた十德を與へて

出「其方は以來如泥と名乘れ、醉うて泥の如しと申す古語もある」

と云はれたが是より安左衛門は如泥と云ふ、容は僧侶であれど行ひは俗人、それには昔の職人とて侠です。出羽守の邸は赤坂御門内その長家に住んでゐる。毎朝見付外の三河屋と云ふ酒店へ行き酒を飲む、それを出羽守侯の家來が見て傍に酒を注がせて飲むは不體裁、買つて來て飲むが宜いと忠告した、ソコで如泥はそれでは家で飲む事にいたさうと例の如く三河屋へ出て來て

如「一升注いでおくれ」

○「これはお出なさいまし」

桝へ注いで出すと

如「今朝はこゝでは飲まねえ、持つて行つて緩り飲むよ」

○「それでは御屆け申しませう」

如「イヤ屆けるには及ばねえ、俺が持つて行く」

○「それでは此の德利へ」

と注がうとすると如泥は

如「オット容器は持つて來たよ」

○「どこにございます」

如「こゝにあるよこれへ入れておくれ」

と懷中から出したは板です

○「それが容器でございますか」

如「さうだ」

○「そんなものは容器にはなりますまい」

如「ならねえ事はなからう、かうすれば容器になる」

とその板をバタ〜と組合せると一つの箱が出來上つた

如「これへ注いでおくれ」

○「これは恐れ入りました、その箱へ酒を注いでも漏るやうなことはございませんか」

如「大丈夫だよ漏るやうでは容器にはならねえ」

三河屋の手代は不安さうな顏をして酒を注ぐと雫もたれぬ

○「成程、これはあなたが拵へたものですか」

如「さうよこんなものは賣るところはなからう、これへ錢をおいたよ」

と如泥は其の箱を持つて戻つた、これは三河屋の手代もびつくりした。

其の後出羽守侯が如泥を招き

出「如泥、先日紀伊家に參つた時に三つ組の盃を見たが、塗りも良し又形も整ひ居る、依つて其方の手を煩はすが三ッ組の盃を造れ」

如「承知仕りました」

と其大きさを聞いたが、大が三合入りこれに準じてあとは小さくこしらへる、一月あまり經つと

如「出來いたしました御覽くださいまし」

と差出した盃、出羽守侯がこれを手に取つて見ると歪み居る

出「面白いのう、さすがに其方は名人だ、此歪みをつけたところがおもしろい」

と云つたが、これは轆轤細工の刳ものとて難しい、刳るですから圓くは出來るが歪をつけることは甚だ困難、如泥は優れたる技倆がある事とて、普通のものをこしらへては己の技をしめすことは出來ない好む方が好事家の出羽侯、そこで變つた盃を製作した、見る人の眼がすぐれてゐるから大いに氣に叶つた

出「如泥、予が其方に申付けたは三ッ組の盃である、然るにこれは一つであるが」

如「それで三つ組になつて居ります」

出「これで三つ組であると」

如「只今それを御覽に入れます」

其盃を如泥が取つて掌で縁をピシとはじくとバラリと盃が三ッとなつた、出羽守侯これを見て愈々感心して

出「珍しい盃であるな」

如「これが子持の盃にてございます」

と云ひつゝそれをもとの如くをさめると一ッの盃になる、其組合しであるところがよく判らない、如泥は慫う云ふ奇拔な製作をした、出羽守侯は何んとかして如泥をこまらして笑つてやらうとおもひ瓢を出して

出「此の中に紙を貼れ」

と注文した、これは難しい、瓢箪の中へ紙を貼れるわけはない、ところが如泥は委細承知いたしましたと受合つたが、扨考へた、何うして紙を貼つたものかと流石に頭ないためだが、フトおもひついて下谷の金杉に出て來た。こゝでは紙をすいてゐる、その親方の芳兵衛といふのが飲み友達

如「何時も繁昌して目出度いな」

芳「これは安さんお出でなさいまし、オヤ〜お前さんは坊さんになつたね」

如「殿樣の御好みで髮の毛を剃りおとして、今では青道心さ」

芳「ヘエー、お前さんの頭は禿てゐるから青道心とは云はれねえ赤道心だナ」

如「馬鹿云ふなよ、お酒を御馳走になつて寢てゐる間に坊主にされた、そこで名前を今では如泥と云ふ、俺は職人のことでむづかしいことは知らねえが毛唐人の云つた言葉に、醉うて泥の如しと云ふことがあるさうだ、そこで今では如泥」

芳「成程、いはれを聞けば有難いしかし大名なんてえものはつまらねえことを嬉しがるものだね、お前さんを坊主にして喜んでゐるかね、時に何んぞ用があつてお出でなすつたかえ」

如「無沙汰をしたからな、まだお前が生きてゐるかそれとも死んだかとそれでたづねて來たよ、お前とは永い間の飲み友達、それ故折々戀しくなる、まア何にしても商賣繁昌は祝すべきことだ」

と云ひながら紙を漉くを眺と見てゐる、紙の原料は糊のやうになつてそれを板へ布いて干し上げると紙になる、如泥は糊のやうになつた其の紙の原料を瓢の中に流し込み、袂からあづきを出してこれを中に入れてコトン〜と振つた、芳兵衛はそれを見て

芳「安さん何をするんだえ」

如「まア俺のすることを默つて見てゐなさい」

しばらく考へてゐたが

如「又來るよ、今度來た時に一杯飲ませるぜ」

慫う云つてもどり、瓢へ流し込んだ紙の原料の乾くを待ち瓢を切つて見るとすつかり紙が貼られてゐる、あづきは何んのために入れたと云ふに、これは紙がヒッタリ貼れるやうにと壁にしたもの、これでよしと殿樣から預かつた二升入りの瓢を芳兵衛の仕事場に持込み例の如く紙の原料をながし込んであづきを入れコトン〜と振つてあづきを出し、それを持つて歸る五日ばかりたつと原料は紙になつた、それを持つて如泥は殿樣の御前へ出て

如「瓢に紙を貼りましてございます、御覽下さいまし」

と出したを、出羽守侯取上げて見てゐたが

出「如泥、中まで紙が貼つてあるか」

如「左樣にございます、瓢全體に紙を貼りました」

出「然らば中を見せろ」

如「御覽に入れます」

鋸を持つて來て此それを挽き割ると一面に紙が貼つてある、出羽守侯丁と膝を拍ち

出「偉い奴だ、何うして此中へ紙を貼り居つたか」

如「それは秘中の秘にございますそれ故此秘密を申し上げましては興味をそぎます、これはお聞きに

と云つた、出羽守侯は如泥を困らしてやらうとおもつたが、相手が技にかけてはすぐれたる手腕がある事とて、何のやうなむづかしい注文でも必ず爲とげる。

或時、如泥を呼んだ出羽守侯

出「これ如泥其方は轆轤細工又挽物にかけては稀代の名人であるが彫刻も出來るか」

如「上手ではございませんが、人並々にはいたします」

出「これを見ろ」

出したは木彫の鼠、

出「これは其方も存じ居る金彌のつくりしものである、彼は彫刻に妙を得て居る、何んと此の鼠はよく出來て居るではないか、其方にもこれが造れるか」

如「お好みとあらば早速こしらへて御覽に入れます」

出「然らば製作いたせ」

如「畏まりました」

と受合つて、これから二日ばかり經つと鼠をこしらへて持參した、

如「御覽くださいまし」

出羽守侯が見ると甚だ不細工鼠である。熊であるか狸であるか但し土鼠か不思議な形をしてゐる、

出「これは珍しい鼠だなこれも日本の鼠か」

如「左樣にございます」

出「其方は彫刻は不得手であるな」

如「仰せにはございますが、金彌殿のつくりました鼠は形はよく似て居りますが魂が入つて居りません、私の製作いたした鼠は形は似て居りませぬが魂が入つて居ります、それを見分けますには猫に見せるが最もよろしきことと存じます」

出「ウム成程、猫は鼠を好む、然らば猫を以て試みるであらう」

如「左樣あそばせ」

出「猫をこれへ連れて參れ」

近侍に申し付けた、これから奧女中に沙汰をして三毛の牝猫をつれて來て、其前へ金彌のつくりし鼠と如泥の製作せし鼠をおくと、猫はしばらく此の二つを見てゐたが如泥のつくりし鼠にパッと飛びついてそれを咬へて縁に走り出た、出羽守侯これを見て

出「成程、如泥の申すごとくあの鼠には魂があるな、これ如泥、その製作せし鼠の材料は何か、何如なる木を用ゐたか」

此時如泥は坊主頭をつるりと撫で

如「あの材料は松魚節にございます」

出羽守侯アハヽと笑ひ、

出「余もさう存じた、さて〜如泥そちはずるい奴だ」

と云つた、鰹節でつくつた鼠ならば猫は咬へるに相違ない、如泥はこんないたづらをしました。すると家中のもので高橋十太夫と云ふお目付が

十「如泥さんお前に頼むことがある」

如「何んぞこしらへますかね」

十「刀架をこしらへてはくれまいか、當屋敷にお前程の名人が居ながら其人のこしらへたものが一ッも俺のところにないと云ふは恥だ子孫へのこす爲に武士の魂をかける刀架を製作してください」

如「ハイ〜承知しました、こしらへて見ませう」

と如泥受合つてこの日より一と月ばかり經つと、

如「高橋さん、御約束の刀架が出來ました」

と出したは桑で造りしもの、

十「これは有難いあゝ好い形だ」

如「刀を架けて御覽なさい」

こゝで高橋が大刀を架けると此刀架がガラ〜動く

十「これはいかんナ左右に動くぞこれでは刀を架けておくことはなるまい」

如「動きますかな、もし高橋さん一體侍は大小を佩すものか、それとも一本より佩しませぬか」

十「武士は大小を帶刀いたす」

如「して見れば刀架けも大小をかけるために拵へるもの、もう一つ架けて御覽なさい」

十「ウーム、もう一口かけてよろしいか」

否「まア架けて御覽なさい」

そこで脇差をかけると少しも動かぬ、高橋十太夫感心して

十「あゝお前は名人だ」

如「在來の刀架ではおもしろみがないので、慫う云ふ物をこしらへて見ましたよ」

十「イヤ恐れ入つた」

と十太夫は如泥の意匠の優れて居るは驚歎した、しかしこれ程の名人になつたも出羽守侯の保護に因るところ、生活の安定を得て居るから其技に精神を打ち込んで研究してこゝに斯道の奧儀を極めた、此の如泥は其の後殿樣の御供をして國元に引取り悠々晩年をおくり文化十年二月二十七日の六十七歳を以て歿し、其の墓は島根縣松江市の淨敎寺に今以て殘り居る、これは彫刻家の大家高村光雲先生の書きのこしたものにもございます

（終）

質屋の裏口　春川卓二

父「コラ、お母さんの着物を持ち出してどこへ行くんだッ」

子「質屋へ……」

人若し右の頰を打たば………　山川一夫

「こうち、もう一ぺん打つてくれ……左の方は齒が痛いんだ」

一年前の回顧

幽靈馬占山の歸國（六月三日）

幽靈のやうに行方のわからなかつた馬占山が三日の朝蘇炳文と一緒にイタリーのコンテ・ロッソ號で香港に寄港しました、彼は病身らしく頗る貧弱な洋服姿で次のやうな色々な世迷ひ言を並べました、それは停戰協定が成立したさうであるが事實とすれば賣國的行爲である。余は廣東及び西北の同志と共に再び起つて飽くまで日本軍と戰ふつもりである。先づチヤハルで軍隊を糾合する考へだ。今に日本軍を一擧で潰滅させるなどいふ、どうしても正氣の沙汰とも思はれない暴言でした。

世界早廻り機不明（同四日）

世界早廻り飛行の新記錄を目ざし三日午前四時二十分ニユーヨークを出發したコターン氏の世界進歩號は、四日朝アイルランドのクレア縣上空を通過したとの報がありましたが、その後七時に至るも何等の確報もなく出發以來三十九時間を經過し三十時間用のガソリンだけしか積んで居ないので憂慮され始めました。

日鮮滿の距離短縮（同五日）

宇垣朝鮮總督は五日午前三土鐵相を官邸に訪問し、朝鮮鐵道新設計畫、朝鮮私鐵補助法改正、日鮮滿連絡交通問題に關し一時間に亘り協議しました。宇垣總督は鐵相に對し日鮮滿の連絡交通はます〜緊要となつてゐるため此際鐵道省、朝鮮總督、滿鐵間で相互に折衝し交通時間の短縮を期したい旨正式に提議しました。

邦品競爭全く不能（同六日）

六日發せられた印度總督緊急令で現行の五割平織生地綿布關税が一躍七割五分に引き上げられましたこの結果わが國當業者にとつては全く致命的な痛手となりました。此の増税の結果英國品との税率の開きは五割となり競爭力が全く剝奪されてしまつたのです。

その後に來るもの（同七日）

拓かれてゆく夢の國熱河をほんとうに地上のものとする爲め地質、地理、動植物、人類古生物、鑛物等の純粹科學のあらゆる部門から專門的な調査をなし學術的に暗黑の鐵扉を開く計畫が進められてゐましたが、その下準備打合せのため考古學者として有名な德永博士がうらる丸で來連しました。

濱松火藥庫大爆發（同八日）

七日午後八時二十五分濱松市外三方ケ原飛行聯隊の火藥庫が大爆發しましたが、その被害が今日の午前四時に發表されました、それによると、爆彈庫三棟、天幕内に積み置いた爆彈全部聯隊本部、中隊營舍、醫務室

日本主義への轉向（同九日）

再建日本共產黨の巨頭として理論の指導に當つて居た佐野學、鍋山貞親の兩名は、三・一五事件以來五ケ年間市ケ谷刑務所の未決拘留を受けてゐましたが、獄中で思索を續けてゐる内に兩名は日本共產黨の綱領が理論的に誤謬を犯してゐることを悟り、午後三時司法省鹽野行刑局長に對して八項目に亘る日本主義への轉向を表明する一種の聲明書を提出しました。

今週ノ献立　寺内きみ

	朝	晝	晩
日	卵とぢの韮味噌汁	サンドキッチ（ハム、トマト、キウリ、）紅茶	鮑水貝 柳川なべ 菜豆ひたし
月	小蕪味噌汁 燒海苔	鯖バタ燒 赤大根下し	豆ご飯（新豌豆） さち吸物、車蝦冷（辛子少々）
火	新若布味噌汁 わさび漬	オムレツ きやら蕗	アイナメ鹽燒（蓼酢） そら豆鹽ゆで
水	莢豌豆味噌汁 福神漬	車蝦天丼 ほうれん草浸し	牛舌シチウ 春菊浸し
木	ツカミ豆腐の味噌汁（刻み葱）	豚生姜燒	アイナメの木の芽魚田 みつ葉牛べん吸物
金	あさり味噌汁 木の芽少々	鯖味噌煮	豚カツレツ 野菜サラダ
土	赤大根味噌汁（とろゝ昆布）	チキンライス（新豌豆入） 福神漬	鯛さしみ、鯛あらしほ、ほうれん草、南京豆和へ

(夕刊)(第三種郵便物認可)
昭和九年六月三日　夕刊　(日曜日)　第一萬[illegible]號

滿洲日報

六月二日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

秩父宮殿下、兩陛下に御暇乞の御挨拶
今夕愈よ東京驛御出發

【東京特電二日發】わが天皇陛下が善隣滿洲帝國の創建を慶祝せらるゝ深き思召により、滿洲國に畏くも御名代宮さして御差遣遊ばされることゝなつた皇弟秩父宮雍仁親王殿下には風薫る二日午後六時四十分東京驛御發、林式部長官以下隨員を隨へさせられて御西下、門司に向はせられるが、御鹿島立ちの二日秩父宮殿下には午後二時御參內、天皇、皇后兩陛下に御對面、御暇乞の御挨拶を言上遊ばされた上、午後六時妃殿下御同列にて表町御殿御出門東京驛に成らせられ御先着の高松宮同妃殿下を始め御在京各皇族殿下さ御對面御挨拶を受けさせられた後、入江皇太后宮大夫、一木樞府議長、齋藤首相以下各國務大臣、陸海軍將星多數の御見送りを受けさせられ同四十分特別列車にて一路門司に向はせ給ふ御豫定さ拜聞する、特別お召列車の門司御着は三日午後三時の御豫定さのことであるが、この度の御渡滿御決定以來の妃殿下の御心づかひは御一通りでなく、御背宮の御身の廻り品の御世話は素より御邸內の人々に何くれさなく御指圖遊ばされその御多忙のほごには側近奉仕者一同も感激してゐるさ洩れ承る

は林式部長官以下の隨員を從へさせられ三日午後三時下關御着、御召艦足柄に御乘艦あらせられる、右につき御警衛その他諸般の打合せのため相馬式部官は二日朝下關に來着、山陽ホテルにおいて山口縣警察部長、福岡縣港務部長等さ協議し更に横山足柄艦長も參加して打合せをなしたが、大體、御乘艦までは非公式の內地御旅行に準じてやゝ重き意味において御警衛申上げることゝなり、午後三時御着後、直に下關驛棧橋に成らせられ、門鐵の汽艇清見丸に召させられ、山本港務部長は汽艇神風丸で御先導し、隨員並に軍艦まで伺候する勅任官は、二隻の汽艇で隨行し、足柄御移乘後、艦內において此等の伺候者に謁を賜はる筈である

御召艦足柄は
あす午後五時門司拔錨

【門司特電二日發】秩父宮殿下御召艦足柄は三日午後三時半殿下御乘艦あらせられ、五時拔錨して一路大連へ向ふ豫定である、尚ほ御歸途は〇〇日午後三時門司着御、下關御上陸山陽ホテル御小憩、午後五時四十分發の特別列車にて御歸京の御途に就かせらるゝ筈

御召艦足柄 門司に投錨

【門司にて島田特派員二日發】秩父宮殿下の御乘艦足柄は一日午後門司港第四號ブイに投錨し、横山艦長は全員を指揮して艦內の清掃其他奉迎の準備に努め二日夕刻迄に一切の手順を完了する筈である

關門の御警衛 打合せ

【門司特電二日發】秩父宮殿下に

光榮の乘務員
(上より、奉天鐵道事務所旅客專務柴田安、新京機關區機關士眞鍋薫藏、寺本義直三氏)

非常時色彩無ければ軍部の諒解は得難い
坂野問題と政界の見解

【東京特電二日發】宇垣總督上京後軍部の動向が深甚の注視を受けつゝある際、坂野海軍少將の聲明及び之に伴ふ罷免は各方面に對し異常の衝撃を與へてゐるが、此の經緯の解釋について

一、海軍部內は同少將を罷免せねばならぬほご反宇垣熱が盛んであるさ見られること

一、此の罷免によつて海軍が積極的に反宇垣の意志を表明したさ見られること

一、坂野少將は宇垣總督さ同郷であるのみならず、財部、岡田兩大將の海相時代の秘書官で、所謂ロンドン條約派に屬してゐる關係から今度の厄にあつたこさ

等の觀測が行はれてゐるが、孰れにしても海軍が宇垣總督擁立に反對であることは爭はれない、のみならず海軍部內の二潮流の爭ひがこゝに暴露し今後の統制の容易ならぬことが推知され、此等の點から見て後繼內閣は依然さして非常時的色彩を濃厚にするものでなければ軍部の諒解を得ないさいふ事實が明瞭さなつて政界一般に神經を尖らせてゐる

齋藤內閣を多少改造して存續か
滿洲視察議員の觀測

目下大連滯在中の衆議院議員團は二日解團して數日中にそれぞれ歸國の途に上る筈であるが、切迫せる政局の靂行に對し情報を綜合して觀測推定するさころ各黨派によつて多少相違するも大體次の如く見てゐる

一、政局は極めて切迫せる狀態にあるも秩父宮殿下の御渡滿さ東郷元帥の國葬さのため殿下の御歸京までは一切の動搖が

延引 されるであらう、後繼內閣の候補者さ目さるゝものゝ中、宇垣朝鮮總督に對しては軍部の反對熾烈なるものあり、殊に坂野聲明のため宇垣內閣の出現は絕望の狀態にある、平沼內閣は陸海軍を通して支持者が多いさいはれてゐるが元老重臣の反對ありこれまた實現容易ならず、淸浦內閣に至つては齋藤內閣に似てしかも一層非なるものがあるから望みがない、斯くして結局後繼難から大命再降下等の形によつて現內閣が多少の

改造 を加へて存續することゝなるのではないかさ推測される、政黨は目下のさころ未だ相互に提携して大に政黨主義を高調するまでに至らぬのみならず、次の內閣如何によつては政民兩各派さも大動搖を免れない狀勢にあるので政民兩黨の中心勢力は寧ろ尚ほ現內閣の存續を希望する姑息な氣持を有するものさ見られる

陸相、總督の會見
主管事項の意見を交換し
政局問題は避ける

【東京二日發國通】宇垣總督は一日中に林陸相さ會見を行ふことゝなつたが、陸相は政局の前途混沌さしてゐる際であり、殊に有力なる後繼內閣首班さ觀られてゐる宇垣總督に對する部內の動向を察知してゐるから、陸相は最も愼重な態度を以って會見するものさ觀られる、從つて兩氏の會見においては朝鮮國境警備問題、鮮人の滿洲移民問題、朝鮮師團改革問題等主管事項に對する意見交換が行はれ政局談は避けるものさみられるので單に事務的會見に終るものさ觀られてゐる

首相總督會見

【東京二日發國通】宇垣朝鮮總督は二日午前九時五十分齋藤首相を官邸に訪問し、先づ上京の挨拶を述べた、朝鮮統治の近狀について詳細報告し、なほ明年度以降における一般統治方針に關して、意見の交換を行ひ、特に內鮮融和の見地より內鮮米の差別待遇撤廢のため米穀問題の根本方策確立促進につき力說するところあり、更に種々重要懇談を遂げ會見一時間に及び同十時辭去した

パンの値段 二倍に値上
ソ聯政府發表

【東京特電二日發】某所着報＝ソ聯政府はパンの値段を一日より二倍に引上げることを發表し、同時に下級月給取に約一割の增給を聲明した、今回のパン値上げはソ聯の穀倉である南露地方が氣候不順旱魃のため本年の收穫が思はしくないのを懸念し同地方農民が手持の穀物を市場へ手放さずそれがため各市場で騰貴が行はれんとする形勢に立ち到つた結果であるさ

議長、開會の劈頭 休會を提議す
一般軍縮委員會危機

【ジュネーヴ一日發國通】英佛兩國代表の主張對立により決裂の重大危機に瀕するに至つた軍縮一般委員會は愈々午後三時四十五分を以て極度の緊張裡に開會された、一九三二年二月開會以來幾多の波瀾曲折を經た一般國際會議も愈々最後のごたん場に臨んだ感あり、會議場には一種凄愴の氣が漲つてゐる、開會劈頭ヘンダーソン議長は事態の重大性を強調し一般委員會の休會を提議して次の如く述べた

一般國際軍縮會議は今や開會以來空前の重大危機に直面するに至つた、余は會議の現狀に深甚なる懸念を禁じ得ない、現狀は難澁を極め單に御題目を並べるだけではこの危機を打開する事が出來ぬ、各國代表が週末を利用し會議の現狀打開につき充分反省する機會を得るやう一般委員會を來る五日迄休會、四日先づ幹部會を開く事を茲に提議する

隣接國に匹敵する國防充實斷行
滿洲國軍政部の方針

【新京二日發國通】滿洲國成立以來全滿の治安維持に拔群の功績を現した滿洲國軍は、帝制樹立さ共に從々面目を一新し愈々國軍十萬の結束を固めつゝあるが、大陸を接するソ聯陸軍の百三十萬、中國陸軍の二百五十萬に比すれば兵員及び裝備において極めて貧弱なるを免れず、滿洲國軍政部にては皇帝直屬の軍隊たる國軍をして隣接國の軍備に相匹敵する實力を涵養せしむるため康德元年度新規豫算編成に當り國防費六四、七二九、一一五圓を計上した、右內譯は經常費四六、五六三、六〇八圓、臨時費一八、一六五、五〇七圓で前年度の豫算合計四七、三七九、三〇七圓に比し一七、三九七、八〇八圓の增加を示し、國軍充實の急なるを思はせる、卽ち右新規要求豫算中主なるものを示せば左の如し

給與改善 現在の平時給與額は月額俸給平均五圓十錢、食費四圓で一般文官に比し不均衡の誹を免れず、この點を是正する爲、近く行はんさする軍政改革において全般に亘り給與金の改正待遇の合理化を行ふ

部隊の充實 兵員及び裝備の充實に關する新計畫は極秘に附せられてゐるが、表面に現はれた新計畫は

(イ)興安軍官學校の新設、有能なる蒙古軍將校を養成する爲に興安省內の適當なる地域を選び軍政部直轄の軍官學校を設立する

(ロ)吉林憲兵訓練所を設立、國軍の綱紀を維持する憲兵制度の確立を圖る前提さして吉林に軍政部直轄の憲兵訓練所を新設し既教育兵を全滿六ケ所の憲兵隊に配屬する

(ハ)被服及び衛戍病院の施設を完成して國軍の衛生防寒等を完全ならしむ

以上の他、皇帝の諮問機關たる將軍府の新設に要する費目等が異彩を放つてゐるが、本年度要求豫算全體を通じて國防の完璧を期する軍政部の大方針さして力強く示されてゐる

宇佐美顧問 勅選議員に確定
滿洲國任官に一道の光明

【東京特電二日發】政府は勅選議員の缺員十一名に達したので、近くその補充をなすべく詮衡中であるが小山法相、廣田外相、松本[illegible]保局長、宇佐美滿洲國顧問、中川臺灣總督、林市藏の各氏は既に確定したさいはれてゐる、宇佐美氏の選任は今後滿洲國へ任官する人々に對して一道の光明を與へたものさ目される、尚ほ此の外藤井大藏、石黑農林、大橋遞信、吉野商工の各次官、佐上北海道長官の中より二名乃至三名、政黨方面より當原傳(政友)八木逸郎の兩氏が議に上つてゐる(寫眞は宇佐美氏)

奉迎觀兵式
光榮に浴する參加部隊は
在京部隊約一千名

【新京特電二日發】秩父宮殿下奉迎觀兵式は殿下御着京の翌々日たる八日、新京附屬地中央通において擧行されるが、この光榮に浴する參加部隊は禁衛步兵團、新京地區警備軍、吉林步兵第四旅第十三團、騎兵第一旅第一、第二、第三團等在京部隊約一千名は

徒步編成 にて新京停車場より西公園前に至る道路兩側に整列して殿下を御待ち申上げる、この日皇帝陛下には大元帥の御正裝に數々の勳章を御佩用遊ばされ自動車鹵簿にて新京停車場前廣場の幄舍に着御あらせられる、この時軍樂隊は國歌を奏し參加部隊はラツパを吹奏して敬禮を行ひ參列諸員も亦最敬禮を行ひ、程なく秩父宮殿下には陸軍御正裝を召させ給ひ同じく自動車鹵簿にて御旅館より式場に御着、軍樂隊の君ケ代吹奏裡に諸部隊及び參列諸員の最敬禮を受けさせ給ひ幄舍に入らせられ給ひ、やがて陛下さ御同列にて御座の上に立たせ給へば諸兵指揮官王靜修中將恭々しく參加人員を御報告し奉る、次で

閱兵式に 移り皇帝陛下には秩父宮殿下さ自動車に御同乘、金侍從武官の御先導にて御車を進ませられ補田中將、山下大佐以下隨員武官並びに王靜修指揮官、張侍從武官長馬を列ねて近く扈從し奉る、やゝ距離を置いて關東軍司令官菱刈大將を初め西尾同參謀長、張軍政部大臣等隨行、かくて禁衛步兵團より順次吉林第一旅へさ各部隊の御閱兵を遊ばされ、終つて新京神社前の御座に御起立遊ばされ軍樂隊の莊重なる樂の音につれて堂々分列行進を始める、禁衛團初め各隊の敬禮を受けさせ給ひ日滿兩帝國々交上意義深き觀兵式はこゝに滯りなく終了し、秩父宮殿下には諸隊及び參列諸員

奉送裡に 御旅館に向はせられ次で皇帝陛下にも還御あらせられる、なほこの日滿洲國簡任官以上及び日滿兩國將校、大使館員等に謁を賜ふ由に承はる

司令部御成次第
【關東軍司令部發表】

【新京特電二日發】關東軍司令部發表＝六月七日秩父宮殿下軍司令部御成の次第左の如し

一、殿下御着になるや軍司令官の御案內で御休憩室に入らせられ御小憩後單獨拜謁者に謁を賜ふ

二、次で軍司令官室に御成、軍司令官より軍狀を奏上す

三、右終つて列立拜謁を賜ひ軍司令官は殿下を營庭に御案內申上ぐ、殿下御座に御着席あらせらるゝや、塚田大佐の合圖で一同舉手注目の禮を行ふ(文官は最敬禮を行ふ)終つて殿下には軍司令官の御案內で玄關に御着、御歸還遊ばされる

四、この時單獨拜謁者は玄關左側に整列殿下を奉送申上ぐ

五、單獨拜謁者は親任官、勅任官及び同待遇者(菱刈大將、西尾參謀長、田代憲兵司令官、大村交通監督部長、佐野飛行隊長、岡村參謀副長、多田少將、梶井軍醫部長、渡邊獸醫部長、高屋少將、後宮少將、梅谷囑託、庄田作輔氏、植木壽雄氏)以上十四名で殿下御成の際軍司令部玄關右側で御迎へ申上ぐ

六、列立拜謁者は(高等官並びに同待遇及び判任官中の有位有勳者)で殿下御成りの際は玄關に向つて右側に堵列しその他は左側に御迎へ申上げる

なほ當日の服裝は武官は軍裝、文官は正服乃至フロツクコートを着用し、勳章、記章は正服者は全部佩用のこさ

驅逐艦四隻 南三山島で奉迎
要港部の準備整ふ

來る五日秩父宮殿下の御召艦足柄の大連御入港に際して、旅順要港部では第十五驅逐隊藤、薄、蔦、萩の四隻が南三山島附近において御召艦足柄を奉迎し、藤が先導御召艦を御誘導申上げ、薄以下三隻はこれに從つて埠頭東口まで御警衛申上げる筈であるが、天龍及び[illegible]は港內第三ブイ及び第二埠頭突端に五日正午まで、枝原司令官以下要港部幕僚は天龍にて奉迎申上げる筈である、御召艦御通過の場合は各艦さも登舷禮を行ひその間君ケ代の喇叭を吹奏し萬歲を三唱する事に決定、なほ第十五驅逐隊は御召艦を東口に御誘導の後、列を解いて各々第一、第二埠頭に横着けして御召艦の御警衛に當る筈である、又來る六日御出發に際しては各艦下士官約半數及び准士官以上は成富少佐指揮の下に埠頭構內に整列し、御警衛奉送申上げる筈である

毛皮獻上
奉天市民から

【奉天特電二日發】近く御來滿の秩父宮殿下に市民より御獻上申上げる品物については種々考究中であつたが、滿洲特殊毛皮を獻上する事に決定した

奉迎各委員會 聯合會

秩父宮殿下御來滿に對する警備、奉迎、衛生、運輸の各委員會を併合した總會は二日午前十時から關東廳第一應接室において開催されたが關東廳側からは日下、大場兩局長、本田高等課長、御廚外事課長、飯田理事官、陸海軍側からは中野要港部副官、中根要塞司令部副官、大連側からは林滿鐵庶務課長、江崎大連鐵道事務所長、寺田大連署長、[illegible]島大連憲兵分隊長等出席御列の編成、警備方法、大連に於ける御列、滿洲館に於ける御茶會その他に關して最後的打合せを行ひ正午散會した

名古屋ローマ間無電開始

【名古屋一日發國通】名古屋無電は一日より名古屋さローマ中央無電局さの間に直通無電を開通した

營口驛改築

【營口一日發國通】營口驛の改築については夙に要望され來つたが取敢ず、現驛舍を改築し貴賓室を設けることになり六月早々着手することになつた

あめりか丸船客

【門司特電二日發】四日大連入港豫定のあめりか丸船客主なる諸氏
旅順工大學長野田淸一郎、滿鐵社員柳下政雄、國際運輸社員小川亮一、滿洲國官吏松原重美、鑛業家栗村敏家、工業家東馬三郎、豐島拾松

はるびん丸

三日午前七時三十分大連港外着の豫定

人事

▲細野繁勝氏(本社編輯局長)二日入港扶桑丸にて歸連
▲鳥井孝一氏(大朝記者)同來連
▲小野寺章氏(辯護士)同上
▲原田猪八郎氏(貿易商)同上
▲高品薫氏(機械商)同上
▲三重縣々會議員長井源氏外六名同上
▲島田道隆氏(大連技藝女學校長)同上
▲中川紀元氏(畫家)同上
▲神田孝一氏(讀賣新聞記者)同上
▲上野益三氏(京大理學部教授)同上
▲山崎善次氏(滿鐵建設局庶務課長)殉職社員局葬參列および工事打合せのためハルビン、新京に出張中のさころ二日朝七時四十分着列車で歸連
▲武部治右衛門氏(滿鐵商事部長)新京出張中のさころ一日夜歸連
▲小原直氏(東京控訴院長)二日午前七時四十分着列車で來連
▲村田毅麿氏(本社々長)同日歸連
▲大坪正氏(滿鐵旅館事務所長)同上
▲池內眞淸氏(地方法院檢察官)同上
▲末光高義氏(瓦房店署長)同上來連
▲山田乙三氏(參謀本部第三課長陸軍少將)同上午前九時發はとで北行
▲安達二十三氏(關東軍線區司令官)同上
▲靑木亮貫氏(衆議院滿洲派遣議員)同上離連
▲松田正一氏(同)同上
▲淸寛氏(同)同上
▲由谷義治氏(同)同上

蛇角

◇濃霧立ち罩める政海に、突如響きわたつた霧笛信號。
◇折柄航行中の宇垣丸、やれ嬉しやさ耳傾けたのが坂野聲明。
◇だがその霧笛信號には故障があつた、お陰で宇垣丸ガツカリ。
◇恐ろしいのは、陸海兩部內に燻る反宇垣熱の暗礁。
◇[illegible]し宇垣丸航行の前途こそ、なほ頗る暗澹。
◇英佛の衝突で一般軍縮旣に暗礁に乘りあぐ。
◇濃霧はまた國際關係を掩ふ。

七寶の柱 (16)
小島政二郎
岩田專太郎畫

京都にて (三)

その晩、ふみ子は、堀川監督さ二人きりで、瓢亭で若い副社長から、使用人さしてはこの上もない歡待を受けた。

「よく來て下さいましたね」

ふみ子を上座に坐らせて、副社長は面長な、中高な顔に懷しげな笑ひを斷たなかつた。

「堀川君から聞くさ、堀川君達が懇望して這入つて戴いたのださうで、僕なども陰ながら非常に嘱望してゐるんです。第一、あなたのやうな良家の子女に來て戴くさ、會社の品位も高まるし、信用も增すし、さう云ふ意味で、親父なども喜んでゐます」

こんな餘所行の話から、だんだん會話が解れて行つた。

食器の漆器の面に搖めく蠟燭の光が美しかつた。食べ物の色彩の取り合せも、印象的で心持よかつた。

「どうです、お孃さん、本物の祇園の舞妓を御覽に入れませうか」

「どうぞ——」

好奇心の強いふみ子は、次から次へさ、新らしい經驗をすることが好きだつた。

三人は、いゝ心持に滿腹した體を、自動車に搖られて、加茂川縁の、何さ云ふのか、東京流に云へば、待合見たいなさころへ案內された。

ふみ子は、さういふ場所に足を入れるのは始めてだつたが、揚打てもせず、副社長の前では、不斷の彼女を知つてゐる堀川監督が內心舌を卷いた位、淑かな立居振舞だつた。

心には遠かつたけれど、見た目には、ここの藝者や舞妓達は皆美しかつた。ふみ子は職業意識を働かして、彼女達の手の動り、口の利き方、着物の着方などに觀察の目を向けた。

「まあま、わて鯛魚好きやけど、目々恐いわ」

舞妓の口から出たこんな洒落も、ふみ子には耳珍しかつた。

「さあ、そろ／＼歸りませうか」

何さ云つても、半日ロケーションをした後なので、トロリさ眠くなつたふみ子は、我知らず腕時計を覗いたのを素早く見て取つたらしい副社長が、腰を擡げた。

「まあ、今夜はうちへ來て泊つて下さい」

何の氣もなく乘つた自動車は、副社長の自家用で、宿さはまるで方角違ひの、嵯峨の方へ向つて走つてゐた。

「厭だわ、窮屈の思ひするの」

酒の醉ひも手傳つて、強ひられるさつい喋り方に地が出た。

「いや、窮屈な思ひなんかさせやしません。恩師のお孃さんですもの」

酒に強いさ見えて、色には出てゐるが、一杯に着た洋服の膝を崩してゐる外は亂れたさころもなく、葉卷を手に挾んだまゝ、二人きりになつても、口の利き方なぞ依然さして行儀がよかつた。

「でも——」

(外泊なんかして、みんなから、なかしな色目で見られるの厭だから——)

さう云ふ意味を込めて躊つて見せたのだが、副社長は、ごう取つたのか

「い[illegible]堀川君にはよくさう云つて置い[illegible]から、御心配はありません」

颱風よりも強い 昨夜の暴風雨

大連を荒して北滿へと移行 明日は天氣晴朗です

一日夕刻から旅大方面に猛威を振つた嵐は二日朝に至るもなほ吹き止まず海にも陸にも相當被害を殘した模樣であるが、港內では五番バースに繫留中の川崎汽船スコットランド丸（五八〇〇噸）が午前二時頃強風にあふられてホーサロップを切斷され危く漂流衝突の珍事を惹起せんとし、今朝入港豫定の扶桑丸、大連丸は大延着を來し、又ロシア町入船埠頭方面の戎克は相當の被害ある模樣である、尙市街各所の街路樹が根こそぎ倒されて居り板塀、廣告板等の倒壞も見られ電線等には可なりの被害があつて西部大連、譚家屯方面等は深更二回に亘つて長時間停電し、近來稀にみる暴風雨であつた、このタイラントの正體を若草山觀測所に聞けば

▼…黃河南方に起つた強力な低氣壓が北東に進行して今朝六時頃には旅大北方の空を襲つて北東に移行した

▲…低氣壓が遼東半島通過前即ち午前一時頃の風速十七米降雨量四五粍で、近い所に急に發達した低氣壓だけに二年か三年に一度南洋方面から遠征する颱風以上に強力であり、滿洲には一寸珍らしい暴風雨であつた

尙このタイラントは今朝に至るも尙暴れ止まず明日の日曜を待つ大連人の心に一抹の暗影を投げかけてゐるが、觀測所では低氣壓の行方を次の如く見てゐる

▼…現在旅大に殘つてゐる強風はこの低氣壓の尻尾で、中心は丁度滿鐵線に沿つて雨風を見舞ひながら北行してゐるので明日の旅大の空は颱風一過、からりと晴れ多少西よりの風はありますが強風は今日一日で收まりますが、滿洲中部以北は惡天候の模樣ですが、午後になると回復するでせう

（寫眞は嵐の跡の市街、上は米國領事館橫の板塀、下は常安寺附近の街路樹）

龍首山の探勝に 日曜遊覽列車

家族や團體の行樂に

滿鐵々道部では旅客誘致方法としてさきに熊岳城溫泉行週末列車を運轉したが、このたび更に內地で非常な好成績を收めてゐる家族および團體の日曜遊覽列車を運轉することゝなつた、それは奉天、撫順、四平街、新京から鐵嶺の龍首山見物に行く旅客を當てこんだものでかれて新京、奉天の兩鐵道事務所から日曜旅客を當て込んで割引實施を申込み、鐵道部で種々研究のすゑ現在旅順行日曜旅客に行つてゐる個人割引制度は實際的效果はないため家族および團體だけに實施することゝなつたもので本年は試驗的にこの區間だけに行ひその成績如何によつて明年は全線各名所行旅客のためこの割引制度を行ふことになつてゐる、實施は六月一日からで規定は左の如く發表になつたが、家族には三割、團體には四割乃至五割の運賃割引である

▲發賣日　本年六月一日から十月末日までの日曜日、祝祭日並にその前日

▲等級　三等

▲區間　奉天、撫順、四平街及新京驛發鐵嶺行往復

▲發賣驛　奉天、撫順、四平街および新京

▲基本　イ、家族乘車券は同一家族の大人二人を基本とし旅客の希望により增加することを得　ロ、團體遊覽券は十人以上、二十人以上の二種とし二十人以上の團體に對しても無賃扱世話人を認めず

▲運賃　イ、家族乘車券

發賣驛	基本運賃	以上大人一人增每
奉天	三圓	一圓五十錢
撫順	五圓五十錢	二圓七十錢
四平街	五圓	二圓五十錢
新京	十圓	五圓

註　基本運賃とは家族割引の基本をなす二人二名分の運賃であり小兒は大人運賃の半額である

ロ、團體遊覽券（大人の分）

	十人以上一人に付	二十人以上一人に付
奉天	一圓三十錢	一圓十錢
撫順	二圓四十錢	二圓
四平街	二圓二十錢	一圓九十錢
新京	四圓四十錢	三圓七十錢

註　小兒は大人の何れも半額とす

奉迎歌のお稽古

薰風萬里初夏の……とソプラノ混じりの優しいメロデイがピアノの音につれて教室の窓から歌詞通りに風薰る六月の空へと溶け込んで行く、秩父宮殿下御渡滿を控へての女學生の奉迎歌猛練習だ。歌が一くさり終ると「こゝをもう少し強く」と先生が鍵盤を叩きながら締めて行く、そして再び高らかな合唱が始まる、殿下御上陸の節は、この奉迎歌が市民の心の底の聲となつて仰ぎ歌はれる事であらう、六月の空は一段と蒼く晴れやかだ……（寫眞は彌生女學校にて）

防空に力注ぐ 滿鐵の陣立

演習委員會設置さる

滿鐵では近く行はれる關東軍防空演習には積極的に參加し運輸機關として全能力をあげてこの職責を果すことに決定、社內に防空演習委員會を設置し鐵道部が中心となつて研究に着手してゐたが、この程演習參加に必要な事項を指示した關東州防空演習滿鐵參加要項の草案を得たので、一兩日中に委員長村上理事の決裁を受け各現場機關に通達することゝなつた

滿鐵が參加する演習は（一）燈火管制（二）警報演習（三）防護演習（四）防空監視の四項で殊に二、三、四項は滿鐵として最も力を注いでゐるもので、鐵道部內の通信設備連絡については萬全を期してをり

このほか大連鐵道事務所、埠頭事務所、鐵道工場では本部からの通達以外演習本部からの指令によつて細目の演習規定を制定多方面に亘つての演習を行ふことになつてゐるなほ委員會の組織は左の如くである

委員長　村上理事

委員　總務部庶務課長　林顯藏　鐵道部庶務課長　石原重高　同電氣課長　山岡信夫　大連鐵道事務所長　江崎重吉　埠頭所長　關根四男吉　工場長　杉浦熊男

交通整理班 構成員決る

來る防空演習に施行される非常時交通整理班要領書は、既報の如く岩井大連署保安主任の手で立案中であつたが二日完成した、要領書は十八條の條文から成り一朝事ある場合は直にこれが適用され大連市の交通整理が行はれるわけであるが

班の編成は大連署長と協議の結果、在鄉軍人會、青年團、町內會員等を以つて組織し、班長は大連署長、副班長は各團體所屬長が任命され、非常時に際しては決死的動きをなす尊い使命を帶びた機關である

細部關係の 防空協議會

防空演習警報サイレンその他細部に關する關係方面の協議會は六日午後二時市會議場にて開會の筈、なほ二日には民政署と大連機械及び大連ドックとの間に警報の部分演習が行はれると

防護團衛生會議

大連市防護團衛生係では武田係長以下約三十委員が二日午前大連市役所に參集して打合せた結果、購入すべき防毒服、防毒面を初め一切の衛生器具及び器材の單價數量の見積りを決定した、なほ公衆用防毒室や避難所に要する分は追つて協議の筈

申込クルー 五十餘

滿鐵短艇大會は 三日盛に擧行

滿鐵運動會短艇部主催の第三回短艇大會は來る三日午前八時より埠頭構內、定期船發着所前コースに於いて開催されるが申込締切りの結果左記の如く五十有餘組の多數申込クルーあり盛會を豫想されて居る、尙競技順序及び組合せ左の如し

一、入場式　午前八時

二、一般レース　午前八時二十分　(1)建設局計畫、埠頭監視(2)工場倉庫、埠頭機械、野郎會(3)千代田クラブ、飛魚、鐵道工場(4)ヤッチヨロマカセ、大連音頭、サクラ音頭

三、ワンポート競漕（二回）

四、和船競漕（五回）

五、中等學校レース豫選　午前九時十分

六、優勝旗優勝盃返還式　午前九時五十分

七、色分レース豫選　午前十時三十分

八、一般レース　午前十一時三十分　(1)埠頭事務所、地方部農務K8クラブ(2)南山クラブ、エキスプレス、入船驛(3)春風號阿部組、計畫、地調(4)昭七會昭八會

九、ワンポート競漕（四回）

十、和船競漕（二回）

十一、閉艇式　午前十二時二十分

十二、招待一般レース　午後一時十分　(1)社員會、アミダ會、埠頭中老(2)一高OB、一橋OB(3)ナンジヤモンジヤ、ベーロンクラブ、岩倉クラブ(4)碇泊中外國船クルー(5)經調クラブ研友會、青同クラブ

十三、一般レース　午後二時　(1)工場OB、ハヤブサ、ナンバリング(2)列車區、經理、消費組合(3)海坊主、工場、動、水上クラブ(4)第三埠頭A第三埠頭B(5)鐵道部輸送、埠頭機械、埠頭庶務

十四、ワンポート競漕（七回）

十五、和船競漕（四回）（以下略）

關西學院蹴球部 試合日程

四日　對滿鐵戰　六日　對關東州戰

七日　對關東州戰　八日　對滿鐵戰

（いづれも午後五時より大連運動場にて）

主催　滿鐵蹴球部

後援　滿洲日報社

愛市の熱意燃え 防空献金殺到

一日迄に六萬圓突破

大連市民の愛鄕心に訴へて防空獻金の計畫が一日公にされるや左の如く當日中に早くも九日約二千六百圓の獻金あり、そのなかには本願寺の日曜學校の獻金もあれば株屋さん達の分も含まれてゐる なほ本年二月より五月末迄に防空獻金計畫あるのを知り大連市防空獻金と指定して獻金した分が約六萬五千圓もあるので通計すれば七萬圓に肉薄したわけである

▲一千圓　大山通五二日本電氣株式會社大連出張所主任井川敏馨

▲一千圓　逢坂町六九衛藤日吉

▲三百圓奧町一六山田商店▲百三十六圓二十二錢播磨町本派本願寺大連日曜學校▲百圓須磨町一二仲長太郎▲五十圓敷島町四九株榮會▲五十圓奧町一六山田商店々員一同▲二圓惠比須町一の三中村議一▲二圓滿鐵埠頭事務所和泉太兵衛

嵐とガスに遲れたが 賑やかな話題積んで 扶桑丸・名士の山

ガスで遲れた扶桑丸は二日知名士の話題を滿載して正午入港した、次の內閣は無論鈴木さんと政友會內閣を謳歌して小野寺代議士、日滿貿易協會原田猪八郎氏

景氣は當分大丈夫、日英會商から歸つて來た代表達もその點は保證してゐた、軍需工場職工が勞銀値上げを云々してゐるが未だそれはチト早い、自分の考へではこの景氣は單なる資本家景氣でなく追々地方に浸潤して行くと思ふ、現に裏日本四國方面今度こちらのペイント會社や奉天、鞍山の自分が新に建てた塗料工場、金屬工場の成績を見ても都合によつてはハルビンにも塗料工場を作りたい

と理想の一端をほのめかせば大日本職業重役の一宮銀生氏

例によつて一ケ月許り管內巡視だ、重役だつて草鞋、脚絆が必要さ、殊に最近總督府に關する注意が非常に重要視され軍部、關東廳、商工省、拓務省それに私達のところ等でしきりに調査の手が進められてゐるが、何と云つても自分のところは今本格的に仕事をしてゐるのだから我々も忙しい、昨年は廿四萬噸を出したが今年は廿五萬噸をモットーとしてゐる

話は柔かい方で今度滿鐵の紹介で圖畫教育について滿鐵の先生方に講演をする爲、曾て二科の重鎭だつた中川紀元畫伯一人でヒヨックリ來連

鞍山、撫順、奉天、安東、新京で先生方の先生です、二科の方は御承知の通り脫會しましたが場合によつては繪だけは出しても好いと思ひます、講演がすんでから少し繪を書きたいと思ひます（寫眞は中川畫伯）

同じく滿洲で名高い谷山知生畫伯

近く滿洲でパステルの大家矢崎千代二畫伯と展覽會を開催すべく準備のため來連、滿鐵の招聘により來連した京都帝大講師理學博士上野益三氏

まだ實物を見てゐないので虻か何か斷定は出來ません、この點は現地でよく調査研究何とかさうした害虫驅除の方法を考案したいと考へてゐます、滯在其他に就いては滿鐵とよく打合せしてからのことで今のところ未定です（寫眞は上野博士）

滿洲國大同學院內地視察團、團長馬冠標氏

約四十二日間主に日本の地方行政視察をしました、何處でも我々のために種々と親切にして戴き一同非常に喜んでゐます、今度の視察では大いに得るところがありましたが特に日本の神社を見學して日本人の神に對する敬虔の念の厚いのに強く打たれました

內地教育視察を終へ歸連した島田技藝女學校長

文部省では昨年から篠原調査課長が中心となり日本教育の根本的建直しにつき研究してゐるがこれを如何に實施するかに就いては惱んでゐる樣子だつた、當然さうしなければならない事で仲々實施の困難な問題だ、殊に羽仁女史の自由學園は立派だ、最近卒業生の間に生活大學を設立しやうとする說が持上つてゐた、文部省の花嫁女學校は種々得るところがあつた、大連でも是非來年はたてたいと思つてゐる

そして土地の人で南滿瓦斯專務の白濱多次郎氏、濱の家の主人菊田鉢之助氏、尙本紙一萬號並三十周年記念自祝宴に出席した本社編輯局長細野繁勝氏等々

團體では三重縣會議員の一行が副議長長井源氏に引率され、同縣出身の勇士等の勞をねぎらひ旁々新滿洲を視察せんと大變な意氣込でそして內地を約三週間に亘つて視察中だつた滿洲國大同學院旅行團が馬冠標氏に引率され懷しげに歸滿するなどこゝもと扶桑丸は「お話の船」の感が深い

忌明寄附

日の出町一二小川誠治氏は亡母の忌明に金一封を市役所社會課に寄附した

極東體協解消 比島側可決す

【マニラ一日發國通】比島體協は一日執行理事會を開き副會長ヴアルガス氏の提出した極東體育協會の解消を滿場一致で可決した

甲府青倶の 訪滿機出發

六日に新京着

【甲府一日發國通】甲府青年俱樂部主催日滿親善及び在滿山梨縣出身兵慰問の愛國飛行機第二若富士號は關屋知事、新海甲府市長、小中學生等の歡呼に送られ一日午後一時四十分甲府練兵場を離陸した、三日京城着、四日新義州、五日奉天、六日新京着の豫定で同飛行機には縣下小學生の慰問文二千通並に鄭總理及び菱刈司令官へのメッセージが託されてゐる

中止になった スポーツ

二日午前九時より大連運動場において擧行する筈であつた關東州女子中等學校體育大會は、一日來の降雨のため四日午前九時より舉行することに變更した、なほ二三兩日舉行の全滿洲學生野球大會も降雨のため三四兩日に延期することゝなつた

匪賊へ復讐に 狂青年飛出す

兩親、兄を喪ひ

【奉天特電二日發】匪賊のため兩親及び兄を失ひ遂に氣が狂ひ日本刀と拳銃を持つて復讐をすると言つて所在を晦ました青年がある

原籍長崎市丸山町生れ開原城內西街居住大津正光（二八）は、兩親と兄が事變當時は三角地帶蚰巖において一昨年匪首鄧鐵梅の匪軍數千の襲擊を受け悲壯な最期を遂げた、これを聞いた正光は悲憤の涙に暮れ三人の遺骨を抱へて必ず仇を討つと言つて居たが、去る一日正午一尺八寸の日本刀とブローニング拳銃と小刀一挺を携へて行方不明となつたので手配により奉天署では同人の所在捜査中であるが彼は開原より三角地帶に向ふ途中奉天の知人方に潛伏して居る模樣であると

鳥居祭大祭

六月三日午前七時半より南山々上に於て大連あるかう會並に修養團南山分團主催のもとに十周年大祭執行さる、福引餘興其他ありて盛大を極むる由一般多數の登山を歡迎するといふ

弓道選手權大會

關東州弓道會主催第六十一回弓道選手權大會は來る三日午前九時より前回優勝せる沙河口道場に於て州內七道場參加の下に舉行されるが、今回は新に生れたる全滿弓道聯盟の團體選手權州內豫選を同時に擧行される

運動界のうごき

◇撫順野球チーム一行十八名は二日午後七時三十分着列車にて來連錦水ホテルに投宿の筈

天氣予報

三日　南西の風晴一時曇

滿潮（午前一時三〇分 午後二時一〇分）

干潮（午前七時三〇分 午後八時五五分）

各地溫度（二日午前十一時）

大連	一五	奉天	一八
旅順	一六	新京	一八
營口	一九	新義州	一五

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき百二十六圓六十五錢

新講談

丹下左膳 (123)

林不忘作
小田富彌畫

お鍬祭（三）

久し振りに、鍼の與吉。

彼は。

同じやうな茶壺が幾つも出て來て、與吉、途方に暮れてしまつたんです。

その上、丹下の殿樣も、酷えことをしたもので、あの伊賀の暴れん坊と一緒に、瀧江の寮の焼跡で穴埋めにされてしまつた……。

あの後から、泰軒坊主とトンガリ長屋の連中が押しかけて、掘り返したさうだが、出て來たのは、水、水——水だけだつたと聞いたが……それはさうと、若き若君を失つた源三郎附きの伊賀侍たちは、安心齋、谷大八を初め、一同まだ妻戀坂の司馬の道場に頑張つてゐる。あの若君に限つて、奸計に陷るやうなお仁ではない、必ずや近いうちに、何處からかブラリと現れるに相違ない。相變らず蒼白い顔に、不得要領の笑みを浮かべて、ふらつと懐手をしたまんま。

さう信じて、みんな今か今かと源三郎の歸りを待ち構へてゐる。同じ屋敷内の峰丹波一味と、いまだに睨み合ひをつゞけたなりで。

本物の壺が何處にあるかわからないから、どつちに付いていゝか見當のつかない鍼の與の公。

おつかなビックリで訪れて行つた尺取り横丁のお藤姐御の家には貸家札が斜に貼られて……。

近所の人に、それとなく聞いて見ると

「サア、何ですかね。もう大分前ですけれど、姐さんはバタ〳〵家を疊んで、どこか旅に出るとかつて、フラツと居なくなりましたよ。もう江戸にはゐないと居ひますがね」

といふ返事だ。

そこで。

鍼の與吉。

あちこちへ眼を放つて、世間の樣子を眺めると——。

チヨビ安は泰軒先生に引き取られて、トンガリ長屋の作爺さんの家に、お美夜ちやんを加へて四人水入らずの樂しい暮し……といふところだが、泰軒とチヨビ安、大小二人の變り者が、作爺さんの屋根の下に居候に轉がり込んでゐるわけ。

「あのチヨビ安を抱き込んで、こゝで何とか一芝居打つて見てえものだが——」

とは思ふものゝ、與の公、頭を掻いて

「どうも、あの泰軒てえ乞食野郎がゐる間は、恐ろしくて、寄り付けもしれえ」

手も足も出ない與吉。それでもまあ何うやらかうやら丹波の御機嫌を取り直して、妻戀坂道場の供待ち部屋にごろつちやらしながら毎日、麻布林念寺前の柳生の上屋敷のあたりをうろついてゐますと

或る日のこと。庭の隅がガヤガヤするから、武者塀の上からヒヨイと覗いて見ると、注連繩を張りめぐらし、有り難さうに鍬を拜んで……お鍬祭。

不思議なこともあると思つた與の公、飛び歸つて峰丹波に報告する。

さすがは、不知火流の師範代として、智も略もある人物。ぢつと眼をつぶつて暫く考へてゐたが

「與吉、濟まぬが、すぐに草鞋だ」

「ヘエ、あつしが穿きますんで。だが、どつちの方角へ向けてネ？」

「ウム、今日にも林念寺の屋敷から、國表柳生藩をさして、急使が立つに相違ない。貴樣、その後を尾けてナ、樣子を探るのぢや。源三郎の兄對馬守が出府するやうなことがあつては、當方にとつて此の上もない痛手ぢやからのう」

みなまで聞かずに、氣も足も早い與吉兄哥、オイ來たとばかり、すぐその場からお尻を端折つて、東海道を下つて來たのです。

日本海々戰秘史 〃敵艦見ゆ〃映畫化

新興キネマ、上砂監督の手で

日本海々戰の時バルチツク艦隊が朝鮮海峽を通過したことを發見して、二晝夜を風波と闘ひ宮古島の無電局へ知らせたといふ漁夫の愛國美談は過日新聞紙上に傳へられてセンセイシヨンを惹起したが、新興キネマが「敵艦見ゆ」の題名で映畫化に着手したところ、この記念すべき海戰秘史と密接な關係のある東郷元帥の薨去により急に完成を急ぐこととなつた

これより先新興から海軍省に對し出願中の國寶とも謂ふべき日本海々戰の實寫フイルムの貸下げが聽許されたので、同社では大いに喜び直ちにプリントして「敵艦見ゆ」に編輯挿入する事となり

上砂監督は二十八日スタヂオ内試寫室で國寶映畫を觀てロケーシヨンの參考と爲す處あり岬洋兒、岡研二、田中妙子、月澄江等外一行二十餘名のロケ隊は二十九日朝紀州串本海岸に大擧出動した、同地で特に刳舟を作つて三十年前の狀況を彷彿せしめると

諸口十九 若返り

整形手術施し

太秦發聲「天下の伊賀越」銀幕へ返り咲いた諸口十九は瞼の脂肪を抜き取り整形外科手術を行ひ往年の美男諸口に若返ることになつた而して八月には河部五郎等と一座を組織して實演を行ひ人氣を沸き立たせようとある

滿洲正義團員 下加茂を訪問

酒井榮藏氏が主宰する大日本正義團と提携して滿洲方面の同志を糾合してゐる大滿洲國正義團員は過日來東京を始め各地の見學を行つてゐたが三十日は松竹京都撮影所を訪問し映畫製作の實況を見學した

私語

歸つた松竹レヴユウの大連における公演の赤字は八千圓といはれてゐるが、當初の契約は揚り高は日滿觀光社と松竹と折半で、來連運賃諸掛りは日滿觀光社持ちとなつてゐたが結局日滿觀光社の實體大阪商船が赤字を背負つて幕▲ところがこの日滿觀光社とは松竹レヴユウを公演する大阪商船の假の名だつたが、當初松竹レヴユウ上演計畫に先立つて設立を企圖された資本金百萬圓の四分一拂込株式會社日滿觀光會社は二萬株のうち一萬株は商船、五千株を阪神電車が持ち、殘りの五千株を公募しそのうち二千株は大連の廿人ばかりから公募して既に拂込も終つてゐたものを急に會社設立を解消することゝなり公募株式の拂込の分に對しては夫々法定利子を附して目下返濟してゐる▲この日滿觀光株式會社の設立趣意書には旅大にて寶塚の如き綜合大娯樂場設立、キヤバレー・ダンスホール、競馬場の經營等オソロシイ計畫が並べられてあつたが、是が計畫に就いては滿鐵に働きかけなければならぬ高等政策が含まれてゐた、この會社計畫が株式募集までして途中オジヤンになつた經緯はこの邊に胚胎するものだがこれが爲め會社創立を目ざして暗躍した二、三の軍師も目下戸迷ひの態結局滿洲に大觀光客を吸引し旅大を享樂のパラダイスにするといふ日滿觀光會社は、松竹レヴユウの引揚と共に一萬圓の赤字を殘して泡の如く消え去つたものだ

「直八子供旅」

千惠蔵映畫

千惠蔵映畫第一回オールトーキー「直八子供旅」撮影中のスナップ、これは國產トーキー家庭システム錄音機で錄音されたもので、直八に扮する千惠蔵と子供の宗春太郎との芝居のところだが、大阪際の子役宗春太郎なか〳〵江戸際の歯切れが鮮しく稻垣監督苦心のところ大連には六月末日活館上映の答

財界一言
市場改築問題
市當局の猛省を求む

揉みに揉んだ大連中央卸賣市場問題も昨秋漸く對仲買人問題を解決して小康を保つてゐる現狀であるが、未だより重大問題たる對生産者、出荷者との問題が解決を見てゐない、對生産者及出荷者との問題とはとりも直さず市場施設の整備である、今春四月末來地場物に關する限り立賣制度の施行によつて十二分といへないまでも略々滿足すべき狀態となつた。

◇

殘された問題は諸施設の整備である、市理事者は内地生産者出荷者側の痛烈なる非難や一般の輿論の排撃に現在の施設の不備に漸く目覺め、今春大野氏を招聘、積極的に市場改善に乘出す意氣込みを示したが、爾來半歳未だ具體的成案の發表を聞かない、市理事者の怠慢か、さもなくば秘密工作としてその發表を忌避してゐるのか。

◇

大野氏の言の如く大連中央市場は單なる仲繼市場ではない、消費市場としての市民との利害休戚も尠からざるものがある。市理事者にして市民に忠實ならばこの際積極的に具體案を發表し市民の聲を聞くか、さもなくば市民を交じへた一大調査機關を設け、大大連中央市場の建設に善處せねばなるまい、秘密工作の如き市理事者として採るべきではない。

◇

未だ具體案なしとせばこの際市理事者の怠慢を責めねばならぬ、現在の中央市場は明年秋までに新築移轉せねばならぬ運命にある、當時の關東廳の告示には三ケ年以内云々と明かに記されてゐる筈である、明年秋迄とせば遲くとも明年度の市豫算に計上しなければならぬ、從つて具體案未だしなどゝは信じたくない。大大連都市計畫遂行上から、また中央卸賣市場としての機能發揮の上から、はた又消費者たる市民の福利の見地から現在の中央市場の位置、施設の妥當を缺くことは縷言の要はあるまい、市理事者がこのことを痛感してゐるならば、百尺竿頭一歩を進めて積極的に一日も早く移轉改築の期を早めることこそ從來の不備を謝し消費者並に生産者に誠意を披瀝する唯一の道であるまいか。（松柏生）

滿鐵對火石嶺炭礦 新に賣買契約
年額十萬瓲、半額は新京へ供給

京圖沿線の火石嶺炭礦は年産十萬瓲の炭坑ながら新京に近く地の利を得てゐるので、從來新京、吉林等において撫順炭と競爭的地位にあつたが、市場に出す石炭の全部を滿鐵に賣渡し、販賣權を一任することに決定、五月三十日滿鐵本社において炭坑所有者たる新京裕東煤鑛股份有限公司董事長秦鳳岐氏と滿鐵當局との間に調印を了した、契約條件は六月一日より向ふ一箇年間、京圖線營城子驛（本驛まで山元から輕便がある）渡しで約十萬瓲の石炭を滿鐵に賣渡すものでこの契約は鶴立崗炭坑の例もあるので明年以後も引つゞき販賣は滿鐵に一任されることゝなる模樣である、火石嶺炭は炭質撫順炭に劣るが、市場搬出の便があるので滿鐵では同炭の半分を新京に出し、殘りを京圖線の鐵道用炭および吉林向けとする筈、滿鐵はさきに復州、西安、鶴立崗の各炭の販賣を委託され、老頭溝、奶子山を買收し、今また火石嶺の販賣權を獲得したので、北票、穆稜を除く全滿の石炭の販賣を事實上統制することゝなつた、なほ北票とは販賣上において滿鐵と協調することに話合ひが出來て居り、殘る問題は販賣技術上の問題だけだからこの方も早晩解決を見るべく、穆稜の方は表面ロシア人スキデルスキーの經營になつて居るので複雜な問題があり、解決までにはなほ多少の時日がある見込みである、しかしこれも財政難に陷つて居り全滿の炭坑が統制された今日孤立を許されぬのでいづれは販賣協定の成立を見るべく滿洲事變以來久しく論議されてゐた全滿炭坑の統一もいよいよ實現の域に近付いた

市營市場移轉 目下用地を交渉
明春着工されんか

大連中央卸賣市場の移轉改築問題は内地並に地場生産者側より屢々要望され、市理事者においてもその必要を痛感、大大連市計畫遂行上よりも何日までも遷延を許さゞる事情にあり、かてゝ加へて現在の所在地入船町は昭和七年秋中央卸賣市場規則が廳令により發令され現在の場所に認可された際指令第二五七二號により市は速に土地を定め、市場設備の改善計畫を樹て三ケ年以内に之を實施すべしと命令され、遲くとも十年秋までには新設移轉すべき必要に迫つてゐるので、市理事者では愈々本腰で新市場改築問題に乘出した

確聞 するに市理事者間に極秘裡に新計畫案が具體化しつゝあり、滿鐵に對しても用地貸下げ交渉に着手せるものゝ如くである即ち用地は屢々傳へられた榮町の瓦斯タンク裏滿鐵用地を第一候補地に選定、同地に移轉する前提の下に貨車引込線、市場事務所、糶場並に倉庫等必要な諸施設を整備する豫定で、その規模に就ては市場打診に今春來連した斯界の權威大野勇氏の提言を容れ消費地並に仲繼地の兩面的立前の下に施設を完備するが内地の既設大中央卸賣市場が苦惱しつゝある辛き實例に鑑み、當初より徒爾なる施設を施さず、市場の發展につれ漸次擴張し得るやう敷地に餘裕を殘し第一次計畫は實用本位に差當り必要なる施設を整備することに努めるといふにあるものの如くである、而して現在施設を缺き非難多き倉庫に就ては第一次計畫の中に一、二棟新築されることゝなつて居り冬期並に夏季急激な氣溫の變化による品傷みは極力防止するため煉瓦建の永久的なものとし、これに地下室をもとり、冷藏、保溫の施設等内地既設市場のそれに比し遜色なきものを施し、出荷者のサービスに努めると共に市場内に貨車引込線を敷設し仲繼市場としての

機能 發揮に善處することゝなる模樣で、いよいよ市役所でも明年度の新規事業としてこれに伴ふ豫算を計上し明年度解氷期を俟つて着工されるものと見られてゐる

省民の自力更生に 江省新方策を實施
先づ農、漁、林各方面の根本調査

【チチハル一日發國通】一昨年未曾有の水災に依り黑龍江省の農村は極度の疲弊に陷り、ために滿洲國政府においては北滿農村對策として春耕資金の貸出などに依る農民の救濟に講じて來たが、治安の回復と共に從來の如き救濟策を繼續するに於ては、農民に他力本願の依頼心を植ゑつけ、農村の將來に禍根を遺すものとして、明年度よりは右の應急的救濟策を放棄し、省民の自力更生を促すため、江省實業廳が農、漁、林各方面に亘つて根本的調査を行ひ、農村の指導方策を決定することゝなり、明年度豫算に、右に要する經費を計上目下中央政府と折衝中であるが、大要左の如きものである

▲農業對策
- 一、農業指導員の配置
- 一、農村金融合作社の設立
- 一、優秀種子の配布
- 一、農家經濟の調査
- 一、黑龍江沿岸未踏耕地の調査
- 一、農畜産品評會の奬勵
- 一、農事試驗所の設立復活

▲林業對策
- 一、討採の取締
- 一、森林事務所設立
- 一、森林地帶の飛行機に依る調査
- 一、流木狀況調査
- 一、優良種子の配布

▲水産對策
- 一、河川漁業調査機關の設立

製油原料禁輸問題
觀點を變へ考究が必要
結局日獨貿易の入超を利用か

【東京特電二日發】某所着報＝今回ドイツが大豆の輸入を禁止した理由は滿洲國に對する敵意から出たものではなく國内の金保有高が少くなり、對外支拂が不可能となつたゝめ財政的理由に基くもので支拂能力が復活すればこの法律は撤回される可能性がないでもない元來ドイツは滿洲國大豆の最大顧客であり、又大豆がなければドイツの油脂工業も人造バタも頓挫を來し、家畜の飼料にも困る事情にある、然しこの法令が出た以上表面的には滿洲國とドイツとの大豆取引は

不可能と なるものと見ればならぬ、こゝに考ふべきは滿洲國からドイツへ入つてゐる一億圓の大豆、運賃及び受渡は直接滿洲國からドイツに對して行はれてゐるに拘らず、商業技術的には悉く英國の商人、ロンドンのユニレブアー商會が一手にこれを引受け、同商會がドイツに配給してゐる事情にあるから、英國が現今の如くドイツから輸入超過である限り、その部分を割當制度で買はせることも出來よう、但しそれは英獨に關したことで滿獨貿易に關したことではない、結局

滿洲大豆 を將來ドイツに賣るまでには滿獨間の貿易といふ考へを日獨貿易の考へに直し、日本の對獨貿易の日本入超額を利用して滿洲大豆の割當制度に割込む交渉をするより外に道なきものと見らる

獨の製油原料禁輸 長期であるまい
特産市場は概ね樂觀

ドイツ政府が五月三十日附を以て製油原料の買付を一時的に禁止したことは滿洲大豆の對歐輸出に及ぼす影響尠からぬものがあり、要はその禁止期間如何に關心が拂はれてゐる、一日午後當地三菱支店への入電によると「歐洲市場の買手は殆ど見送りの狀態で一般の豫想では輸入禁止期は二ケ月間繼續するであらう、ドイツとしては製油原料はどうしても必要缺くべからざるもの故搾油量多きものから漸次輸入を許可されるであらう」とあり、現に八月ものに對する

大豆 の買氣があることはその間の消息を物語つてゐるものとみられる、ドイツ政府が輸入禁止の理由として「ドイツは輸入爲替の缺乏を來してゐるからこれが調整のためだ」と公表してゐるに鑑みれば、國内におけるオイル・シードの在高及び現在迄の油房筋の原料買付高を調査しその上で爲替のバランスをとり、適當の輸入を許可するのではないかといはれ歐洲の大豆市場は現在混沌として暫く取引困難が豫想されるにしても、ドイツが製油原料の必要を痛感する以上、結局輸入禁止の解除も困難でないと思はれてゐるわけである、從つて大連特産市場においても、第一報に

狼狽 して一擧三十錢見當の慘落を演じた大豆も漸次冷靜になると反撥商狀を呈し、二日前場も輸出手當の現物爆騰買等があつて騰勢を續け、三十一日の前場の慘落値段に比し十五錢見當の引返しをみてゐる

内地勞働者 近く團體輸入

今年二月末滿洲土建協會では内地勞働者の滿洲輸入の圓滑を計るため大阪府と折衝日滿勞働協會を設立し「内地勞働者供給要目」を設定して内地勞働者の入滿に便宜ならしめてゐたが、今回愈々この要目を適用して大阪府より勞働者を輸入することゝなつた雇主は大林組大連支店人員は人夫、大工の各十五名を筆頭に石工十名、其他機械工、製圖工、鐵筋工等合計五十名にして、近く團長一名の引率により來滿するが、土建協會としては五十名位の諸職工勞働者なら滿洲でも求められるが、一つは國策上より並に試驗的採用の目的にて内地より輸入することゝなつたもので、就職從業地は吉林省東寧附近、期間は結氷期の十一月頃まで賃金は日給にて人夫二圓、石工四圓、大工四圓（頭梁）三圓等製圖工は月給百二十圓内外であると

山海關電燈 本月廿日頃點燈
申込三千燈を超過

【營口特電二日發】營口水電會社では昨年六月より山海關に發電所の新設を計畫鋭意實現に奔走中の處同年十月山海關電燈股份公司の設立を見るに至り、資本金十萬圓にて日滿合辦の株式組織とし、持株は水電側一千株、殘り一千株は山海關在住の日滿人より公募して十月十四日全額拂込を了し、驛南方に敷地一千六百坪の工場を建築して目下デキセルエンヂン百五十キロワットの發電機据付工事中であるが、六月二十日頃には點燈開始の運びに至る豫定であゝ、尚ほ同地では十二年前支那側が經營した電燈所が閉鎖されて以來不便を忍びつゝ今日に及んだもので、現在約三萬の人口を有し、既に點燈申込は三千四百燈に達し、愈々點燈の曉は五千燈を超過すべしと豫想されてゐる

營口勸銀 爲替業務開始

【營口一日發國通】過爐銀廢止後の營口財界救濟の爲に新設された營口勸業銀行はその後順調に業務も進捗してゐるのでこの程新に爲替業務も取扱ひ全滿に取引網を張ることになつた

在滿中國銀行 積極的活躍

【奉天特電二日發】事變以來業績全く不振にて常に消極策を取つて來た奉天東華門外の中國銀行奉天支行は最近滿洲の治安確立に鑑み從來の雌伏を破りいよいよ積極策をとり金融界に飛躍を試みることとなり、先づその段階として近く全滿各地に分行を設置し、國内と中國との爲替取組みをはじめ一般商人の預金利子の引き上げを行ひ同時に貸出金の金利引下げを行ふことになつたが、同行では更に將來の大飛躍を期して種々計畫を進めつゝあり、滿洲中央銀行と對立して營業不振の挽回に努むるものであり今後の活躍は各方面の視聽を集めてゐる

滿洲化學工業 第一回總會
一日本社に於て

滿洲化學工業會社では一日午後二時より同社に於て第一回株主總會を開き
第一號議案　第一期營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書、利益金分處分案承認の件
第二號議案　定款一部改正の件
を附議、何れも異議なく可決、一同二時二十五分閉會したが、今期はいまだ營業開始にいたらず、從つて損益計算書及び利益金處分案は共に作成を見なかつた

國葬當日休市

來る五日は故東鄉元帥の國葬日につき各銀行、特産、錢鈔、株式の各市場共臨時休業すると

門田氏歡迎會

大連市場關係者では四日午後六時より遼東ホテルにおいて目下來連中の元理事長門田新松氏の歡迎會を開くと

黃塵

◇…黑龍江省の永井君、總務廳長に赴任してから、一意民力涵養に努力してゐるやうだが、春耕資金貸付けのやうな他力本願では結局望み薄しと見てか、近ごろは省内の産業狀態を根本的に調査して、省民の自力更生策を考究するといふ。

◇…爲政者が常に民衆の幸福を考へることは當然なことだが、取り分け北滿農民のやうな疲弊し切つた省民を持つてる處ではその賑恤策も並一通りのものではいけない、永井君等の考案による自力更生策こそ待たれる。

◇…ドイツの製油原料禁輸、時ならぬ波紋を特産界に捲き起したが、その後ドイツの實情が判明するにつれて人氣も落ちつき、相場も漸次反騰してゐる、これを機會に何か福音の齎される風說もある、世の中は案外心配したがものでもあるまい。

五月末現在 滿鐵々道部收入
前年同期比二割強增

五月三十一日現在の昭和九年度滿鐵々道收入累計は二千百八萬餘圓で前年同期比既に四百四十五萬餘圓、即ち二割以上の增收となつてゐるが、左に細別を示せば（單位千圓△印減、無印增）

	本年度	前年同期比
客車	四、〇四二	八四五
貨物	一六、五〇三	三、六四八
倉庫	一五	八
諸口	五二二	△四七
總計	二一、〇八三	四、四五五

滿鐵旅客收入 五月も好況

滿鐵の旅客收入は昨年以來の好調を持續して本年四月は同月收入において創業以來の新記錄を出したが、五月中の收入も同月收入の新記錄を出した、即ち總收入は百八十四萬一千七百二十九圓で、從來の最高記錄昭和四年五月の百五十九萬二千四百二圓に比し二十四萬八千餘圓の增收である

十三都市物價 概ね騰貴

【東京一日發國通】商工省發表＝四月中の十三都市卸物價指數は、總平均九五、二前月より一厘低落前年同期より二分七厘騰貴、最高は雜品一一、四、金屬品一〇九、五、建築材料一〇〇、四、工業藥品九五、三、燃料九二、四、纖維品九一、五、肥料八七、五、最低は食糧品八七、小賣指數は總平均八八、九、前月より三厘騰貴、前年同月より二分八厘騰貴を示した

景氣來未し
倒産者頻々

【ハルビン一日發國通】各機關に於いて農村救濟策實施以來當地の景氣も稍恢復の兆を見せてゐるが未だ景氣は出ず、四月中當地に於けるる滿人商工業者の倒産せるものその大部分は小額資本のものではあるが百五十餘に達した

銀行減配斷行 五十行以上

【東京特電二日發】大藏省は財政インフレの惡影響を防止するため、銀行に對して減配を慫慂した結果前期の如きは減配を實行せるもの三十行に及んだが、今期は更にこの方針を徹底せしむべく積極的に勸說することゝなつてゐるが、少くとも五十行以上は減配を斷行する模樣である

南支の新繭

【上海特電二日發】南支各地の新繭は既に市場に姿を現してゐるが各地共相場低廉に拘らず購買力は甚だ貧弱なため各省政府當局は蠶業改善委員會と協力して是れが救濟策に大童となつてゐる

滙業銀行復活に 坂西中將動く

【南京一日發國通】坂西中將は昨夜津浦線で當地着、中將今回の來京は近く復活を豫想される中華滙業銀行の南京或は上海支店設立につき南京政府と交渉のためと傳へられてゐる

激增せる出入船舶

滿洲國産業の飛躍的伸展に伴ひ今年に入つて大連港出入船舶の激增は屢報の通りであるが、海務局の統計によると本年五月の檢疫船舶は三八七隻、一、一八九、九七四噸で昨年同月に比し二六隻、一三…

市況（二日）

特産 輸出筋買ひ 大豆強調

今朝の定期は大豆は輸出筋の現物買進みに強調を辿り豆粕は人氣なく閑散保合、豆油は邦商の買物あ…

豆

…けさ大豆は輸出筋の現物買進みに伴れて強調を辿り▲豆粕は人氣なく閑散保合を示し豆油は邦商の買さ大豆高に強調を辿り高粱は買氣薄に區々保合を呈した▲現物大豆は寶隆、三井、三菱、豐年、日清で二三〇、油房七〇で三百車の手當があり輸出手當の買物が目立つてゐる▲ドイツの輸入禁止で叩かれた大豆も、樂悲兩樣の觀測が行はれて、混沌としてゐるが▲禁止期間も二ケ月位で止まるだらうとみられ八月ものゝ買氣も出てゐるらしい

定期喰合高（一日）

		前日對比較△印減
大豆	二五五九車	九車
高粱	一〇〇五車	二五車
豆粕	一七一七千枚	一千枚
豆油	一六二五百箱	五〇百箱

神戸日米

第一回	三〇弗〇分〇
第二回	三〇弗〇分〇
第三回	三〇弗〇分〇

棉花（米棉）

現物	一二仙〇〇
七月	一一仙八四
十月	一一仙八七
十二月	一一仙九九
一月	一二仙〇四
三月	一二仙一四
五月	一二仙一四
印棉 ベンゴール	一四〇留比
印棉 ブローチ	一〇五留比

社說

我ブラジル移民の反省點
今後の移植民問題にも關す

吾人は曩に我ブラジル移民に關して反省注意すべき點あるを陳べた。それは從來彼國に在住する我官民が、常にその大衆動向を顧念せず、政權把持者にのみ注意を拂つた傾向があるといふことだ。此の傾向は獨りブラジルに於てのみならず、他の同胞移住地にも通有する我が國人の反省ではなからうか。何れの國に於ても最も強い力は國民にある。如何に官權の威力が盛んであつても、最後の歸結は民衆の利福に求められねばならぬ。殊にブラジルの如き國土全體が猶ほ開拓の途上にある地方では繁榮の基礎を構築補強するものは民衆である。隨つて最も注意すべきは民衆と民衆との融和であり、理解である。內外政治當局者の任はこの理解を合理化させ、事務化させるにある。

◇

その證據には我國政府の彼地に基礎附けた植民地の如き、實際その地に入植する者が、却つて屢々自國官權の繁瑣な干涉と無經驗な指導力とに累せられて居る。殊に純民族的集結の利益を過信するのが官民共に我が國人の通弊だ。その結果は植民地內に他民族と有無相通の互助的餘裕なからしめ、主權國民をして國中國を造るとの誤解を生ぜしめ易い。殊に農業植民の如きは他の商工業と異なり、對立的競爭よりも共同融和を主とする相將的工作に俟たねばならぬ。勿論初期の植民地には風土慣習の異同に因る便不便はある。併しそれは單に短時日の過渡狀態であつて、何時までも孤立獨往することは准されない。ブラジル既開地は最早や右樣の過渡時代を過ぎて居る。

◇

それを我が官僚的外交は見誤つて居り、現地入植者亦誤れる國家主義に倚賴し過ぎて來た。事ある每に訴ふる所は本國官憲であり、何事にも排日の名を冠せずには已まぬ。この傾向は更に資本的方面にもある。現に同國日本植民地に於ける金融機關を見れば、それ等機關の對象物は非常に局限的である。爲替銀行も、移民會社も、動もすれば搾取主義を以て植民に臨み、後者をして現地事情に馴れるに從ひ、却つて他國の金融機關を通ずるの利益にして、移民會社に賴らぬ自由渡航を擇ばしむるに至つて居る。更に他國資本組織との合辦にも累次の誤謬があつて、曾て南サンパウロ線道とイグアペ植民地との接近策に就いて、眼をこの相助關係の結成に注ぎ得なかつた如きその一適例だ。

◇

かうした民族的獨善傾向は、或る意味の純潔を維持するに於て理利共に必要だが、一たびその應用を誤らんか、自づから孤立無援の輪奐を形成させざるを得ない。殊にブラジルの如き雜居共存を旨とする國柄では、政治の原則として種族の渾融を必要とする。同國の全土中でもサンパウロ州の輿論が、常に我れ邦人の眞價を認め、他の諸州と態度主張を異にし來れる所以のものは、固より初期の我が移植民が謙抑してその制に服從した爲でもあるが、而も地方の資本力に對して一にその要する勞力を提供するに過ぎない爲でもあつた。然るに今や我が植民の富度漸く彼等と對立狀態となり、更に一般大衆の自覺心も亦政治の動向を支配せんとするに至つた。隨つて我が移植民問題の如きも、政府と政府との事務的交涉のみに依らずして、各種の系統を包擁する大衆と大衆との深融雜居を圖り、勉めて對立孤行の傾向を減殺させねばならぬ。

◇

吾人が斯く云ふは、決して故らに自屈を同胞に強ふるのではない。寧ろ我が國人が彼の如き勤勉なる奮鬪を續け、他の如何なる種族にも劣らぬ成績と貢獻とを寄與しながら、動もすれば意外の障碍に遭遇することを憤るからだ。今次の入植民比率問題の如き、我邦の爲めには勿論甚だしき不利であつて、政府者と民間有力者と、相一致して之が改善に盡瘁すべきであるが、顧みて我が國海外植民の前途を思へば、漸を逐うて大を成すべき堅實なる覺悟の必要なるを思はねばならぬ。換言すれば、ブラジル移植民問題は、獨り同地方のみに局限された事柄でなく、苟も我が同胞の進出せんと欲する各方面への警鐘だ。對內的にのみ通用する縱論橫議に沒頭すべきでない。

ドイツの大豆入禁 拔打ち的に實施
滿獨バーターは無根の風說
ハイエ通商代表確言

ドイツの製油原料輸入禁止問題に關するドイツ政府より目下星ケ浦ヤマトホテル滯在中のドイツ通商代表ハイエ氏あての公電は五月三十日に到着したが電文中に不明の箇所あり、問合せ中のところ二日朝詳細の返電あり、一切の事情が明白となつた、これによれば五月三十日以前の契約物は差支へなきも三十日以降契約物の輸入を禁止する 禁止期間は未定で目下協議中であり決定次第通知するとのことで、ドイツ政府の意向としては相當の豫告期間を置く豫定であつたが、事前に外間に洩れたので卽日實施になつたものらしい、なほ本輸入禁止が目下滿洲において行はれて居るドイツと日滿兩國との大豆對ドイツ製品の物々交換交涉を有利に促進するためであるとの風評に對してハイエ氏側では頭から否定しドイツはかゝる小策を弄する必要なく又日獨貿易の現勢より見てもかゝる事は出來る筈がない今次の輸入禁止は全くドイツに金がなく從つて信用がないので輸入爲替資金が缺乏したため已むを得ず一時やつたことで、幸ひ滿洲大豆の輸入も一巡濟んで輸出閑散期になつたので比較的實害のない時期が選ばれたわけである と說明してゐる

日本入超を振替へ 解決するより外ない
入禁理由は金保有高減少

【ベルリン一日發國通】二十九日發表された外國からの大豆輸入禁止の法令につきベルリンで直接滿洲國より大豆輸入を取扱つてゐる三井、三菱支店等では驚愕しきつてゐるがドイツが大豆輸入を禁止したのは滿洲國に對する敵意からではなく國內の金保有高減少により對外支拂が不可能となつたためで支拂能力が復活すればこの法令は撤回されるかも知れない、何故かといへばドイツは滿洲國豆粕の最大顧客であり又大豆がなければ油脂工業も人造バターも一頓挫を來し又家畜の飼料にも忽ち困るからである、然しこの法令が出た以上は表面的には滿洲國とドイツとの豆粕取引は全然不可能となつたものと見ればならぬ、滿洲大豆を將來ドイツに賣るまでには滿獨間の貿易といふ考へを日獨貿易の考へに引直し日本の對獨貿易に於ける日本入超額を利用して滿洲大豆の割當制度に割込む交涉をするより外に途なきものとみられる

弗再切下げ
各國の通貨制度調査の後
ロージヤス教授談

【京都二日發國通】米大統領のブレイン・トラストの一人たるエール大學のロージヤス教授は卅一日上海から神戶着當地に滯在中左の通り語る

上海に派遣されたのはルーズヴエルト大統領が銀法案に關し銀論者牽制のためと傳へられたが臆測に過ぎない、余の使命は各國の通貨制度の調査報告だアメリカは今後弗切下げを更に行ふ意思ありやとの問ひに對しては余の使命を果した上決定するわけで今はいへない

"濟民"進水式

【ハルビン特電二日發】江防艦隊では東北造船所において新艦濟民の建造に着手してゐたが愈々完成したので二日午前十一時進水式を擧行した、特に新京から來哈した張景惠軍政部大臣、黑木海軍中佐その他多數列席盛大に行はれた

防空知識(3)
州內各主要地に 監視隊本部設置
約廿の監視哨配置

防空監視

來襲せる敵機を成るべく早く發見し、成し得ればその企圖、襲擊方向、兵力等を後方に報告して防衛部隊に戰鬪準備の時間を與へ且つ防護地全般に亘つて消極的防空處置に就かしめ得るやう、前方に遠く防空監視哨を出す、大都市にあつては約百五十キロ乃至二百キロの直徑を以て描きたる圓周上にある地點から十二乃至十六キロの距離間隔を以て配備し、その粗密の度は敵情、地形などに從つて決定され、更に數個の防空監視哨を統轄するために交通々信の便利な地點に防空監視隊本部が置かれる

◇

卽ち今回の演習においては熊岳城、普蘭店、貔子窩、金州、大連及び旅順に防空監視隊本部を置きその下に約二十の監視哨を配屬するほか、海上でも各警察署の海洋丸、遼海丸、長風丸を初め、本演習に參加する船會社所屬船舶も防空監視哨を立て敵機を發見した際は大連無線電信局を經てそれ〴〵豫じめ定められたる通信方法によつて防衛司令部に報告することになつてゐる、また各警察署、滿鐵電信電話會社、金福鐵路公司等は演習時間、それぞれ通信網を構成し地區防空監視隊と防衛司令部との通信に當るべく充分打合せてゐる

◇

これを具體的に述ぶれば州內各警察署長は警察官、在鄕軍人、青訓生徒、滿鐵社員等を以て地區防空監視隊を編成して當該地區防空監視隊長の指揮を受けしめ、監視隊長は所屬監視哨より敵機發見に關する報告を受けて「發見哨所名、發見時刻、發見方向、機種、機數」を防衛司令部に報告すべく、また每日午前五時及び午後六時に監視隊本部附近の晴雨、風向、雲量、雲の高さなどの氣象報告もなすことになつてゐる、次に防空監視哨は使用すべき通信機關の位置に近く上空に對する視界ひらけ靜肅なるところに置かれ、哨長は通常二名の步哨と共に監視に當り(其他二名を通信員兼控員に當て殘餘は豫備として休憩待機す)敵機を發見すれば直に自己哨所名、發見時刻、發見方向、機種、機數、高度を監視隊長に報告せねばならぬ

◇

監視哨の任務は敵機を速かに發見するにあることはいふ迄もないが敵も生死を賭して決行する空襲であり從つて天候、氣象、晝夜等を巧に使ひ分けるので我々が平素飛行機を見るやうに確然とは明視し難いのはいふまでもない、その第一は高度であつて日常見る飛行機は千米乃至二千米の高さを飛んでゐるが、三千米以上になると音響が聞えて來る方向と飛行してゐる現在の位置とが著るしく違つて來る、現在世界で最も優秀な爆擊機は最大速力三百キロ以上、上昇能力六千キロ以上といふから、餘程氣をつけないと音響を聞き落してしまう

◇

また敵機としては一時航路を變更し無用の旋回飛行をなし又は發動機の音響を極力止むるといふやうな苦心によつて監視哨の目と耳を掩むべく、飛行機の色彩にしろ專門家の研究したところによれば銀色又は黃色の而も鮮かしい色の翼は地上からの觀測を甚だ困難にするさうだ、現に天氣の晴れ渡つて風もないある日、黃色の乙式一型偵察機と濃綠の甲式四型戰鬪機を共に高度三千米の上空に飛ばして見たら形も小さい速力も速い後者が前者よりも見易かつたといふ實驗成績が發表されてゐる

されば監視哨が迅速適確に敵機を發見するか或はボンヤリしてゐて知らぬ間に敵機の進入を許すかは後方における防空戰鬪機の戰鬪の成否及び消極的防空活動の運速に大なる影響を與へるのであるから防空監視の任に當る人達は眼を皿のやうに耳を兎のやうにして晝夜怠らず監視すべく、何れにしても祖國防空の最前線にあつて敵機の來襲方向と睨合ひを續ける監視哨の任務は重且大といはればならぬ

日本綿布割當に 英、佛伊と共同戰線
裏面策動奏効の兆か

【東京特電二日發】某所着電によれば英國は日本綿布人絹の割當につき佛國、伊國など、共同戰線を張るべく裏面策動を續けて來たが佛國の植民地屬領に對日割當を實施せよとの猛運動が起ひ出した、また織物、人絹の本場リヨン地方の製造家、商人は植民地、屬領地のみならず佛本國においても日本品に販路を奪はれたので英國の例に倣ひ速かに割當を實施せよと政府に迫つてゐる

リヨン商業會議所は國際協定による勞動條件の均等化及び協定不實行國品の輸入禁止を提唱しその協定成立まで日本品輸入割當制を適用せよと決議したロンドンの權威筋では英國が日本との世界市場協定を斷念し拔打的に割當制を發表した前後の經緯、態度からみて英佛政府間に何等かの默約があるとにらんでゐる、右に關しリヨン商業會議所會頭レルジユヴイネル氏は次の如く語つてゐる

絹物人絹における日本の進出は綿布、金物、化學工業品にまで擴大し今や多數佛國產業の死活問題化した、日本はランカシアの八倍餘りの綿布を輸出し絹紡績は佛國の百倍に達してゐる人絹の輸入は一九三〇年には輸入總額の九分であつたが一九三二年には五割五分に增加した、昨年の上四半期中佛國の絹織物は日本品により印度支那市場から殆んど驅逐された

これに對し佛國政府がどう動くか注目される

ソシアル ダンピング
日本に與ふる 非難根據なし
國際勞働總會開く

【ジユネーヴ一日發國通】第十八回國際勞働總會は愈々來る四日より諮府に於て開會、所謂日本品のソシアル・ダンピングが會議の議題として痛烈な論難の中心となるものと期待されるが過般日本を訪問し具に各地工場を視察した國際勞働局次長フエルナン・モーツト氏は一日報告を國際勞働局に提出、日本工業界に對する低賃銀の非難は何等根據のないことを闡明した右報告の要旨次の通り

要旨 日本は世界に於ける最も重要な工業國であるばかりでなく、こゝ數年間に極めて迅速且つ顯著な進步を遂げた工業國である、然るに日本品が近來世界各場市に進出を續けてゐるのは主として生產費切下の結果に外ならない、余は過般日本に赴き工場總數二十一ヶ所を視察した、玆に日本工業界全般に關し最も重要な二箇の問題に答へておきたい

第一に 日本工業界の賃銀は他の一切の工業國に於て支拂はれる賃銀に比し甚だしく低率であるが國價低落の結果日本に於ける生活費が著しく低廉な事實を考慮すれば日本工業界の賃銀と他國のそれとの間に多大な開きがあるとも思はれない

第二に 日本の輸出貿易がソシアル・ダンピングに依つて利益を續けてゐるとの說があるがソシアル・ダンピングとは勞働者の生活條件を惡化させることをも顧みず生產費を切下げ斯くて自國品輸出の機會を增加することだがソシアル・ダンピングを以上の通りに解釋すれば余の視察した**日本の**輸出向工業會社に於てはソシアル・ダンピングは存在しないといふ事が出來やう、却つて輸出向けの新しい大企業會社では勞働條件が最高水準に達してゐる

故元帥追悼會 經費可決
大連市會續會

第八十三市會續會は二日午後二時半小川市長以下參與員並びに若月副議長以下二十六議員出席して開會、直に前回紛糾した大連市旅費規程中改正の件を上程し●●●立石議員 委員會修正案と參事會案を折衷して委員會案の「市長、助役、收入役及び名譽職、宿泊料十二圓、日當十圓、支度料六百圓以內」を「市長宿泊料十二圓、日當十圓、支度料六百圓以內」「助役、收入役及び名譽職宿泊料十二圓日、當八圓、支度料五百圓以內」に修正したいと動議を提出して五十嵐議員贊同あり採決したが少數にて否決され結局前回に成立した高塚議員の動議卽ち委員會報告通り可決確定した、次いで東鄕元帥追悼祭擧行による「昭和九年度大連市歲出歲入追加豫算の件」(金四百圓)に入り声刈議員が抽象的な的はづれの豫算論を振廻すも議長取合はず、高塚議員の二讀會省略原案可決の動議成立して可決確定し三時閉會した

八相

蠅討伐の作戰
滿鐵衞生研究所　河野通男

◇綠滴るアカシヤ並木の鋪道を流行のパラソルが行く、淺黃色の幌をかけて洋車が通る、初夏の大連は實に印象的だ、然し此の風情も束の間、やがて名物の蠅の來襲に惱まされればならない、瀟洒を誇る文化住宅でも、蠅除けの網戶無くては夏を過ごせぬ有樣は文化都市大連の皮肉な半面だ。

◇蠅撲滅の必要性は每夏各方面から提唱され、近年市役所や警察署が此の爲に多大の努力を拂はれて居る事は誠に感謝に堪へないが、その實績を充分に擧げるには是非とも市民が一致して當局の作業に協力することが絕對に必要だと思ふ、蠅の撲滅位簡單で何人にも實行出來、又實行して成績の擧がる作業は少いのであるから、各家庭でも是非蠅の撲滅に御留意を願ひ度い。

◇蠅撲滅の方法は御承知の如く蠅の幼蟲卽ち蛆の發生する樣な不潔物を其の都度速かに處置して了ふ事が理想的だが、之は中々手數である、次善の對策は飛ぶ成虫よりも飛ばぬ蛆を退治するに在る、卽ち便所、塵芥箱等凡そ蛆の發生する場所には悉く殺蛆劑を撒布するのであるが、殺蛆劑には澤山の種類があるから其の選擇を誤らぬ樣注意せねばならぬ。

◇滿鐵衞生研究所の詳細な試驗の結果によると「マゴチン」が最も殺蛆效力卓越し、殺菌力も強く石炭酸の數倍に當り、次で「ミケゾール」も可なり優秀であるが、從來一般に使用された石油乳劑の如きは殆ど無效である。

◇先日の本欄で生石灰が蠅の驅除に有效な樣な記事を拜見したが滿鐵衞生研究所の試驗の結果では殆ど效力を認めぬ、殺蛆效力の判定には特別の注意を要するから、生石灰が利く樣に見えたのは多分觀察の誤りであらう、石灰の白粉を撒布すると見掛けは一寸良いが效力は無いから推奬は出來ぬ。

山田眞市氏へ 貴下の投書の內容につき詳細承はりたく當係まで御足勞願ひたし(係)

奉天造兵所長

【奉天特電二日發】新任の村瀨奉天造兵所長は高野事務、下村庶務其の他に出迎へられ二日のはとにて新京より着任、造兵所に向つた

北鐵從業員數

【ハルビン一日發國通】某機關の調査によれば現在の北鐵從業總數は一萬五千五百餘名でその內ソ聯人約六千八百餘名、滿人約八千三百餘名、白系人約四百名で數においては滿人が最も多いが、職員はソ聯人が滿人よりも二割多く、從つて上級從業員はソ聯人の占めるところとなつてゐるつ

人心安定 東北地方
政治工作奏功
三浦吉林總務廳長談

【新京特電二日發】吉林省公署三浦總務廳長以下一行約五十名の吉林省東北地方政治工作班は四月五日出發以來各種工作に努力を續け着々その成果を收めつゝあるが三浦廳長はその後の經過報告並びに事務打合せの爲に二日午前七時着列車で來京直に滿蒙旅館に入つたが語る

現地の狀況は未だ禁止されてゐるので發表出來ないが出發以來約二ケ月餘一行は至極元氣で工作に從事し身を挺しての努力に紊亂の極にあつた同地一帶も漸く平和の光輝き人心安定し惠まれたる春耕資金に目下農民は嬉々として農作に從つて居り期せずして樂土は建設せられてゐる未だ交通不便なる山岳地帶にはごく少數の匪賊が出沒してゐる模樣であるが住民は却つて滿洲國を謳歌し不逞分子の流言にも迷ふこともない後一ケ月以內には工作班も引揚げることが出來やう

なほ同廳長は關係機關と打合せた後四日頃再び現地に出發する豫定である

日蘭會商と 滿洲大豆

【新京特電二日發】蘭領印度と滿洲大豆の關係については日蘭會商の議もある折柄注目されてゐるが三井物產新京出張所の調査によれば

蘭領印度は近年砂糖の生產過剩のためにこれに代る大豆の生產を增加しつゝあり、卽ち同國の砂糖生產額は昭和八年約百四十萬噸、同九年約六十萬噸の如く激減しつゝある反面大豆の生產額は昭和六年十二萬八千噸、同七年十四萬九千噸と漸增を示して居る、右傾向は必然的に滿洲より蘭印向大豆輸出を次第に減少せしめつゝある譯で、卽ち滿洲大豆の蘭印への輸出額は昭和七年四萬六千噸、同八年二萬八千噸と漸減の一途を辿り最近の如きは新規契約は皆無の狀態である

順天養民二艦 起工式

【ハルビン一日發國通】將來滿洲國江上の護りとなるべき江防艦隊砲艇順天、養民二艦の起工式は一日午前十時半當地松花江對岸哈爾濱造船所において張軍政部大臣以下江防艦隊職員、在哈滿洲國陸軍代表及び來賓として日本陸海軍其他より關係者來會盛大に行はれた

大觀小觀

畏いことではあるが、重大御使命を擔はせらるゝ秩父宮殿下の御資格に對する御稱呼について解釋が兩樣に岐れてゐる▲或る方面では「御名代の宮」と稱し奉るべしといひ、拓務省關係では「御差遣の宮」と申上ぐべきだといふ▲對滿政策の不一致が斯樣なところにまで現れたものとすれば重ね〴〵畏い▲天羽聲明に續いて海外にショックを與へた坂野聲明は、かへす刀で宇垣內閣不排擊まで聲明して政界軍部を驚かせたと見る間もなく忽ち引込ませられた▲贊成も反對もせぬものならよけいなことであるが聲明を必要とした理由、此の聲明を不可とする理由、相錯綜して軍部の政治干與、不干與問題の前途をいよ〳〵複雜とする。

市況(二日)

株式　諸株保合

內地市場後場休會に氣乘らず諸株共閑散裡の保合であつた

◇定期・後場(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	—	二五六
	中	—	二五六
	引	—	二五六

◇延取引

銘柄	寄值	高值	安值	大引
日產	—	三三元	三三八	—
東新	—	一六六八	一六六六	—
滿鐵二新	一九〇	一九〇	一九〇	—

◇轉取引　土木企業 一六〇

特產　大豆强調

後場の定期は大豆は賣物薄にて強調を辿り豆粕、高粱は共に閑散保合を示し豆油は不申であつた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百三車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
六月限	一一九〇	一一九〇	一一九〇	一一九〇

出來高 九千枚

▲豆油(出來不申)

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
七月末	一四四〇	一四四〇	一四四〇	一四四〇

出來高 五車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	三六八〇	三七三〇
出來高	百車	
普通大豆(袋込)(裸物)	三六三〇	三六三〇
出來高	十車	
豆粕	一一九〇	一一九〇
出來高	一千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　鈔票强保合

後場材料薄なるも圓爲替の弱含みを眺めて保合商狀を呈した

◇定期後場(單位錢)

限月	寄付	高值	安值	大引
期近	一一〇六〇	一一〇九五	一一〇四五	一一〇六五

出來高 七十六萬圓

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金十六萬六千圓 銀對洋一萬一千圓)

商品

後場 出來不申

奧地市況

▲奉天奉票對金票　現物 五、七〇〇

▲奉天國幣對金票

現物	一〇五、八〇	一〇五、九〇
先限	九四、六五	九四、五〇

▲奉天國幣對鈔票　現物 一〇四、五〇　一〇四、五〇

▲新京國幣對金票　現物 一〇五、八〇　一〇五、八〇

▲ハルビン國幣對金票　現物 一〇六、〇〇　一〇六、〇〇

▲ハルビン大豆

六月	五七二五	五七二五
七月	五八二五	五八〇〇
八月	五九五〇	五九二五
九月	六〇五〇	六〇〇〇

▲ハルビン小麥

六月	一、二八七五	一、二九〇〇
七月	一、二八〇〇	一、二八五〇
八月	一、二六〇〇	一、二六〇〇
九月	一、一六〇〇	一、一六二五

市場電報

大阪期米

限月	後場寄	後場引
當限	二五四八	二五四七
中限	二五八〇	二五八二
先限	二六〇三	二六〇〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
當限	二四二三	二四二三

限月		
中限	二四六九	二四六八
先限	二四八八	二四九一

東京期米

限月	後場寄	後場引
當限	二五二六	二五六三
中限	二五九五	二五八七
先限	二六〇五	二五九九

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	二三三〇〇	二三六〇〇
七月	二三一九〇	二三三八〇
八月	二一六八〇	二一九〇〇
九月	二一三五〇	二一五一〇
十月	二〇八八〇	二一〇〇〇
十一月	二〇七四〇	二〇七九〇
十二月	二〇七八〇	二〇七二〇

驛と地委の意見衝突
安東驛舎新築に暗影
遂に對立は鐵道部と地方部へ
新驛舎は當分お預か

【安東】安東市民が多年待望した安東驛舎の改築は現在の驛舎が滿鐵線驛中でも最古のもので甚だしく腐朽してゐるのと滿洲の玄關口なることに鑑み鐵道部では昭和十年度にいよ〳〵新築することに内議が決定しほゞ重役會議に掛けるまでになつてゐたのだが意外な事情が發生したゝめに鐵道部と地方部の間に意見の相違を來し或は改築案は延期されるに至るやも圖られない模樣である

安東驛は驛舎は古いがホームは滿鐵各驛中でも最も壯麗長大を誇るものであるが現在の驛舎はこの大ホームの北端に在るのでホームとの均衡と乘降客の便を考慮し新築驛舎はホームの中央部即ち現在驛舎の南方とすることに決定してゐた、然るに安東地方委員側では現在の驛舎が安東のメーンスツリートである大和橋通の正面に位置してゐることを理由として驛舎が現位置を動くことに反對し、これがために地方部と鐵道部の意見の不一致を見るに至つた模樣である

安東驛としては新築驛舎の位置は大和橋通と最も繁華な市場通の二大幹線道路の中央部に位し、驛の前に圓形の廣場を設け大和橋通と市場通の兩方に通ずるやうにするのが市街交通、市街美、市民の便利及びホームとの關係等あらゆる點から觀て合理的であるとの見解に一致し關驛長もこの説を堅持してゐる模樣であるから一部地方委員側が反對論を撤回しない限り驛舎新築は當分お預けを喰ふことになりはしないかと氣遣はれてゐる

新帝國を慶祝して
けふ各地で運動會
一齊に盛大なる催し

滿洲里　三日興行せられる大典慶祝大運動會は當地市民の熱誠なる自發的希望に依り盛大に興行すべく種々計畫が進行中である、大體當地には滿洲體育協會支部の設備無き爲め此慶大會には諸經費支出無きものなるも市民は自發的に大會を催すべく熱誠に希望して居りかくの如きは御大典後急速に進展せし五族協和の實情を物語るものである

大會當日は種々宣傳が行はれる筈で大體旗行列及び飛行機、自動車、馬車を利用してビラを撒布し「ポスター」等による宣傳に力を注いでゐる、蒙古奥地方面へは蒙古兵及び蒙古貿易商人に依囑し御大典慶祝の宣傳をなす方針を採りその他來賓には仁丹、一般民衆には晝食の用意をなす筈である

鐵嶺　日滿學生團待望の滿日聯合御大典記念大運動會は三日午前七時三十分より滿鐵運動場において盛大に開催せられ滿洲側からは楊會長以下各機關代表有力者多數出席の筈につき日本側も成るべく多數出席し意義ある大運動會たらしむべく援助を希望すと、なほ雨天の際は運動場の使用可能となるまで延期すると

遼陽　遼陽縣管内十區から選拔した十九校の滿洲國體育協會遼陽分會主催の大運動會は三四の兩日城内四大廟前運動場に開催すべく準備中であるが同運動大會は鄭國務總理を總裁に戴き王縣長會長に濱田參事官副會長で極めて盛大に行ふと

奉天の豫定

【奉天】御大典奉祝日滿聯合大運動會は早くより市民間に大センセイシヨンを捲き起してゐたが、いよ〳〵會期も迫り六月三日國際運動場に於いて午前八時より左のプログラムで擧行される筈

合同體操（滿洲國小學校男女高級生）ラヂオ體操第一操（日本各小學校五六年男生）四百米接力（奉天商業學校男子生徒）八百米接力（滿洲國男子中等學校高級生）遊戲「奮錦標」（藩陽縣立攬軍屯小學校及大合英屯小學校）旗體操（奉天商業學校女子生徒）合同體操（滿洲國男子中等學校初級生）大球リレー（省公署各廳、市政公署、協和會）大球リレー（日滿各學校教員）走幅跳（模範競技）（出場者岡田和好、翠英賢、石橋觀一郎、香川省三）ラヂオ體操第二操（日本各小學校五六年女生徒）遊戲「驛接球」（省立第一第四小學校高級女生徒）聯盟體操（奉天高等女學校生徒）圓盤投（模範競技）（出場者山田源市、岡田和好、郭清榮、中西榮八）合同體操（南滿中學堂生徒）千米瑞典式リレー（醫科大學、Y・E・C友誼團對抗）遊戲「暑往寒來」（市立第一、第二小學校高級女生徒）千五百米競走（一般及學生）手旗信號（奉天中學校生徒）合同體操（省立第一女子師範、第一女子初中、女子工科職業生徒）

五龍背の螢狩り
七月一日の温泉デー

【五龍背】昨夏滿洲では珍しい螢狩を呼物に温泉デーを催し非常な人氣を博した五龍背宣傳會は本年も來る七月一日の日曜に温泉デーを開催することになつたが本年は螢を昨年の二倍を集め福引や模擬店なども設ける筈で會費も昨年より安く大人一圓、子供五十錢位にしてウンと人を集める計畫である、なほ昨今の五龍背は新緑とあやめの滿開で風光麗美を極め入湯客は例年ない增加振りである

營口商業銀行　爲替取扱開始

【營口】營口商業銀行は昭和八年十一月開設され一般銀行業務の取扱ひを見合せ專ら過爐銀廢止に依る營口市況の挽回を策し低利資金の貸出しを以て商界の救助と沈滯を振興すべくつとめてゐたが今回爲替事務の取扱を開始することゝなつた、其種類は委託取立普通爲替及普通當座振替、電報爲替及電報當座振替等で取引先は中央銀行支店所在の各地である

製鋼所起業一周年
盛大な記念式
各工場全部を公開

【鞍山】昭和製鋼所の起業一周年記念式は一日午前九時より本社大食堂に於て擧行されたが、滿鐵側よりも貝瀨、武部、三濃諸氏參列製鋼所各重役社員一同着席を待つて開式、先づ伍堂社長より全社員に對し訓示するところあり、次いで鞍山製鐵所時代よりの十五年勤續者を表彰、賞品及賞狀を授與したが、續いて社旗揭揚式に移り一同玄關前に整列し、工場バンドの奏する社歌の曲につれて嚴かに白字にクロスSの製鋼所社旗を竿頭に揭げた

かくて慰靈祭に移れば一同玄關前に設けられたる殉職社員日滿人五十三名を祭る祭壇の前に並び修祓、招魂詞奏上、獻饌、祝詞等の諸行事神官により執行はれ伍堂社長より祭文を奏上、終つて神職、社長、遺族の順にて玉串を奉奠祭典を終り、記念撮影をなして閉式、それより一同三階露臺に設けられたる祝宴場に入つて開宴伍堂社長の挨拶、來賓代表武部滿鐵商事部長、鞍山市民代表森地方事務所長、獨逸人技師代表ボッテンベルグ諸氏の祝辭あり、酒杯をあげて大いに起業一周年を祝ひ且將來の多幸を祈り同十一時昭和製鋼所の萬歳を三唱して祝宴を閉ぢた

當日は午前八時より各工場全部を公開、日滿全市民の參觀に供したが何しろ製鋼聯延工場を初め建設最盛期に於ける同所實況を參觀せ

六道溝に匪賊
民家燒かる

【奉天】一日未明臨江縣六道溝に匪首双江の率ゐる約二百名の匪賊團襲來し掠奪放火を行ひつゝあるとの報に接した四道溝駐屯の滿洲國軍は急遽出動したが同日正午當地警務廳に達した原地よりの情報によると

匪團襲撃に六道溝にあつた警察隊員十八名は同地自衛團及び壯丁七十名を非常召集し警察署を防禦陣地としてこれと對峙應戰せるが賊團は南北に分れ縱走する市街民家に放火し一擧市街地に侵入を企圖せるも警備隊員必死の防戰に遂に賊團も十數名の負傷者を出し匪首双江も致命的重傷を負ひ退却した

この戰鬪において農民三名死亡し民家三十二戸を燒き拂はれたと

集金を横領

【奉天】岡山縣生れ藤井勝二（二二）は霞町四十四番地横井音吉方の外交員として雇はれてゐる際得意先より集金を横領去る四月三十日逃走渾河遊覽場仲彥太郎方食堂に何喰はぬ顔をして雇はれてゐるのを發見、一日午前十時奉天署西村刑事に取押へられ本署に引致目下嚴重取調べ中であるが餘罪續々發覺

山林警備隊
近く增員

【安東】鴨綠江採木公司の臨江、長白兩縣内各地の作業所は流筏期に入つて匪賊の蠢動絶えず編筏に甚だしい支障を來してゐるので同公司では自衞のため昨年編成した山林警備隊の增員を計畫し奉天省警務廳に認可を申請中であつたがすでに同廳の認可を得たので近く奉天省治安維持會の承認を俟つて〇〇〇名の增員を實行することになつたが、新募警備隊は主として長白縣の各林場に配置される筈である

村岡氏の葬儀

【奉天】三十日夜賊彈を受けて死亡した橋立町十三番地奉天署兵事係故村岡喜彌（三七）氏の葬儀は一日午後三時から橋立町葬齋場においてしめやかに營まれたが奉天署から立川署長以下署員その他親戚知人多數の會葬者あり盛大裡に午後四時終つた

望兒山に登山道
千明氏が石段を建設

【熊岳城】滿洲の名山、傳說の望兒山は、一度南滿を旅行する人々の眼に奇異の感を以て忘れられぬ印象として殘つてゐるが、唯海中の燈明臺の如く廣野の中に浮ぶ此の奇形の山として、一度熊岳城に下車する人々には、此の傳說を聞くと共に是非頂上を極めたき感しきりなるも屹立せる峻坂は、容易に登山し難く、此の名所も遠く仰いで名殘り惜しく立ち去られたものであつた

然るに今回この名所、尊き傳說を持つ山に、女、子供なりも容易に登り得て昔を偲びつゝ渤海の青波を眺めさせんものと、熊岳城農事試驗場員千明康氏が自費を擲つて頂上に至る石段を建設し今後幾千萬人の登攀者のため永劫に意義ある仕事を遺すこととなり目下建設中の石段も近々竣成する模樣で今後登山者のため大いに喜んで期待されてゐる【寫眞は近く登山の道を開かるゝ熊岳城望兒山】

各機關の大奉仕に
民衆歡樂の極致境
大石橋娘々祭の全貌

【大石橋】滿洲國國民自體の年中行事中其の最も國土的鄕土色の濃厚なる娘々祭典をより効果的に實效を期する爲め大石橋日滿各機關は綜合的統制下に而も有機的に協力團結し歸一目標に向ひ各々獨特の戰法を以つて一齊に奉仕工作を行つた

一、滿鐵の奉仕　迷鎭山麓に臨時停車場設立、無料休憩所を設け湯茶を接待

二、社員會の奉仕　假停車場及迷鎭休憩所を設け飲料水を山中腹に接待

三、地方事務所の奉仕　松田所長總指揮の下に平田地方、日地應務各係長全所員を動員して知名士の接待各機關との有機的連絡

四、鐵道愛護村の奉仕　五箇所に給水所及び休憩所を設けて參詣客を優遇

五、電々會社の奉仕　重信局長國光技士大童となりラヂオ放送を計畫し、協和會出張辦事處に公衆電話を設置

六、電燈會社の奉仕　會期前迷鎭山に出張所を設け逐次出來上る千餘の露店に洩れ無く配線工事を施し迷鎭點灯、擴聲機に依り滿洲レコードを放送しマイクロホンを以て汽車の發着時間其他ニユース放送

七、輸入組合の工作　賣店を建設

八、市民協會の工作　滿洲文化協會に代り同協會が例年宣傳し來りたる殖産獎勵並業開發の本旨を繼ぎ宣傳に努めた

九、協和會の工作　施療班を編成し娘々廟の利樂たる治眼、授兒幸福を目標に大々的施療を實施映畫班は新京事務局派遣員と大石橋辦事處附時保映畫技士汗ダクで民衆を喜ばし又宣傳隊を編成帝政實施の本義滿洲國の現狀及産業開發の立場より各種宣傳物を配布、電灯會社の應援を得て全山に二百燭光數百を照明し不夜城を出現

一〇、其の他機關の活動　營口商業實習所學生の實習販賣戰、營口協和會の彩票付販賣、南北商務會の聯合商戰

一一、滿洲日報社の工作　滿洲日報社にては武田編輯局員を特派しスケッチに依る宣傳材料を蒐集せしめ又直井經理局員を派して社としての次年度計畫の資料を集めしめた

一二、各警備機關の活動　大石橋守備隊、警察署、憲兵隊、滿洲國警察第二分署等各警備機關は相互密接なる連絡を持し百萬民衆の保護、交通整理につとむ

かくて各機關活動の百萬大衆に及ぼしたる感化實に偉大なるもので此の盛況を事變前に比較せんか建國僅かに三年王道善政の餘慶が斯くも如實に出現したか心ある民衆は感涙を呑んで天廟に三拜して居る樣是れ正に康德御代の赤裸々な姿である（寫眞は鐵道愛護寸劇を觀る群衆）

太平洋佛教大會
滿洲國代表
奉天省から六氏推薦

【奉天】來る七月全日本佛教青年會聯盟主催のもとに東京及び京都において第二回汎太平洋佛教青年會大會が開催されるが同會は太平洋沿岸各國の文教青年會の親和提攜及び佛教誠心發揚の實際的方法考究の目的をもつて四年毎に開催されるもので本年はあたかも佛曆二千五百年に當るため中華民國、北米合衆國、ハワイ、カナダ、印度、錫蘭、シヤム等の代表一千餘名を招集し特に盛大に行はれる筈で滿洲國もこれが大會派遣代表を目下詮衡中であるが奉天省からは左の六氏が推薦されてゐる

▲類勒合（二十六歳）黃教喇嘛奉天皇寺
▲寶北揚札布（廿七歳）同廣慈寺
▲大禪（二十九歳）臨濟派禪宗北鎭縣北鎭廟
▲天承（二十八歳）曹洞宗禪宗遼陽新輪寺
▲宋遠（二十三歳）臨濟派禪宗遼陽保寧寺
▲蓋一（二十三歳）昆盧派禪宗北鎭双龍寺

尙ほ同大會において討議せられる問題は
一、各國佛教青年會の現狀報告
二、佛教の世界文化に貢獻する方策如何
三、人種並に思想問題に對する佛教徒の態度
等十三項目に亘つてゐる

高粱殻の加工に
大工場設置
◇敷地は四平街か

【四平街】東京に本社を有する日滿高粱工業株式會社は近年社運の隆昌に伴ひ滿洲國内に高粱加工大工場を設置すべく創立事務所を東京に設け豫て各方面に運動中であつたが、五月十日第二回現地調査員として事務員田川喜一氏外數名を派遣、滿鐵沿線各地に亘り詳細踏査せしめた結果、該工場は多量の水を要する點より調査員一行は水質良好にして水量に富む公主嶺、鐵嶺、四平街の三ケ所を候補地に選定し、一先づ東京創立事務所に歸任した

田川喜一氏の語る處を綜合するに當四平街は第一水質、水量の點に、第二運輸交通上他の候補地を凌駕して居り最も好適地として有望視してゐたから或は歸任後協議の結果當附屬地内に設置されるのではないかと見られてゐる、而して右會社は資本金三百萬圓の堂々たる株式組織にして土地確定次第巨資を投じて工事に着手する意氣込みである、因に加工々場の製作品目は一、キミテックス及びパイプカバー二、壓搾生高粱板三、高粱紙、支那紙、包裝用紙四、その他高粱稈等でこれが原料は主として高粱殻である

綠風吹く北滿の野
四千邦人の大行樂
賑つたチチハルデー

【チチハル】四千の在留邦人が鶴首待望の的であるチチハルデー野遊會兼運動會は雨禍に一日延ばされて廿八日午前九時から江風に綠草戰ぐ省立男子師範學校運動場に於て華々しく幕を切つて落された、夜來の五月雨止めども、綠風膚にうそ寒き陰鬱なる空に氣遣ひつゝ定刻前より會場さして大嫩江畔の堤を急ぐ老幼男女は三々五々、長蛇の陣を布き、定刻には一周四百米のトラックは觀衆の黑山を築いて盛會を豫約してくれる

斯くて午前九時、前年の優勝チーム日滿官衞聯合軍主將大島君が捧ぐる優勝旗を先頭に、官衞、滿鐵、實業の三軍精鋭、應援團役員等がグラウンド中央に整列するや、君ケ代合唱の後、會長内田領事開會の辭を述べ續いて優勝旗を返還、小學校兒童の遊戲によつて幕を切られ、百餘のプログラムは順を追うて觀衆の眼前に展開された、一般競技を點綴する三軍選手の對抗陸上競技に汗を握る觀衆、飛ぶ應援のつぶて、スターターは名に負ふ滿洲跳躍界の重鎭淺坂君、正にスポーツ日本の最前線に於ける豪華な縮刷版だ

選手競技に一般競技に四千の邦人總動員の熱狂裡に午前から午後へプログラムは進められ、密雲を破る太陽に野遊會氣分は最高潮に達して、午後五時チチハル未曾有の盛況裡に大會は終つた、選手對抗競技の榮冠は遂に滿鐵チームの頭上に輝き、昨年の覇者官衞軍一敗地に塗れて哀れを止め、實業チームは力戰よく滿鐵の牙城に迫りつゝ第二位となつた、斯くて競技終了と同時に賞品授與式にうつり、佐藤滿鐵チーム主將に優勝旗以下各種目優勝者にカップ及び本社寄贈のメダルその他それ〴〵内田會長より授與の後、萬歳を三唱して閉會したが、選手對抗競技の成績は次の如くである（砲丸は十二封度）

百米　十一秒八佐藤（滿）
四百米　五七秒本間（滿）
千五百米　五分二秒小松（實）
圓盤投　三一米五〇齊田弟（實）
砲丸投　一四米三六齊田弟（實）
走高飛　一米六五大島（官）
同　同　矢後（滿）
走巾飛　五米九九矢後（滿）
四百米繼走　一分五二秒　滿鐵チーム
▲總得點　滿鐵二五・五　實業一六　官衞九・五（寫眞は郊外を行進する野遊會の自動車行列）

功勞の警察官に
賞金賞狀を授與

【奉天】本年一月二十九日北大營に潜伏中の匪賊團逮捕に對し決死的活動を試み當時賊彈に殪れ殉職した藩陽警察廳管下第五署司法主任姚殿昌以下に對する表彰方について警務廳では審査調査中であつたところ

一日三谷廳長の名をもつて殉職した姚司法主任に對し檢擧賞與百圓を送つた外當時生傷を負ひつゝ奮鬪した警官曲廣春に七十圓、同匪賊團檢擧に際し指導大いに活動した岸本指導官以下數名にそれ〴〵表彰狀並に賞與金を送つた

尙滿洲國警察官に對する犯人檢擧による表彰は今回が最高表彰である

滿洲學生競技大會を觀る
村上國平

◇…滿洲學生競技聯盟は第四回の對校選手權大會を五月二十七日奉天國際運動場に擧行した、結果は滿洲醫大五十二點半、工大四十七點半、工專二十點を以て醫大の連勝に歸したが、優勝が最後の繼走に至つて決定するなど勝敗の點からすれば可成り興味を盛つた試合であつた。

◇…戰前樂な優勝を豫想された醫大は故障者續出と翠、廣瀨の不振とで苦戰し、之に對し工大は林、津山等の活躍に依つて後半盛り返へし一時は優勝の可能性を思はせたが繼走に失敗して長蛇を逸した、工專は賴む數根振はず醫大山田に押へられて他に喰込む者なく全く優勝圏外にあつた、對校的面白さは別として記錄的に見れば目ぼしいものは砲丸投げで山田（醫大）の最後に出した十一米八五のみで他は甚だしく見劣りし滿洲競技界の興味を繋ぐもの、なかつたことは物足りなかつた

◇…翠（醫）の復活は近々の中に實現されるであらうし投擲の山田（醫）數根（工專）の精進によつて學聯の投擲陣は相當の期待を懸け得るものとなり得るであらうがトラック競技は尙一段の研究と努力とを必要とする樣に見受けられた、跳躍に於ては翠（醫）の不振は別として高田（醫）も元氣なく僅かに走高跳に一米七〇をオーバーしたに過ぎなかつた、棒高跳の津山（工大）は記錄こそ惡かつたが、突込みの研究によつて將來を期待し得る

◇…對抗競技の陥り易い弊として兎角競技會の進行が鈍くなり勝ちであるが、本大會も僅か十二種目に五時間を費して折角のゲームをダラしてしまつた、敢て觀客本位と云ふ譯ではないがもう少しスピーディに進行しなければ時流から取り殘される、競技會をスピーディにするには選手の自覺も必要だが、先づプログラムに時間割を入れ、時間通りに招集して不參者は棄權と看做してドシ〳〵進めることだ、競技者には氣の毒だがこれ位の犧牲を敢てせねば仲々革正は出來ぬと思はれる

◇…學聯も既に第四回の大會を行ふに至つて聯盟の基礎も非常に確かりして來た、内地の學聯が關東大會問題等で加盟校の脱退とか除名とかで醜を曝してゐる時滿洲學聯は加盟校少數乍らガッチリ腕を組んで進んでゐる、しかし滿洲學聯が内地學聯に對して力强い發言權を持つ爲めには矢張り先づその競技的實力を持たねば駄目だ、滿洲學聯競技者の今後一層の自重努力を望み度い

セールセメント會社

【撫順】撫順のセール・セメント會社設立は滿鐵重役會議で決定されたので近く拓務省の認可が到着次第直に工事に着手し明年五月中に完成、六月より年額二十萬トンの生産を開始することになつたがこの工場地は製油工場西側に五萬四千平方米の敷地が指定され所要總費二百五十萬圓の豫定である

會と催し

◇鳳凰城警察署新廳舎地鎭祭　一日午前十一時から驛前郵便局の隣接地で
◇本溪湖〇〇隊披露宴　一日午前十一時半から同隊營庭で
◇熊岳城小學校父兄總會　三十一日午後七時半から滿鐵クラブで會長鷹野鷲雄、副會長湯川秀夫、評議員田坂氏以下役員を決定
◇鐵嶺西田天香氏歡迎會　四日午後一時から鐵嶺滿鐵クラブで
◇西田天香氏講演會　四日午後二時から及び午後七時から滿鐵クラブで
◇營口水電定時總會　三十一日午後三時より營口總商會で配當年一割
◇金州金組十周年自祝宴　一日正午から金州會事務所樓上で
◇滿電鞍山支店八周年記念式　一日午後九時より同支店で勤續者を表彰、庭球紅白試合、野宴
◇明治天皇聖跡保存會々長侯爵西鄕從德氏、同副會長伯爵井上淸純氏講演會　五日鞍山中學及び同高女で

沿線往來

▲衆議院視察團一行　一日午前十時旅順へ、白玉山參拜、要港部要塞、關東廳訪問即日離旅
▲岡本正夫氏（平壤覆審法院長）一日旅順着即日離旅
▲柿原琢郎氏（同檢事長）同上
▲吉村文吉氏（元旅順重砲兵大隊長）同上
▲小宮幸藏氏（旅順後樂園技手）東京に於ける花壇展覽會視察の爲め一日上京往復一ケ月の豫定
▲粟屋秀夫氏（滿鐵審査役）一日朝鐵嶺へ即日南行
▲阿川幸壽氏（同審査役）同上
▲五十嵐秘氏（新任鐵嶺醫院醫長）一日着任各方面歷訪

密山縣の山中に雪隱づめに追ひ込められた吉林省の巨匪謝文東はこんなことを言つてゐるさうな。素肌の日本の女性を見たので、憾ひの不利を豫感したから退却したのださ。尤も此奴は黃沙敎の迷信家で、黃沙敎では婦人の素肌を見ることを極端に忌んでゐるらしい。

◇

吉林省の舒蘭では、最近家賃が暴騰したので、家主と借主とがめい〳〵團結して對抗を續けて來たが、縣公署の軍配は遂に借家人側にあがり、縣令を以て惡家主をたゝきつけた。

◇

吉林省盤石縣の王子成といふ相當な〇持ちのところへ、後妻志願者が二十餘名といふ殺到ぶり、しかもその大部分が商家の人妻なので、よく〳〵探索してみると、不景氣に苦しんでゐることゝ、相手が金滿家で正式にその後妻になるならば、いつそ自分の妻を……といふことが判つた。

◇

熱河省阜新縣捐稅局々長華廣春氏は、公務打合せのため承德に滯在中、二十五日の晚、廣陞旅館で鴉片を呑んで自殺した。原因は未詳なるも、家庭問題で厭世したものではないかといふ。

◇

河北省鳳縣の樂效賢といふ石炭屋さんの、次男の新嫁さんが一週間ばかり前、玉子に眼鼻といつたやうな可愛い男の子を生んだので一家大喜びのところ、おむつを換へるとき、その赤ちやんが女の子に變つてゐるのを發見して上を下への大騷ぎ。

◇

就任後、することなすこと兎角ケチがつき、すつかり悄げてゐる北平市長袁良氏は、就任以前、神前でおみくじをひいたところ　名揭江南　運乖塞北　といふのが出たが、なアにと無理に就任したのが善くなかつたと今更悔やんでゐるさうな。

家庭

あす！全國一齊に 虫齒豫防陣
"護國愛齒"大行進曲

明六月四日は恒例の蟲齒豫防デーで日本齒科醫師會主催、内務、文部、陸軍、海軍四省後援の下に全國一齊に盛大な蟲齒豫防陣が張られますが、關東州では關東州醫師會が主體となつて次のやうな各種の催しがある筈です。そのプロローグとして今晩六時半から大連齒科醫師會員森糸平氏がマイクを通じて「蟲齒豫防に就て」の講演をJQAKから放送する筈です。當日の大連市内の催し物は

▲各小學校、中等學校、公學堂、幼稚園等で先生若くは齒科專門醫から虫齒豫防に關するお話や齒磨教練をやる

▲各小學校、公學堂、幼稚園の全兒童に對して護國愛齒のマーク（紙製胸章）をつけさせる

▲各小學校から優良齒牙を持つてゐる兒童を選出し午前八時から正午まで常盤小學校でその再診査をなして最優良兒、優良兒を後日表彰する

▲午後五時から全齒科醫師會員が拔齒一本づゝを持寄り常安寺で供養會を催し日下會長の弔辭などがある

その他各學校、病院、クラブ等多數集合する場所にポスターを掲げビラを配布する等は例年の通りです。

酸氣が大敵
こゝが消化作用の關門です

食物が先づ第一に消化作用を受けるのは口の中です、卽ち齒で噛み碎かれそれに唾液に含まれてゐる消化液がしみこんで最初の消化作用が行はれるので、從つてよく噛まずに胃に送られた食物はよく消化される筈がありません。この「噛み碎く」といふ重要な任務を持つてゐる爲に齒は元來非常に堅く出來てゐて殊にその表面に冠さつてゐる琺瑯質の組織は殆ど鑛物に近い硬さを持つてゐますがただ酸にあふと割合に脆くて溶け易いのです。厄介なことに人間の口中には無數のバイキンが住んでゐて、食物のカスなどが殘つてゐると忽ち其處に集まつて酸を作るのです。

齒の 表面が少し位酸に溶かされただけでは蟲齒になりませんが、溶けた部分はザラ〱になりますので一層食物のカスなどがつき易く從つてバイキンも繁殖して段々内部に侵蝕して行きます。かうして穴は次第に大きくなり、其處に病原性のバイ菌が侵入すると痛みを起したり膿を持つて腫れたり、それが段々ひどくなると病毒が體内にまはつて敗血症とか膿毒症とかいふ恐ろしい病氣を起して生命を失ふ事も珍しくないのです

では どうしてこのムシ齒を防ぐか？先づ口中を常によく清潔にして食物のカスやバイキンをなくする事、齒をよく磨くことゝ含嗽をすることが最も有効です。齒ブラシは朝だけでなく夜寢る前に使ふことが一層肝腎です。食物中豆類は一番酸を作り易いし、米飯、ビスケット、餡菓子の類は齒[illegible]さも齒を清潔にする一方法です。ここに野菜、肉、果物のやうな纖維の多い食物をよく噛むとその纖維が齒の表面を摩擦して今まで附いてゐたカスまで掃除してくれます。しかしムシ齒の初期といふものはなか〱自分で氣がつきませんが多少とも水がしみたり、痛みを覺えたりしたら、旣に有害なバイキンが侵入した證據ですから一刻も猶豫なしに適當な手當をせねばなりません。（大連齒科醫師會長日下卓四郎氏談）

秩父宮殿下奉迎歌
教科書編輯部謹作 歌・曲

防空家庭教科書 第三課
指導官の指圖第一
滿洲電信電話會社總裁 山内靜夫氏談

狼狽は禁物 如何なる場合においても市民家族、殊に老幼は周章狼狽しないといふことが一番大切だらうと思ひます、空襲によつて受ける生命財産等の損害は割合に少いのでありますが、その精神上の損害、卽ち大恐慌が起るといふことによつて精神的損害を蒙ることが非常に多いのであります恰度大震災や大火災におけるところの恐慌より以上の大なる恐慌が起るのでありますから、あわてるといふと死なないでもよい人が死んだり、怪我しなくてもよい人が怪我したり、焼けたりするのであります、その場合皆が落着いてその日々の指導者の指圖を受けるやうにするのが如何なる場合においても最も大切であります。

怖るゝ勿れ 常識として知つて居るだけのことを知つて居つて後は自然の運命に委すやうな氣持で、時の經つのを待つて居つたら良からうと思ひます、海軍や陸軍に依る攻擊などと違つて何年も何箇月もやられるといふことは空襲においては無いのであります、數分若くは長くても數十分位のものだらうと思ひますから、その間泰然として大國民の態度を以て居る場合には案外何ともなく經過して了ふであらうと思ひます、大連のやうな街は日本の街と違ひまして火事も割合に少なからうと思ひますし、窓や戸口をよく塞いで置いたならば小ひさい爆彈の破片なんかそんなに怖いこともないと思ひます、瓦斯の防護も障子や唐紙の日本の家屋よりは餘程やりよいと思ひますから皆さん安心して充分防空常識を養成して置かれたならば日本内地の街の人よりは餘程よからうと思ひます。

樹木と水分 唯大連といふより滿洲の都市は非常に樹木と水分が少いのであります、將來澤山樹木を植ゑ至るところに水があるやうに都市の經營をするといふことは必要だらうと思ひますし、家庭においても出來るだけ泉水だとか、家の廻りに樹木を植ゑて置くことは不斷の衞生上からいつても街の防空からいつても非常に必要だらうと思ひます、世が末になつた所爲かだん〱人間生活が色んなむづかしいことを考へて物質的にも、精神的にも市民としての陶冶訓練をしなければならぬやうになつたことは洵に厄介なことであります、是もやむを得ないことで山の中に入つて仙人にならぬ限りは仕方がないことだらうと思ひます。（見よ、市街爆破の慘狀）

家庭顧問

チリ紙は有害でせうか

【問】月經中上等のチリ紙を使用しても身體に害はないでせうか？實は便所が水便ですので脫脂綿を使ふのに困るのです。脫脂綿を使ふとしたら何かよい始末法を御教へ下さいませ（一少女）

【答】**チリ紙はいけない** 月經中脫脂綿を使用する目的は外部を清潔に拭くためとアテワタとして月經帶で固定して血液が衣類や他の部分に附着して不潔になるのを防ぐためですからチリ紙は不適當です。昔はシノビといつて綿やチリ紙等を丸めて内部に挿入して血液の漏出を防いだものですが、これ[illegible]ければなりません。何故なればチリ紙等に附着してゐる無數の菌のために腐敗を起し膣炎、子宮膣管カタル、子宮内膜炎、子宮實質炎等を惹起するからです。使用した脫脂綿は充分血液を洗去つた後塵箱へ捨てるか、風呂の下ででも燒却するとかすれば不都合はありません（岩男其二郎）

物が二重に見えて困る

【問】三十一歲の人妻、二週間程前から急に遠方の物がぼんやり見えるやうになり、次第にひどくなつてこの頃は一、二間先の物が二重になつて見え非常に不快です、眼病でせうか？疲勞のせゐでせうか？療法御教示願ひます（安東一女性）

【答】**屈折機の故障か眼筋麻痺でせう** 御文面で見ると屈折機の故障か或は眼筋の痲痺かと思はれます。が一應專門的診察の上でないと病名も療法もお答へ出來ません（三根辰一）

スポーツ用語

スパート（陸上水上等）決勝點に入る直前猛進する事をいふ

スプリング・ボート（水上）ダイヴィングに用ふる跳躍板のことをいふ

スプリント（陸上）全速力で疾走することを言ひ、又短距離のこともいふ

〃〃景氣回復〃〃

ペンシルヴァニア大學商業學教授ハーパート・ヘス博士の新案景氣回復法……

一、一切の生産的な勞働は毎日午前七時より正午迄の間の時間に限定する

二、一切の分配＝勿論その中には判賣をも含めて＝は正午より午後六時までの時間に限定する

三、最後にあらゆる享樂娛樂機關は午後六時より夜中の十二時までの間に限定する

かくすれば人々は働く時だけは働きその他の時間つまり正午以後からは自由に買物が出來、また自由に遊ぶことが出來るから商品の賣行きの增加するといふ譯。

●…アイロンと霧吹● 洋服地にアイロンをおかけになるに先立つて霧吹をする場合は、冷水でなしに微温湯を用ひることです。この方がしめりが布地にむらなくすんずん擴がつて行きますから大變重寶です。

學藝

童話の重要性に就て【下】
山川亮

グリムは埋れたるものを發見した。然しアンデルセンは創造した。我國の童話界もグリムの時代からアンデルセンの時代に移るべきであつた。そして大正、昭和の時代にどれだけの童話作家が生れ出たか。隨分と夥しい數ではなかつたらうか。しかもその夥しい作家の中から眞實に童話作家として生涯を捧げやうと決心をし、また今日までも引續いて童話の創造のために努力してゐる作家を、吾々は幾人と數へ得るだらうか。眞に子供がその生活に創造しつゝあるものを、鋭敏に把握して紙上に創造してゐる童話作家を幾人かぞへ得るだらうか。童話は單に面白いだけの讀物であつてはならない。ナンセンス的なお話だけであつてはならない。それは藝術であると同時に哲學でなくてはならない、子供の感覺をとほして觀、且つ考へられた人生觀でなくてはならない。子供の魂を以て理解せられた宇宙觀であり、社會觀でなくてはならない。同時にそれは萬物に對する愛の精神を說き、社會連帶の精神を鼓吹するものでなくてはならない。吾々はアンデルセンの童話を讀む時に、そこに作者アンデルセンの愛の精神、貧しき者にそそがれた愛の精神が、烈しくはないが然し如何に力強く浸透してゐるかを感ずる。また弱き者、虐げられたる者に對する抗議が童話の形式を藉りて描かれてゐる。然かもその抗議も、哀訴も單なる理論としてゞなく藝術として詩として描かれてゐる。それがアンデルセンの童話が永久に不朽のものとして、今日でも尚は愛讀されてゐる理由でなくてはならない。アンデルセンの「月の物語」は、創造せられた童話の不朽の古典である。「月の物語」は子供への童話であると同時に、大人への詩である。大人もこれを讀んでその魅力にひきつけられるであらう。この時こそ大人の中に住んでゐる子供が、この單純な詩、卽ち童話の形をかりた詩の力に依つて、その眼を覺された時ではないか。そして子供と共にその單純な創造の世界に生活してゐる時ではないか。たとへそれがある短い時間的なものではあつても——大人に讀ませる爲めの童話を、吾々は無意識的に要求してゐると云つたが。かゝる童話とは、卽ち大人をそのまゝに子供の世界に連れて來るやうな力を持つ童話を意味してゐるのだ。

トルストイの童話に就ては嚴密には童話とはいへないかも知れないが「イワンの馬鹿」であるとか「空の太鼓」であるとかは、大人に讀ませても、そのまゝに面白い讀物である。と同時にそれは平易に書きかへることに依つて子供にも面白い讀物となり得る。その他にこんな類似の例を擧げるなら、まだ幾つかを吾々は示すことが出來るだらう。

かうして、その結論となるものは、吾々は始めに（一）子供の爲めの童話（二）大人の爲めの童話と分類はしたけれど、結局は唯、その表現の方法や形式に相異があるだけであつて、童話そのものゝ根本には別はないと云ふことである。何處までもそれは創造であつて發見ではない。理解でなくて想像である。散文でなくて詩であるといふことである。

吾國の童話文學界には旣にグリムを持つた。今や吾々はアンデルセンを持たなければならぬ。音樂のある童話——それは眼で見るのでなくて、耳で響きを聽くのでなくてはならない。形を色彩、色彩を音響にかへて吾々の、そして子供達の心臟にまで直接に響き傳へるもの——それが今後の新しい童話とならなければならないのだ。「諸君の心臟が眞に人類のそれと同音に打つならば、また眞の詩人のやうに、諸君が生命の響きを聽くならば」その時こそかゝる作家は眞に子供の心を永遠に打つと[illegible]して大人の[illegible]純眞さにまで搖り動かすこころのすぐれた童話を創造することが出來るだらう。

テレヴィジョン

●…發行所移轉 「滿洲短歌」を發行してゐる滿洲鄕土藝術協會は今度大連市榊町七二ノ一八木沼方に移轉しました

科學新說 齒科衞生論

齒科衞生の原則「齒を清潔にすること」に對し最近異說が擡頭してゐる、その新學說派の急先鋒ジョンスホプキンス大學化學衞生學教授マッコラム氏はいふ「健康なる齒牙の保存には食物の適當なるバランスが最も必要である、齒牙の健康維持に必要なる食物には牛乳野菜、果實、肉類、卵等々適當なる蛋白質とヴイタミン特にヴイタミンDを豐富に有するものがある如何なる食物でも骨骼と齒牙組織の發達によいものは齲齒になる傾向を防止する、齒を磨く事は〃石鹼で手を洗ふのと同樣極めて愉快な運動には違ひないが〃それは何等齲齒を豫防し得るものではないインデアン、エスキモーその他の諸族について見ても彼等がその原始的食物を放棄し齒を磨き近代的食物を食ふに及んで齲齒を生じたではないか！」

蚊（下）
苅田仁

蚊が媒介となつて傳染病を人間に傳播するといふことなので人間界では專ら蚊類の撲滅を圖つてゐるが、しかし直接病原となる公敵生體を撲滅することが出來ないというて、間接媒介となる蚊の一族を迫害しやうとかゝるのは、餘りに酷いものいぢめではあるまいか

蚤蚊なも殺さで殺せわが心

ぜひ一つこの所蚊どもの立場を明かにして、人間の同情を得たいと思ふのである。

蚊を中間宿主とする不埒な病原は黃熱病原マラリアプラスモヂユム及び人血系狀蟲である。さて蚊は、春の終りに生れ出て夏を眞盛りとし、秋のはじめころにだんだん絕滅するものであるが受胎した雌のあるものは、適當な場所を求めて越年することがあるだから冬でも、暗い部屋などを搜すとこの生き殘つてゐる蚊を見出すことが少くない。

秋の蚊や友のへるのを泣くばかり　越人
一夜二夜秋の蚊たらずなりにけり　子規
秋の蚊や今日まで閉めし大書院　句佛
水盤のから〱に殘る蚊の出る　碧梧桐

最後に人間は、蚊の撲滅策として蚊遣をやる。昔はモロンドなどを燻べて、單に蚊の近寄るのを防ぐだけであつたが、現今では除蟲菊を使つて盛んに蚊を麻痺せしめるやうになつた。

蚊遣火のけぶりにそれる螢かな　許六
蚊やりして宿りうれしや草の月　蕪村
髮かしこまた寢ぬ里の蚊遣かな　蓼太

新刊紹介

厨女雜記（林芙美子著）女流作家として賣出してゐる著者の隨筆集、紀行にも日記にも身邊雜記にも歌にも、才媛らしいひらめきが見え、而もてらはず飾らず率直に思ふが儘に書き記してあるところに好意が持てる、詩人らしい感能の鋭さにも敬意を拂つていゝだらう、文章や、生硬、方言のちよい〱目につくのは玉に瑾か（發行所東京神田淡路町岡倉書房價二圓二十錢）

●…財政經濟時報（六月號）本號には特輯記事として「躍進する本邦事業界展望」がある（發行所東京日本橋區吳服橋二丁目其社、價四十錢）

●…日本魂（六月號）創刊滿十八年記念として清水少佐の「憐める歐洲政局」八木澤善次氏の「過剩米問題と外地米との關係」大谷句佛師の「苦境を語る」等國民精神作興記事滿載（發行所東京京橋區新富町其社、價三十五錢）

●…非常時とは何ぞや（松岡洋右著）發行所東京麴町區丸の内二丁目政黨解消聯盟出版部、價十錢

●…大乘（六月號）大谷光瑞氏の「能斷金剛般若波羅蜜多經講話」廣瀨了乘氏の「敎行信證の國語的生命」大地原誠玄氏の「スシュルタ醫學」の他に九條武子夫人御七回忌追弔座談會記事がある（發行所京都市伏見桃山三夜荘其社、價四十五錢）

●…人と國策（六月號）速かに米券制度を創めよ（渡邊瀨美）世界に類ひなき日本の文化（澤田牛麿）など讀み應へあり、最も興味あるは濱田斬雲氏の「千古の慈侠」と題する頭山滿翁一代記である（發行所東京芝區今入町一五月日社、價二十錢）

縁談
編輯部選

縁談に親の知らない戀があり　大連　三谷一伸
裸でもよい縁談のいゝ女　山海關　高松無智庵
おみくじにふと縁談の凶を知り　同　松尾小女郎
縁談がみな解つてる結髮所　同　吉田甲子
仲人は女の理想へ腹を立て　撫順　松浦蝶吉
縁談が洩れてスターの人氣落ち　旅順　桃井たかし
縁談にならず二人の逃避行　山城鎭　山元不動
縁談と知らず娘の座りよう　周水子　周歩
縁談を斷つてゐる暮しむき　大連　上河邊よし坊
縁談へ正味ばかりで物足らず　大連　山川清子
出來てから仲人賴む自由型　大連　寺山青々庵
縁談へ娘逃げつゝ聞きたがり　大連　上河邊紫浪

〇三　歲

（人）縁談のきまつた島田の物足らず　普蘭店　河本登志緒
（地）縁談をきめて女給へ親が詫び　大連　尾道九十八
（天）縁談に處女といふ日を數へて見　山海關　田中出水

南蠻彩船（147）

鈴木氏亨作　布施長春畫

渦紋（五）

生駒山中、山を燒く火に追はれ燒死を免れようとして崖から墜落し、幸ひにも父彌陀王に廻り會つて助かつた楓は、天王寺村の家に歸ると、間もなく病の床に就いた。

長い間の辛勞、旅での苦難、戀しい人を探し求めて、悲しい旅をつゞけてゐた長い間の漂泊――一つは氣づかれもあつたらう。そんなこんなで枕に親むやうになつた彼女であつた。

その夜も、早くから温かい布團の中に、花瓣のやうに瘦せ衰へた身を横へて、來し方行末のことゞもを考へるのだつた。

彼女は、かすかな灯影を部屋に落してゐる灯を見てゐると、何となくわが身が悲しまれてくるのだつた。

う。堺の經師屋を出てから、奈良の春日野の奥に住居したのもほんの束の間。浪花の町で、亞禮奈樣の姿を見た人があると云ふので、ひとりで訪れていつた途中、バッタリ會つたのが鬼のやうな庄右衛門だつた。それから床に就いて年も暮れた……亞禮奈樣、今頃はどこにどうしてゐられるやら、どうぞして、便りの一つもよこしてくれたら、こんなに日毎夜毎苦しまずに濟んだらうものを。

「――あ、わたしは生きてるのがいやになつた」

楓の白蠟のやうな頰を傳つて、涙がポタリと落ちた。

彼女は、とめ度もなく泣けてくるのであつた。

凝と灯を見詰めてゐると、明日をも知れぬこの世の果敢さが思はれ、悲しさと、頼りなさで、無精に淚が湧いてくるのだ。

――わたしといふ人間は、どうしてこんなに不幸なんだらう。去年の夏から、戀しい亞禮奈樣が、現に同じ町の堺にきてゐながら、會ふことも出來ないのだ。何故神樣はかうわたしにつれないのだら

う。

「――亞禮奈樣！亞禮奈樣！」

彼女は、細い、糸のやうな聲で呼んだ。

冷たい大氣と、重い壁が恐ろしい運命の神のやうに、彼女を威壓してゐる。そこには戀しい人の姿も、面影さへも現れて來ないのだ。

「もう考へまい。考へまい。いくら考へても思うても駄目だ。あの人はわたしに、その姿さへ見せてくれないのだ。あゝ、し、死んで了つたのではないか。緣起でもない。決して、決して……」

何時の間にか、彼女はすやすやと眠つて了つた。

×　　×

（おゝ、そなたは楓殿ではないか？」

亞禮奈の聲だつた。――

（あッ！亞禮奈樣）

楓は嬉しさと驚きで飛び上つた。

（そなたは、これまで、何うしてゐやつた）

（毎日々々、あなた樣のことばかり思うて、泣いて過ごして居りました）

（おゝ、いとほしや）

（でも、あなた樣に逢へて、こんな嬉しいことはございません）

亞禮奈は、楓の肩に手をかけて絶えて久しい邂逅を歡び合ふのだつた。

（そなたにも長い間苦勞させた。もうわしは、どこへも行かぬ。これからは、いつまでもいつまでも、そなたと一緒にゐる。心配することはない）

（わたし嬉しい。あなたに會へたのだから、もうこの上はなんの怨みもありません）

（わしは南蠻へも歸らない。いつまでも、いつまでも、そなたの傍にゐる。そして助左衛門殿を狙ふのだ。邪魔しやうかと思つてゐる）

（えッ！助左衛門樣と喧嘩をするのだ、おやめになるので御座いますか。ではこれから二人仲よく……）

（おゝ、さうぢや、これもみなそなたのためを思うてぢや）

周圍が急に騷々しくなつて、彼女は眠りから醒めた。

「あゝ、今のは夢であつたか！」

楓は、がつかりして、父の彌陀王を呼んだのだつた。

日本棋院 春季大手合戰譜

先 二段 藤澤庫之助
四段 鈴木ひで子

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

—【4】—

●六一れノ八（7分）　○六二わノ八（23分）
●六五そノ八　○六六そノ七（5分）
●六九わノ三　○七〇りノ三
●七三そノ六　○七四れノ六（1分）
●七七ろの四（2分）　○七八はの八（12分）

所要時間累計（白 五時五分／黑 四時五分）

●六三れノ十二（36分）　○六四れノ七（2分）
●六七ろノ三（2分）　○六八とノ四（22分）
●七一たノ五　○七二そノ五
●七五をノ二（6分）　○七六はノ六（2分）
●七九はノ十（7分）　○八〇ほノ三（17分）

對局者の言葉

（白）六十二とカケる事により上下の黑の連絡を斷つことは出來ましたが、黑六十五までの實利は兎も角も現在です、五十八の方針は明らかに失敗でありました

（白）六十八では兎も角も七十五にサガり、次に（九四）からの出ぎりを見るのでなければならなかつた

（黑）七十五にサガられたら、黑も（ぬ六）のケイマツギは省略できなかつたでせう

（白）それから右上隅方面に策動を試みるべきだつたと思ひます

（黑）七十五を愈ると白にこゝをサガられて一團の大石が眼無しになつてしまひますから七十五は省略できませんが、その前に七十一七十三は手順として打ちました、後に（そ四）からキッてのヨセの遺利をねらつたのですが―

（黑）七七はこゝを打つとすればこんな物かと思はれました、隅を治まつて置く事は次に左右いづれかの白を攻める可能性を殘す所以ですから―

戰の跡

◇白五十八から六十二とカケて黑を隔てた作戰は然し相當面白いと思はれる◇黑七十三は單に（そ四）をキッて白の應手を試みる方がまさつてはゐまいか◇白八十までなり、黑も容易に樂觀をゆるされない形勢である、六十五までの左邊における實利は小さくないけれど―

本社特選 新棋戰【其二】

香角交 角落番　七段 齋藤銀次郎
四段 梶一郎

【圖は六八玉迄の局面】

▲八六步　△同步
▲同飛　△八七玉
▲三一角　△七六步
▲五二金右　△六六銀

△齋藤氏持駒 ナシ

▲八二飛　△七五步
▲三三銀　△七七桂
▲四二玉　累計二十八手

土居八段講評

梶君の八二飛は早計にして、是では敵に七五步と突き出され、角筋を留めらるゝのみならず、桂を活動する事も困難である、一旦七四步と指して六筋よりの利用を圖り置けば、後に至りて六筋よりの逆襲が利く道理である、齋藤君が七五步と益々位を張つて敵の一切の仕掛けを封じたのは好い。

萩原七段解說

梶氏の三一角は、四五步と位を取る順もあるが、四六步と逆襲されては自ら混戰を求める事になつて面白くない、それで三一角と引いたのであるが、是れには次の三三銀以下自玉の整備を圖る意味も含まれてゐるのである、齋藤氏の七六步は、八七步と打つと形が定まるので、次に六六銀と出て七五步の順を窺つたのである、梶氏の五二金右は次に四三金と上つて横擊ひにする準備で、齋藤氏の六六銀は七五步の位取りと、次に五八飛と廻り中飛車模樣も含まれてゐるのである梶氏の八二飛は、敵に八七步と受けさせて然る後に七四步と突く積りだつたのであるが、これは先に七四步を指すべきであつた、齋藤氏の七五步は敵に八六步と打たれても八八銀で、次に七六金、八五步の順で有利となるため、七五步と位を取つたのである。

ラヂオ

大連（JQAK 六五〇KC）六月三日

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一〇・〇〇　レコード
一一・五五　（新京より全日滿）「東鄉元帥の薨去を悼みて」外交部大臣謝介石

午後の部

〇・五〇　（東京より）野球試合實況（東京大學野球聯盟リーグ戰）―明治神宮外苑野球場より中繼―「立教對明治」擔當アナウンサー山本
六・三〇　講演「齲齒の豫防」關東州齒科醫師會理事森糸平
七・〇〇　（大阪より）長唄「浪花の四季」青木月斗作詞、杵屋佐吉作曲、杵屋佐吉外
七・三〇　（東京より）「東西寄席めぐり」（其の一）―東京上野鈴木亭より中繼―（一）替り目古今亭しん馬（二）曲藝「一つ鞠の曲」春本助次郎（三）雜俳柳亭芝樂（四）漫談柳亭左樂（五）既火事桂文樂

奉天（MTBY 八九〇KC）六月三日

午前の部

九・〇〇　子供の時間（レコード）
九・三〇　お話「夏の衛生」滿洲醫大望月昇
一〇・〇〇　子供の時間（滿語）講話「兒童惡習之害」王擊波
一〇・三〇　ニュース
一一・五〇　講演（大連に同じ）

午後の部

〇・五〇　野球試合實況―神宮外苑野球場より中繼―東京大學野球聯盟リーグ戰「立大對明大」
五・〇〇　子供の時間
五・二五　ニュース（鮮語）
五・三〇　演藝（同）
六・三〇　日曜講座「遺傳のお話」（其の二）醫學博士鈴木直吉
七・〇〇　長唄「浪花の四季」（大連に同じ）

新京（MTCY 五七〇KC）六月三日

七・三〇　東西寄席めぐり（大連に同じ）但し左の如く種目變更あるやも知れず
七・〇〇　歌謠曲
七・三〇　箏曲
八・〇〇　長唄
八・四五　時事解說（鮮語）
九・〇〇　演藝（滿語）

午前の部

八・三〇　（東京より）コドモの時間一、合唱混聲四部合唱二、女聲三部合唱三、男聲四部合唱、四、混聲四部合唱、東京教育コーラス團ピアノ伴奏大和安雄、同佐治恒夫、指揮田村虎藏
一〇、五九　滿洲音樂レコード
一一・五〇　講演（大連と同じ）

午後の部

〇・二〇　（東京より）絃樂四重奏
〇・五〇　野球試合實況（大連に同じ）
五・〇〇　コドモの時間（鮮語）童話
五・三〇　演藝（鮮語）
六・三〇　講演　飯田海軍中將
七・〇〇　（東京より）歌謠曲
七・三〇　（東京より）箏曲
八・〇〇　（東京より）長唄
八・四五　講演（鮮語）「東邊道在住同胞の近狀」滿洲國民政部社會課金錦善
九、〇〇　演藝（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）六月三日

午後の部

一・〇〇　野球試合實況（京城中等學校リーグ戰）龍中對京中、京商對善隣＝龍山グラウンドより中繼＝
一・五〇　（東京より）野球試合實況東京大學野球聯盟リーグ戰、立教對明大＝明治神宮外苑野球場より中繼＝

六・〇〇　童話劇「寢坊の夢助物語」立正童話劇協會、指揮南敏夫、伴奏立正音樂團
六・二五　（東京より）產業ニュース
七・三〇　（東京より）講演軍事參議官海軍大將加藤寬治
八・〇〇　（同前）歌謠曲
八・三〇　（同前）箏曲
九・〇〇　（同前）長唄

ラヂオ相談

ラヂオレーヤに似た雜音が入る

【問】本年四月下旬から毎夜ラヂオレーヤに似た外來ブリブリの連續雜音が入ります、殊に波長三四〇米より五〇〇米の間が最も强く、このため聽取不能となります、當局認可の施設なのでせうか（出所）然らざる場合は調査の上これが取締を願ひます（公主嶺聽取生）

雜音防止裝置をつけると防げる

【答】現在ではラヂオに對する雜音妨害を取締る規定がありませんから、施設者において好意的に防止裝置を施して頂くより方法がありません、なほ受信機側に「フキルター」と稱する雜音防止裝置をつけて雜音を幾分減らすことが出來ます「フキルター」はラヂオ屋で取りついで吳れます（電々會社・係）

アンテナの効力

【問】アンテナを張つたら無論アンテナを張らない方よりもよく入りますが張らないと受信機にとつてどんな影響がありますか、（新京、失名氏）

張つた方がよい

【答】アンテナを張らないからと云つて受信機に故障を來す樣なことはありませんが、アンテナを付けた方が受信機を能率よく働かせることになりますからお張りになつた方が良いです、（電々會社、係）

祝創刊第壹万號並ニ三十周年記念

武器に事缺かぬ波止場の戎克

拳銃、長銃から歩兵砲まで

水上署ビックリ

大連水上署では時節柄、適時全署員の非常召集を行ひ海上班陸上班に分れ管内の大檢索を行つてゐるその第二回檢索は三十一日午後六時より一齊に行はれたがその結果意外な事實が發見され署員は今更の如く慄然としてゐる、右はかねてより管内の

癌 として注目されてゐるロシア町戎克波止場における約五百隻の戎克がそれぞれ武器を携帶してゐることで、拳銃又は長銃、中には歩兵砲すら所有する戎克を發見、時節柄神經の尖り切つた同署では取敢ず何故に戎克が武器を携帶してゐるかに就いて嚴重取調べたが結局戎克側が

述 べるところによると戎克の大半は南支方面より對滿洲戎克貿易を目的に來航したものだが、かねてより滿洲國との正式貿易に反對してゐる支那の反日滿分子等はこれ等戎克を發見次第、これを拿捕沒收するのを常としてゐるので、これ等に對抗すべく武器を携帶してゐるものであること判明、水上署では單なる自衛的な武器としても時節柄危險千萬であると武器携帶戎克を

虱 つぶしに捜査し將來入港の際は武器は總て同署に屆出るか斷然沒收するかいづれにか對策を決定する事となつた

光榮の乘務員六名を語る

大石橋機關區長

【大石橋特電二日發】秩父宮殿下のお召列車に奉仕する光榮の大石橋機關區の乘務員は豫備機關士二名とともに六名發表されたが特に責任者として大石橋機關區長川西實作氏が同乘することになつてゐる、川西機關區長を二日訪れるとこの光榮に稍面を緊張させて左の如く語つた

今回お召列車奉仕につき選ばれた六名の乘務員は何れも技倆方面からみても熟達せるものゝみで、また家庭方面からみても至極圓滿なものでお召列車奉仕者としては實に適任者である、なかにも藤本機關士と深堀機關方は全滿鐵としても群を抜く優秀者である、自分としてもまた無上の光榮であるが當機關區としても至上の名譽で當日午前六時一同大石橋神社に參拜し無事任務遂行を祈願して陣容を整へる筈で、神明の加護と我等の堅き信念により誓つて大任を果す覺悟である

新京飛行隊の記念式と慰靈祭

昨日盛大に擧行さる

【新京特電二日發】新京飛行第〇〇隊では六月二日が創立第二回記念日に當るので午前十一時より新京飛行場に日滿朝野名士多數を招待し滿洲事變以來の殉職將士に對する盛大なる慰靈祭を執行したが折柄の降りしきる雨に祭壇に立ち昇る香煙も一入哀愁の氣をそゝつた、式は弔文の朗讀に次で僧侶の讀經あつて同十一時半嚴肅裡に終了したがこれより先盛大なる創立記念祝賀宴を催し同十二時より一般市民に防空知識の普及を圖る爲に空中戰の實況並びに爆彈投下を行つたがこれを見んものと群衆黑山を爲した、なほこの日特に防空協會新京支部では各團體學生等の見學に一大利便を與へ市民の防空知識普及の一端に供するところあり盛況裡に同十二時半一先づ終了引續き種々の餘興に移つた

國際列車から大金を投げる

【ハルビン特電二日發】三十一日夜東部線からハルビンに向つた第三號國際列車が舊ハルビンとインテンダンスキ間を進行中何者か列車の窓から麻袋二袋を投げたものあり、保線區員が其の一つを拾つて開いた所ソ聯貨幣チエルオネツ五萬圓が出た、他の一袋は何者かが受取り逸早く逃走したので嚴重搜査中だが沸鹽の闇相場で買つて密輸出したものか或は匪賊買收費に當てるため〇〇〇の仕業だらうと見られてゐる

ガソリンカー機關車と衝突

松花江鐵橋で

【ハルビン特電二日發】拉濱線と濱北線を繋ぐ松花江鐵橋を一日午後八時頃滿鐵建設事務所從業員がガソリンカーに乘つて進行中、入替作業のため前方から進行して來た機關車に正面衝突しガソリンカーは粉碎され坂本、難波兩名は即死し一名は衝突直前鐵橋所に逃げ込み一名は柱にブラ下つて辛うじの助かつたが、カーの運轉手は衝突とゝもに河の中に跳飛ばされ腕と胸部に重傷を負うたが、奇蹟的に助かつたので滿鐵病院に收容手當中である

靖海丸、遠大の計畫

八島→リューリック→黄金

一六勝負の小泉又さん

先月中旬頃小平島附近で問題を起した小泉又次郎氏所有船靖海丸の件に就て小泉氏の依囑を受けた代議士平川松太郎氏は數日前來連して海務局方面と種々善後措置を折衝中であるが既に無斷上陸問題は圓滿に解決したので同船は今後當初の目的たる旅順港外の沈沒艦八島の探査に就いて當局の認可を得次第作業を開始する筈である、右に就いて平川氏は語る

靖海丸の行動で種々の誤解を生じたが別に他意のないことが明瞭になつたのは小泉氏のために也悦ばしいことです、實は朝鮮沖に沈んでゐるリユーリック號引揚のために福井少將の發明に係る潛航艇を使用して種々講究したところ約六十尋の處に厚い砂土を被つてゐるので之を引揚げるにはどうしても一萬噸級の母船が必要であるところから結局旅順港外三十尋の深さに沈んでゐる八島を引揚げて之をその母船に使用しやうとする計畫を立てその準備のため靖海丸がやつて來たのです、八島の引揚權は期限が切れてゐるといふので目下再出願中ですが小泉氏はこの計畫が失敗すれば政治的生命が斷たれるので眞劍になつて事業の達成に努めてゐます

竊盜二十件の滿人ドラ息子

原籍旅順住所不定王善國（二二）は不良の故で昨年暮頃西沙河口北旬子の父親王兆令（四六）の家を飛び出してから愈々本式に無頼の仲間入をなし、丁度父親が妻を失ひ再婚の意志あるを知り片端から知人の家を訪れ「父親が後妻をもらふので費用が嵩むから」とか或ひは「從妹の結婚費用が少し足らぬから」とか稱し現金衣類等を借受け要求に應じない家に對しては報復的に竊盜を働く等二十數件に亘りこの手を應用得た品物を入質遊興費に費してゐたが一日午前王陽街を徘徊中かれて手配中の沙河口署員に逮捕された

滿人遊廓で邦人大暴れ

逮捕した警備兵ら重傷

【奉天特電二日發】一日午後七時半頃工業區滿人遊廓において日本人青年が滿人に暴行を働き警備司令部の兵士數名と巡警三十數名を相手に大道で大亂鬪を演じ居るとの急報に接した商埠地憲兵分隊では後藤憲兵が通譯と共に現場に驅けつけると鮮血に染まつた白鞘の短刀を振り廻して邦人青年が暴れ廻つて居るので大格鬪の上逮捕したが、此男は廣島縣生れ堀貞夫（二七）で本年一月來奉、工業區、北市場等の滿人旅館を渡り歩き、常に支那服を纏ひ一見滿人のやうであるが餘罪ある見込みで目下嚴重取調べ中である、尚同人を取押へのため現場に向つた警備兵二名は顏面に重傷を負ひ目下入院治療中である

匪賊が鐵道爆破を計畫

最近安奉線に隱れる匪賊の一團が安奉線橋頭、南攻間（釣魚臺附近）の鐵道線路爆破を計畫してゐるとの情報が入つたので關係筋では嚴戒を重ねてゐる

陸上競技聯盟一日の理事會

【神戸二日發國通】日本陸上競技聯盟は一日神戸平和樓において理事會を開催、左の事項を決定した

一、第三回一般對學生對抗陸上競技會を七月廿二日甲子園で開催後、日米對抗の代表を詮衡する

一、今後滿洲國への遠征競技をなす團體又は個人は聯盟の許可を要す

一、極東大會に際し聯盟の統制に違反せる行動ありたる者に關しては調査委員會を設け之に糺明せしめ、その判定については判定委員會を設けこれを審議せしめ、最後的決定は臨時代議員會を招集して行ふ

滿洲學生野球新日程決定

二日より開催の筈であつた滿洲學生野球聯盟大會は昨夕刊既報の如く雨天のため延期となつたので二日午後二時より本社樓上に於いて加盟校醫大、工大、工專の三校野球部主將及びマネイヂャー並びに安藤實業副監督、福山滿倶マネイヂャーその他關係者集合の上協議の結果、左記日程の下に開催することになつた

第一日（三日）

- 入場式　午前十時
- 滿洲醫大對南滿工專戰　午前十時より（審判圓城寺、立石、安藤弟三氏）
- 旅順工大對滿洲醫大戰　午後二時より（審判平田、安藤兄、安藤弟三氏）

第二日（四日）

- 南滿工專對旅順工大戰　午後一時半より滿倶球場で（審判山口、片岡、緒川三氏）いづれも實業球場で

忠靈塔建設基金（本社寄託）寄附者芳名（六月一日夕迄の分）

- ▲金一百四圓　南滿瓦斯株式會社大連本社從業員
- ▲金二十圓　南滿瓦斯株式會社白濱多次郎
- ▲金二十圓　大連成發東分號店員一同
- ▲金拾四圓五拾錢　南滿瓦斯株式會社安東支店從業員
- ▲金拾圓　聖德街滿洲時報社
- ▲金七圓七十錢　大連汽船一進丸乘組日本人一同
- ▲金五圓　熱河省承德朝鮮銀行派出所本田辰雄

計壹百八拾壹圓貳拾錢也

累計壹萬四千四百四拾圓五拾四錢也

●訂正　六月一日附朝刊の「辻古比古」は「辻克比古」に付訂正す

イタリー國も巡洋艦派遣

國葬當日クワルト號を

【東京二日發國通】東郷元帥の國葬には既報の如く英、米、佛からそれぞれ巡洋艦を派遣參列せしめるが二日に至りイタリーでも目下香港にある巡洋艦クワルト號（ブリボーネス大佐坐乘）を派遣せしめる旨ムッソリーニ首相より海軍省に電報があつた

英米佛巡洋艦も國葬に參列

【東京一日發國通】東郷元帥の國葬に本國よりの命に依つて參列する英國巡洋艦サフオーク號はドレーヤー提督坐乘三日午後三時、同フランスの巡洋艦プリモーゲ號はリシヤール中將坐乘四日、米國巡洋艦オーグスタ號はアッパム大將坐乘四日、孰も橫濱に入港する事となつた

海軍の弔意

東郷元帥の國葬當日である五日要港部管下各部隊においては海軍最高の長老たる故元帥を偲ぶ訓話を行ふ事となつたが、更に各艦においては弔意を表するため半旗の禮を行ふと

奉天の哀悼

【奉天特電二日發】來る五日故東郷元帥の國葬日には歌舞音曲を禁止すると共に日本側各銀行、會社、取引所、奉天輸入組合其他各機關

匪賊のため列車爆破さる

死傷三名北鐵東部線の椿事

【ハルビン特電一日發】北鐵東部線近藤林業公司リシク引込線亞布洛尼驛より十二粁の地點を進行中の列車が一日朝一時頃匪賊のため爆破されたが匪賊約百名は列車を襲ひ掠奪を開始したので亞布洛尼驛より救援隊急行交戰の結果撃退した、列車は爆破さるとともに機關車から火を發して一部を燒き滿人機關士一名燒死、便乘の滿人工夫一名重傷を負つた、邦人の被害なし、賊は死體を遺棄し逃走した、なほ賊の使用した爆藥は英國製の强力なもので出所につき疑問が殘されてゐる

露人ギャングマンマと罠へ

ハルビン拂曉の大捕物

【ハルビン特電二日發】昨今ギャング事件の頻發にハルビンに日滿官憲をいらだたせて居るハルビンに又も新しい手口を使つたギャングが現れた去る三十日邦人某の所に上海から來たと稱するロシア人ポポフ（三七）と言ふ人相の極めて獰猛な男が訪れ、僞造國幣二十萬圓を持つて來たが買はぬかと持ちかけたので、右邦人は十萬圓だけ買ふからあと十萬圓は南京ホテル十二號王滿春を紹介すると告げて歸し直に總領事館警察に密告した、警察からは福島部長以下柔道有段者をすぐつて十數名、朝四時頃王の部屋の寢臺下、簞笥の中、長椅子の蔭などに隱れ鮮人巡査金基春を王に變裝させて待つた所午後一時頃ポポフが來て十圓券を三厘で賣る

約束 をなしオリアントホテルで受渡しする事にして歸りかけた所を福島部長以下飛び出して逮捕し直にオリアントホテル及び同人の妻女方の家宅搜索を行つたが僞造國幣は見當らず、僞造國と見せかけ相手の金を强奪する目的だと判明した、目下引續き取調べ中だが最近交通銀行其他各所でギャングを働いたロシア人强盜團の首魁と目されて居る

嚴重になる香港の外人取締

日本人も旅券が必要

【東京二日發國通】香港に赴く日本人は從來旅券を必要とされてゐたが事實上何等の檢査なく日本人の滯在旅行は極めて自由であるところ二日香港廳野總領事代理より外務省への報告によれば香港總督は六月一日から外國人登錄令及び旅券移民令を制定して外國人登錄令は即日實施され後者は近日中實施されることゝなつた、香港に七十二時間（三晝夜）以上滯在せんとする日本人は必ず旅券を所持する必要に迫られ今後は外國人の取締嚴重を極める模樣である

日滿聯合運動會

【奉天特電二日發】滿洲國大典慶祝日滿聯合大運動會は來る四日午前九時より國際グラウンドにおいて開催の豫定である

素人劇研究部

藝術協會が設置

【奉天特電二日發】三千萬民衆の文化向上とアジア藝術の殿堂建設のため、協和會奉天事務局に設置された藝術協會では新舊劇を統制し滿洲國精神に則り、アマチユア劇研究部を設けて委員會を組織中である、尚將來は東京のアジア藝術協會と提携して東洋藝術の向上に邁進する筈

滿鐵地方部は今年の春滿鐵色分對抗競技に優勝してから果然運動熱が旺盛となり、殊に庶務課はさきに部内各課對抗スポンヂ野球でも見事に優勝しただけに一層熱をあげてゐる。……◇……

所で最近この庶務課内で三十歳以上と三十歳以下の二組に分け對抗野球戰をやることになつたが普通の賞杯では面白くないとあつて左の如き珍罰則を作つた……◇……

曰く、三十歳以上の組が負けた場合、口ヒゲのある者は鬚を剃り、無い者は反對に鬚を生やすか然らずんば頭を丸刈にすること、三十歳以下の組が負けた場合は全部丸坊主にすること。……◇……

これに對し老頭兒組の妻帶者のうちには恐れをなして奧さんの反對を口實に異議を申立てたが獨身組は仲々承知せず近くこの戰ひは妻君持に悲壯な決心を抱かせながら滿倶球場で行はれることになつた。

時局座談會（寫眞立てるは濱田團長）

座談會

一日夜ヤマトホテルにて

衆議院議員一行を迎へて朝日午後五時半から大連ヤマトホテルで座談會が開かれた、出席者は濱田團長ほか各議員及び小川市長、御影池民政署長、高田商議會頭、高柳將軍、小林取引所長、西正金支店長、古田鮮銀支店長、田村豆信專務、瓜谷商議副會頭初め約二十名

先づ小川市長挨拶をなし濱田氏の希望によつて高田商議會頭、過去二十八年間の統計に基き滿洲の貿易狀態、二十年後の豫想について現在の滿洲貿易輸出入總額は約千四五百萬噸であるが今後諸港灣の設備完成を前提とし在來の發展率より推定すれば二十年後は約六千百萬噸に到達する見込である

と前提して北鮮三港を初め各港灣の設備及び能力の概況を述べ工業地として凡ての觀點において大連地方がその中樞をなさねばならぬ所以を詳細に說き、次いで

濱田氏 今回の視察において痛感したことは北滿地方の經濟不振民力疲弊であるが、これは一に特產の輸出不況就中ドイツの大豆輸入阻止がその一因であると考へる、この場合に處する對策は如何、第二の原因は通貨關係において餘りにデフレーシヨン政策に傾き過ぎてゐることがその因をなしてゐると思ふが如何

田村豆信專務 獨逸の大豆輸入阻止といふことは最近の電報によつてこれを知つたのであるがこの政策によつて困惑するのは滿洲よりも寧ろ獨逸だと考へる、獨逸は年來の經濟不況から貿易のバランスを保つために獨り大豆に限らず輸入物資の制限を行ひ努めて自給自足の實行を企てゝゐるが大豆の輸入制限によつて打撃を受くるものは寧ろ獨逸の農民であり消費者であると考へる、從つて外部輸入阻止の如き徹底的にこれを行ひ得る

益があるかどうか頗る疑しい次で古田鮮銀支店長、西正金支店長より通貨問題について各種の意見があつたが

西氏 農民疲弊の一因は通貨の縮小にあると云はれてゐるが中央銀行の貨幣政策は大體において極めて妥當であると考へると述べ

高田會頭 滿洲國幣の切下げについては一般民衆は痛切にこれを希望し金融界方面はその必要なしといふ意向である、然し內地においても結城興銀總裁の如きは貨幣價値の切下げについてその必要を痛感されてゐる、我々はこの兩者の主張に照し技術的方面において如何にこれを實行すべきかについて目下考究中である

續いて特產の價格、運賃等農民經濟について二、三の問答があり、更に在滿機關の統一調和について濱田氏及び小川市長の意見開陳があつて七時過ぎ散會した

議員團歡迎會

大連市官民合同の衆議院滿洲國派遣議員團歡迎會は一日午後七時ヤマトホテルに於て開催小川市長、御影池民政署長、藤井遞信局長、高柳將軍、高田商議會頭、小林取引所長、前田電々取締役、西山同監查役、張市商會長、寶性大連新聞社長、米野本社編輯局總務初め約八十名出席

デザートコースに入るや小川市長主人側を代表して、在滿邦人の對議會關心を披瀝して、一行が滿洲視察において加へたる見識を議會に反映せんことを切望し、併せて大連市政擴充に對する援助を求むる所あり、これに對し來賓側を代表し團長濱田國松氏は

滿洲における日滿政治機構の調和統一を論じ日本側機關に於ける所謂三位一體の政治機構は先づ不可なしとするも經濟產業その他の國策遂行上に於ける調和統制についてはなほ考慮すべき點多々あり

と述べ、なほ特に日系官吏の內地延長主義を排する所あり、轉じて北鮮より入る新交通系統の出現に對する大連市民の注意を促し且つ此の際北支との間に經濟的提携をなさゞるべからざる所以を明快に

ニチエウグワ

まんれち

テフコサン　ムカフニ　キレイナ　ハナガ　タクサン　アルヨ

ドンナモノ　ダイ　キレイ　ダラウ

アラッ！キレイナ　ハナダコト

ナーンダイ　キレイダト　オモッタラ　ザウクワ　ダッタヨ

幸

① フジサンガ　ミヘタト　オモッタラ

② アサヒガデテ　ハシガカカッテ

③ マツノキモ　ヒョッコリ　ミヘテ

④ アレアレ　オウチニハタガ　タッタトサ

マルマルマルガナンニナル

① オホキナカブラガテキタトサ

② コックサンガ　ヨコメデミタラ

③ キンギョニ　ナッチャッタ

1　ヤア　アーフウセンヲ　パチンコデ　アテテミヨウ

2　ウマク　アタッタネ　／　ウエーン　ウエーン

3　イタイヨー　ウエーン　ウエーン　／　アラ　ナイテルワ　オカシイワネ

童話　二人の少年とお習字

文は……安村かの子　繪は河野ひさし

「君い、大平君。」

かう呼びとめたのは、くり〱つと丸くふとつた宮本少年です。お晝の休み時間に、大平君はキャッチボールをしようと、飛び出しかけたところです。

「何だい？」

「一寸相談があるんだがナ。」

「相談？」

「うん、素敵な相談なんだぜ、こつちイ來たまへよ。」

大平君は、宮本少年のアンパン見たいな笑くぼの頰に、とてもいゝ事があるのを知つたのです。それでキャッチボールを斷念して、二人はブランコのそばの大きな木の下に來ました。

「君イ、山登り好きかい？嫌ひ？」

「山登りかい、好きサ、大好きサ。」

「僕、山登りしようと思ふんだよ　しかもキャンピングなんだ。」

「誰とするんだい、」

「君とサ。」

「僕と？素敵だな、君、座つて話さうよ。」

二人は芝の上に腰をおろしました。

「今度の土曜日の午後から山へ行くんだ、テントを持つて、その晩は山へ泊るんだ。」

「いゝなア、だけれど君、テントはあるの？」

「うん、うゝん。」

宮本少年は首を横と縱と兩方にふりながらにやりと一そうその笑くぼを深めたのでした。

「それがね、あるにはあるんだよ。だけれど僕んちやないの、中學の兄さんのね。學校のものなのさ、そいつを一寸、ないしよで借りようと思ふんだ。」

「大丈夫かい？」

「大丈夫さ、兄さん達はこの頃試驗勉强でテントのテの字も思ひ出してゐない樣なんだよ。だからちやんといへば、借してくれない事もないと思ふんだが、お母さんがね、僕はまだ小さいから、キャンピングはいけないつていふんだ。僕小さいつたつて五年生なんだもの、危險のこと、なんにもないぢやないか、ねえ君。」

「そりやさうさ、だけれど、僕んちでもきつと、お母さんはいけないつていふナ。」

「一體、お母さん達は心配しすぎるんだよ。ね、君、だから、僕、だまつて行かうと思ふの、行つちまへば一晩泊るだけだもの、兄さんなんかキャンピングに出かけると、一週間も二週間も歸つて來ない時があるよ。」

「さうかい。ぢやあ僕もだまつて行かう。それで何處へ行かう。」

「澤邊山がいゝと思ふがどう？海岸は近いし、花がいつぱい咲いてゐるんだつてサ、そしてまはりの林には、手でもつかまへられさうに小鳥がいつぱいゐて、美しい聲で一日中さえづつてゐて、何ともいへないさうだよ。」

宮本少年は、兄さん達の話の聞きかぢりを、大平君に皆、しやべりました。大平君はすつかり喜んでしまつて、澤邊山にきめて

二人はそれから、リュックサックの事、飯盒のこと、お小遣ひをためて罐詰を買つて持つてゆく事等、一生懸命に話し合ひました。

×　×　×

宮本少年と大平君の秘密の登山準備はすつかり出來ました。土曜日の終りの鐘が待ちどほしくて、三時間目の授業は、二人とも胸がドキドキして、先生のお話も耳に入りませんでした。

かねがなりました。サアお退けです。二人は早くから用意しておいたランドセルを、いち早くしよつて外へ驅け出さうとするとたん、いゝ、一たん教室をお出になつた須田先生が又入つていらして

「大平さんと、宮本さん」

とお呼びになりました。

「二人に用事がありますから一寸殘つてゐて下さい。あとで來ますから」

といつて、又出て行かれました。二人は顏見合せて立ちどまつてしまひましたが、たへきれなくなつて、先生のあとを追つて廊下へ出ました。

「先生、僕たち、今月は急用があるんですけれど……」

「急用？何の急用？實はね、母の會に出すお習字を、二人に書いてもらひたいんだがね」

まさかこつそり、山へ行く筈ですともいへませんから、仕方がなしにお受けして、早く書いてしまつて、三時頃だつたらまだ間に合ふと話し合つて、教室に歸つて墨をすりました。

お習字の文句は

「春は軒の雨　秋は庭の露　母の涙　乾く間も無し」

でした。しかし、二人は氣がせいて、外ばかり見て落つきませんから、平常のやうな上手な字はとても書けません。とう〱日曜日の宿題になつて、うす暗がりの頃學校を出ました。

「せつかく仕度したのにね。」

「こんな事つてないね。明日もお天氣だらうになア。」

ですが、天氣豫報を見ない二人は、明日のお天氣について何にも知らなかつたんです。翌日の日曜は朝からひどい雨で、午後からは風さへ加はつて、大平君は宮本少年の家に行くのさへ、ひどい目にあひました。

「よかつたね、君。」

「まつたくよかつたね。お習字のおかげだよ。」

二人のお習字は立派な出來でした。それから二人はもうお母さんにないしよの事は決してしない事に致しました。

×　×　×　×

こどもの考へ物　第百一回

聞こえぬ電話

ドウしたのか　これは變だナー

ケンちやんは、よそから電話がかゝつて來たので受話機をとつて、

「もし〱、もし〱、もし〱つてば……」といひますが、ドウしたのですか、ちつとも聞えません。これを見て、チエ子ちやんが

「アラ！ケンちやんたら、何にしてゐるの……聞えないのあたりまへだワ」といつて大笑ひしましたなぜでせう。わかつた方は來る六月十日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにハガキでお答へください。正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます。

モシ〱　モシ〱ツテバ　ドウシタノデスカ　チットモ　キコヘナイヨ

幸

第九十九回の答　ウサギさんをつかまへた

第九十九回の考へもの……三羽のガテウがつかまへたのはウサギさんでした。皆さんはなか〱考へ物が上手です。ほとんど間違へた人がなかつたので、いつものやうに籤をひいて、今度は次の人々にご褒美をあげることにしました。大連市内の方には、新聞社から籤に當つたお知らせのハガキをあげますから、それと引きかへに、本社でお褒美をお受けとりなさい。沿線の方には、直接郵便でお送りいたします。

當籤者

▲鞍山長谷川正名▲新京國分恭子▲遼陽中井次郎▲蘇家屯瀨崎勝▲鐵嶺上牧昭夫▲安東小野惠美子▲奉天森川昇三▲同久須美淑子▲瓦房店渡邊俊一▲旅順北山茂子▲大連大藤悟郎▲同上原千枝子▲同永田繁子▲同山岡彌太郎▲同吉岡節子▲山下美穗子▲同薄井清一▲同山本カヨ子▲同奥野福藏▲同赤崎末吉

クレヨン　デ　ヌル　エ

バウシ

カメラが描く 初夏の休止譜

廻れ飛躍の神様

風かほる六月の空にひれもす廻るヴエンチレーター、だがそれは人生必須の所こゝに在りさ云ふ明瞭な指標であるこさも又否み難い事實でせう……トイレツトの異臭もこの一本の管を傳はつてアフヘーベンされ、アカシヤの香をより複雜にするさしたらヴエンチレーターこそは飛躍の神様です。廻れ中空高くお前の足許に……たさひ誰が來て慫はふさも!

まだら牝牛が お天道様に切な願ひ

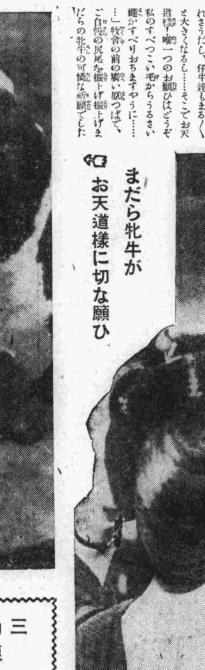
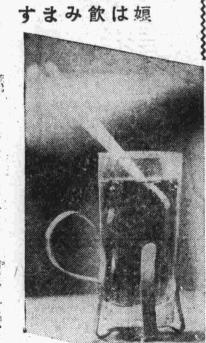
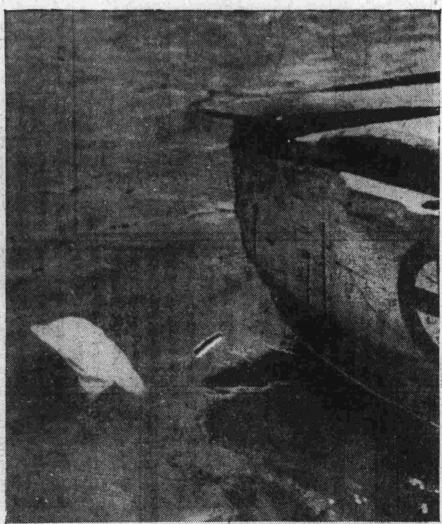
「おいしい、おいしい草が一ぱいしげつて、何て嬉しい初夏だらう!可愛いクローバの花も眞盛りだし……オツパイははちきれさうだし、仔牛達もまるく\く大きくなるし……そこでお天道様!唯一つのお願ひはどうぞ私のすべつこい毛からうるさい蠅がすべりおちますやうに……」牧舍の前の臭い原つばで、ご自慢の尻尾を振上げ振上げまだらの牝牛の可憐な祈願でした

びんのほつれ やるせなや 宵待草

おねしのんで鏡にたてば、
ゆうべなごりのたぼのくせ、
びんのほつれがなほりやせぬ、
すんだ鏡がおぼろに暗く
宵待草のやるせなさ。

斬られてみたい…… 伸びた私のからだ……

「奥さん、一本では如何です」「えゝ、だけど、この中で一番小さいのでも長すぎるわ」「五日や一週間は使へますよ」「でも、私の家では一寸欲しいだけ、三分の一下さいな。切つて賣るんでせう。でなかつたら無理に要りませんわ」。奥さんは市場で今日の經濟學を初めてゐます。あつてもなくてもいゝソーセーヂは、あくどい赤のエロテイクを並べ、振りむかれない腹立たしさやら、氣候の初夏に昂奮して益々長くのびちやつた。あーア、退屈だ、早く冷たい庖丁の肌に觸れたいなア……ソーセーヂは……ハムは……あくびしました。

三角關係を 嬢は飲みます

炭酸ガスさ、水さ、シロツプが一ツグラスに詰め込まれた時、そこでは、三角關係の小さい葛藤が起ります。水さシロツプはもう溶けあつて恥しさに眞紅くなつて甘いさこを見せてゐます。ヒステリツクなガスお孃さんは、ブツ\く泡を立ててゐます。ソーダ水はこの騷動の眞最中を飲む時が一番おいしいのです。………卓上のソーダ水一つ、誰が飲むのでせう?、やがて喫茶店ではハンカチで手を拭きながら可愛い娘がソーダ水のテーブルにつきました。そして、サテさいふ瞬間を入れて、お孃さんは容赦に力一ぱいキツスしておもむろに三角關係を飲んでしまひました。

超然子ダンゼン 流行のトップ

何うです、このおやぢさんのピツタリ合つてゐるすべての調子は、パナマ男(何さなくそんなタイプが有りますネ)が、今年はカンカンで行つたり、カンカン子(安月給取な職想します)が紙のパナマで果敢ない重役氣分を味ふのさはダンチですナア。流行に超然たるさころ、かへつて流行のトツプを切るさでも申しませうか。

歩道の碁勝負 打下した湯上り素足

ペーヴメントは足先によつて、時々刻々都會の素顔を粉飾していきます。サツさ出た湯上りの素足が塗り下駄を光らせれば、都會は浮世繪の莫連者みたいに浮氣で、厚化粧の年増の樣に妖艶になります。煙草の吸ひさしがパツさ落ちて、その後に來る足先が女であれば娼婦みたいな蒼白ささ戀態を漂はせ、すぐその横合ひから吸ひ殼を拾ふ飯進上の足先は都會を汚して過ぎて行きます。ダンスで革命されたお孃さんの足先が通れば初々しいウインクを撒き散らし、一體どれが本當の姿でせうか……ペーヴメントの碁盤上を素足の白石が一目二目さ攻めて行きます。歩道の碁勝負は定石通りいかないが、しばし、初夏は白が勝つでせう。

誰を怨むか一人旅

金波、銀波のたゞよふまゝに、私しや古足袋、たゞ風まかせ、流れ行く末、果てしらず……誰が捨てたかネル裏の温かさうな白足袋の片ツぱう、世が世なれば、有閑マダムの、やんちやムスメの、おばあさまの、おさんどんの、寵愛を一身に集めたものを窶れすゝけて、孔あいて、夏の足音に追ひたてられて、かくは慘めな浮草姿、誰を怨むか、やれ風まかせ、窶れさびしい一人旅。

在りし日の東郷元帥

★…世界のどこの國にもまけない強い海軍を持つてゐる日本、その日本の海軍を思ふ時、いつも私達は東郷元帥を生きた海軍の神樣と考へて參りました。東郷元帥の病篤しといふことを知つた國民は眞心こめて平癒をお祈りしましたが、その甲斐なく、五月三十日午前六時二十五分（內地時間）つひに此の世の人ではなくなられたのです。この悲しみはいつまでも忘れるとの出來ないものです。けれども東郷元帥の遺された數々の功績や、國民の心を絕えず勵まして下さつた尊い精神とは、いつまでも私達の鑑であります。

★…天皇陛下は元帥の死を非常に御悼みになり、そのお葬式を國葬にする旨仰せ出されました。國葬は六月五日、東京日比谷公園で嚴かに行はれますが、この日は日本國中の人達は勿論、外國にゐる人々もみんなお仕事を休んで悲しみの心を表し、日本臣民としての覺悟をしつかりと決めなければならない日です。

★…そして元帥の功績を永く記念するためには、日露戰爭の時司令長官としてお乘りになつてゐた旗艦三笠が記念艦として保存されてゐる橫須賀軍港の前に元帥の銅像を建て、また逸見といふところに神社を建設しようとして早くもその準備を橫須賀の市民が一生懸命でやつて居ります。元帥の墓地は東京市からさし出した多磨墓地內の立派な場所に決りました。今日は八十八年間元帥の生涯に遺された色々な寫眞によつてありし日の面影を偲びませう。

東郷さんのおてかけてす

東郷平八郎
令般為海軍修行英國被差遣候事
兵部省

イギリス留學時代

明治四年二月兵學寮（兵學校の前身）の生徒と軍艦乘組員の中から成績のよいものを選り拔いて英、米の兩國へ留學生を送ることになつた時、元帥は眞先に選ばれました（上）はその時の遊學辭令（圖內）は留學當時の東郷さんで明治八年二十九歲の時の寫眞（その下）は留學時代に英國で乘り組んで居た練習船ウースターと、その船で受けた試驗の答案。

記念の額緣

明治三十七年八月十日の戰ひで旗艦三笠の後部にあたつた十二吋砲は破壞しましたが、その砲身を切つて記念の額緣が作られてゐます。

榎本武揚を平げて凱旋した時の記念寫眞

明治元年八月、榎本武揚が今の北海道で亂れを起したので、東郷さんの乘り組んでゐた軍艦「春日」がこれを平げに行きましたが、これは明治二年七月めでたく凱旋したとき寫した記念の寫眞です。後列の右の端が東郷平八郎三等士官です。

東郷さんを圍んで萬歲

昭和五年五月二十七日第二十五回の海軍記念日に、お屋敷の前で小國民に取りかこまれ萬歲々々の聲をあびせられてゐる東郷元帥。

杖門をくゞる東郷さん

昭和五年一月五日、宮中新年宴會より歸つた元帥が、海軍少年團代表十數名の新年の挨拶を受けたのち團員達の杖門禮を受けてゐるところ。

「敵艦見ゆ」の報告書

明治三十八年五月二十七日「皇國の興廢此の一戰にあり各員一層奮勵努力せよ」といふあの有名な信號を揭げた時より數時間前に海軍々令部についた「敵艦見ゆとの警報に接し聯合艦隊は直に出動之を擊滅せんとす。本日天氣晴朗なれども波高し」と云ふ記念すべき快報です。

少年東郷會

昭和四年の海軍記念日「少年東郷會」は東京日比谷で發會式を行ひました。寫眞は答辭を讀む小池正宣君と東郷元帥、その右は海軍中將小笠原長生子爵。

神戸の東郷井戸

明治十八年中佐であつた頃、神戸小野濱の家を借りて半年ほど滯在しましたが、その間每朝冷水浴を致しました。その井戸が今も東郷井戸として殘つて居ります。その井戸のある附近は公園になつて居ます。

東郷さんの誕生地記念碑

元帥の生れたのは鹿兒島市加治屋町です、今はそこに縣立第一高等女學校が出來ましたが、丁度その生家のあつたところに「東郷平八郎君誕生之地」といふ寫眞の樣な記念碑が建てられてゐます

忠勇　平八郎書

ある日の東郷さん

名工小林如泥

浪上義三郎

武田一路 繪

寛政より文政年間にかけて諸侯の内で通人といはれた松平出羽守治郷侯、號を不昧と申して茶道に達し又器物にも新しき意匠を考案して好事家を喜ばせ、今以てこれを不昧好みと云ふ、雲州松江の城主にて十八萬石、これは表面の祿高でその實收は三十萬石、とすれば生活も富貴で加之徳川家の親藩とて威權も高く、堂々たる國守大名と出羽守侯には爵を卑くする、此の方は折々近侍兩三名をつれて江戸市中を微行なさる、これをお忍びと云ふ、錢湯へ入つて町の者が手拭に撚をかけて背を洗つてゐるを見て

出「他人の手をかりず一人にて背の垢を落し居るとはさて〳〵器用者であるナ」

と感心した。大名の目には珍しく見えるであらうが、我々としては當然の事で面白くもない。此の出羽守侯は畫工、彫刻師或は遊藝にたづさはるもので將來望みある者には扶持を與へ生活上の不安を除き、其藝術にいそしむやうにいたした。それが爲に名人も出來る、其中で挽物細工の名人小林如泥と云ふものがあつた、これは元來大工ですが細工物にかけては頗る巧妙なる手腕を有つてゐて、從つて其意匠にも妙い味がある、通稱安左衛門と云ひ俗事には無頓着なまづ名人肌の人であつた。出羽守侯は大層愛して居られたが

出「安左衛門、其方の顔は佛像の佛がある目は細く眉毛は長く顔は圓く依つて剃髪いたして今日より坊主になれよ」

と云はれた、安左衛門は苦い顔をして

安「御意に背きますは不本意ではございますが坊主になるは御免を蒙ります、頭に毛のなきは何となく物足らぬやうな感じがいたしまして」

出「剃髪いたすは好まぬか」

安「これのみは御意に従ふ事はなりません」

出「左様か偖々殊勝な事である」

と出羽侯は笑はれた。

其後安左衛門を召して細工に關した話を聞き其後で酒肴を出して馳走する、安左衛門は酒好きとて、これは有難い事でございます、花の如き美しい女中の酌で盃を擧げる、今一盞すごせ〳〵と勸めらるゝまゝに飲んだが酩酊して其座を退く事もならず這ふやうにして次の間へ辷り込みゴロリと横になると忽ち眠りに入る、それを熟と見た出羽侯は

出「用意の品を持參いたせ」

と近侍に申しつけた、軈てそれへ搬び入れたは亂箱に入れた茶無地紬の十徳その他鋏一挺、出羽侯はその鋏を取つて安左衛門の髷を根元よりブツリと切つて

出「これでよろしい金彌、安左衛門の髪を剃り落せ」

と近侍に命じた、ソコで内藤金彌と申す者が安左衛門を坊主にした、出羽侯はアハヽと笑ひ

出「頭に氣がないと顔も變るナ有難さうな和尚に見えるぞ」

と云つた、女中は袖を口にあてゝ笑ふ、暫くすると安左衛門は目を醒してフト見ると前に髷が落ちてゐる

安「是は妙だ」

と髷を取つて見てゐたが顔を撫でるといつの間にか坊主になつてゐた。

安「是れは怪しからん毛が一筋もないとは、ウムつた拵つた、これは御主君のなされた戯れか」

と起上つた時に出羽侯が

出「安左衛門そちは今日より佛門に入つたぞ將來は名僧となれよ」

安「ハイ坊主頭にはなりましたが出家にはなりません、魚も食べ又酒も飲みます」

出「然らば容のみ出家かそれにてよろしい、就いては衣服を喜捨いたす」

とそれに出して置いた十徳を與へて

出「其方は以來如泥と名乘れ、醉うて泥の如しと申す古語もある」

と云はれたが是より安左衛門は如泥と云ふ、容は僧侶であれど行ひは俗人、それには昔の職人とて俠です。出羽守の邸は赤坂御門内その長家に住んでゐる。毎朝見付外の三河屋と云ふ酒店へ行き酒を飲む、それを出羽守侯の家來が見て猶に酒を注がせて飲むは不體裁、買つて來て飲むが宜いと忠告した、ソコで如泥はそれでは家で飲む事にいたさうと例の如く三河屋へ出て來て

如「一升注いでおくれ」

〇「これはお出なさいまし」

桝へ注いで出すと

如「今朝はこゝでは飲まねえ、持つて行つて緩り飲むよ」

〇「それでは御届申しませう」

如「イヤ届けるには及ばねえ、俺が持つて行く」

〇「それでは此の德利へ」

と注がうとすると如泥は

如「オット容器は持つて來たよ」

〇「どこにございます」

如「こゝにあるよこれへ入れておくれ」

と懷中から出したは板です

〇「それが容器でございますか」

如「さうだ」

〇「そんなものは容器にはなりますまい」

如「ならねえ事はなからう、かうすれば容器になる」

とその板をバタ〳〵と組合せると一つの箱が出來上つた

如「これへ注いでおくれ」

〇「これは恐れ入りました、その箱へ酒を注いでも漏るやうなことはございませんか」

如「大丈夫だよ漏るやうでは容器にはならねえ」

三河屋の手代は不安さうな顔をして酒を注ぐと雫もたれぬ

〇「成程、これはあなたが拵へたものですか」

如「さうよこんなものは賣るところはなからう、これへ錢をおいたよ」

と如泥は其の箱を持つて戻つた、これは三河屋の手代もびつくりした。

其の後出羽守侯が如泥を招き

出「如泥、先日紀伊家に參つた時に三つ組の盃を見たが、塗りも良し又形も整ひ居る、依つて其方の手を煩はすが三ツ組の盃を造れ」

如「承知仕りました」

と其大きさを聞いたが、大が三合入りこれに準じてあとは小さくこしらへる、一月あまり經つと

如「出來いたしました御覧くださいまし」

と差出した盃、出羽守侯がこれを手に取つて見ると歪み居る

出「面白いのう、さすがに其方は名人だ、此歪みをつけたところがおもしろい」

と云つたが、これは轆轤細工の刳ものとて難しい、刳るですから圓くは出來るが歪をつけことは甚だ困難、如泥は優れたる技倆がある事とて、普通のものをこしらへては己の技をしめすことは出來ない、好む方が好事家の出羽様、そこで變つた盃を製作した、見る人の眼がすぐれてゐるから大いに氣に叶つた

出「如泥、予が其方に申付けたは三ツ組の盃である、然るにこれは一つであるが」

如「それで三つ組になつて居ります」

出「これで三つ組であると」

如「只今それを御覧に入れます」

其盃を如泥が取つて指で縁をヒシとはじくとバラリと盃が三ツとなつた、出羽守侯これを見て愈々感心して

出「珍しい盃であるな」

如「これが子持の盃にでございます」

と云ひつゝそれをもとの如くなさめると一ツの盃になる、其組合してあるところがよく判らない、如泥は恁う云ふ奇抜な製作をした、出羽守侯は何んとかして如泥をこらして笑つてやらうとおもひ瓢を出して

出「此の中に紙を貼れ」

と註文した、これは難しい、瓢箪の中へ紙を貼れるわけはない、ところが如泥は委細承知いたしましたと受合つたが、扨考へた、何うして紙を貼つたものかと流石に頭をいためたが、フトおもひついて自分の所蔵の箪瓢を二つさげて下谷の金杉に出て來た。

こゝでは紙をすいてゐる、その親方の芳兵衛といふのが飲み友達

如「何時も繁昌して目出度いな」

芳「これは安さんお出でなさいまし、オヤ〳〵お前さんは坊さんになつたね」

如「殿様の御好みで髪の毛を剃りおとして、今では青道心さ」

芳「ヘエー、お前さんの頭は禿てゐるから青道心とは云はれねえ赤道心だナ」

如「聡く云ふなよ、お酒を御馳走になつて寝てゐる間に坊主にされた、そこで名前を今では如泥と云ふ、俺は職人のことでむづかしいことは知らねえが毛唐人の云つた言葉に、醉うて泥の如しと云ふことがあるさうだ、そこで今では如泥」

芳「成程、いはれを聞けば有難い、しかし大名なんてえものはつまらねえことを嬉しがるものだね、お前さんを坊主にして喜んでゐるかね、時に何んぞ用があつてお出でなすつたかえ」

如「無沙汰をしたからな、まだお前が生きてゐるかそれとも死んだかとそれでたづねて來たよ、お前とは永い間の飲み友達、それ故折々懸しくなる、まア何にしても繁昌は祝すべきことだ」

と云ひながら紙を漉くを眤と見てゐる、紙の原料は糊のやうになつてゐてそれを板へ布いて干し上げると紙になる、如泥は糊のやうになつた其の紙の原料を瓢の中に流し込み、袂からあづきを出してこれを中に入れてコトン〳〵と振つた、芳兵衛はそれを見て

芳「安さん何をするんだえ」

如「まア俺のすることを默つて見てゐなさい」

しばらく考へてゐたが

如「又來るよ、今度來た時に一杯飲ませるぜ」

恁う云つてもどり、瓢へ流し込んだ紙の原料の乾くを待ち瓢を切つて見るとすつかり紙が貼られてゐる、あづきは何んのために入れたと云ふに、これは紙がピッタリ貼れるやうにと壁にしたもの、これでよしと殿様から預かつた二升入りの瓢を芳兵衛の仕事場に持込み例の如く紙の原料をながし込んでいゝあづきを入れコトン〳〵と振つてあづきを出し、それを持つて歸る五日ばかりたつと原料は紙になつた、それを持つて如泥は殿様の御前へ出で

如「瓢に紙を貼りましてございます、御覧下さいまし」

と出したを、出羽守侯取上げて見てゐたが

出「如泥、中まで紙が貼つてあるか」

如「左様にございます、瓢全體に紙を貼りました」

出「然らば中を見せろ」

如「御覧に入れます」

鋸を持つて來て此それを挽き割ると一面に紙が貼つてある、出羽守侯丁と膝を拍ち

出「偉い奴だ、何うして此中へ紙を貼り居つたか」

如「それは秘中の秘にございますそれ故此秘密を申し上げましては興味をそぎます、これはお聞きにならぬ方がよろしうございます」

と云つた、出羽守侯は如泥を困らしてやらうとおもつたが、相手が技にかけてはすぐれたる手腕がある事とて、何のやうなむづかしい注文でも必ず爲とげる。

或時、如泥を呼んだ出羽守侯

出「これ如泥其方は轆轤細工又挽物にかけては稀代の名人であるが彫刻も出來るか」

如「上手ではございませんが、人並々にはいたします」

出「これを見ろ」

出したは木彫の鼠、

出「これは其方も存じ居る金彌のつくりしものである、彼は彫刻に妙を得て居る、何んと此の鼠はよく出來て居るではないか、其方にもこれが造れるか」

如「お好みとあらば早速こしらへて御覧に入れます」

出「然らば製作いたせ」

如「畏まりました」

と受合つて、これから二日ばかり經つと鼠をこしらへて持參した、

如「御覧くださいまし」

出羽守侯が見ると甚だ不細工な鼠である。熊であるか狸であるか但し土鼠か不思議な形をしてゐる、

出「これは珍しい鼠だなこれも日本の鼠か」

如「左様にございます」

出「其方は彫刻は不得手であるな」

如「仰せにはございますが、金彌殿のつくりました鼠は形はよく似て居りますが魂が入つて居りません、私の製作いたした鼠は形は似て居りませぬが魂が入つて居ります、それを見分けますには猫に見せるが最もよろしきことと存じます」

出「ウム成程、猫は鼠を好む、然らば猫を以て試みるであらう」

如「左様あそばせ」

出「猫をこれへ連れて參れ」

近侍に申し付けた、これから奥女中に沙汰をして三毛の牝猫をつれて來て、其前へ金彌のつくりし鼠と如泥の製作せし鼠をおくと、猫はしばらく此の二つを見てゐたが如泥のつくりし鼠にパッと飛びついてそれを咬へて縁に走り出た、出羽守侯これを見て

出「成程、如泥の申すごとくあの鼠には魂があるな、これ如泥、その製作せし鼠の材料は何か、何如なる木を用ゐたか」

此時如泥は坊主頭をつるりと撫で

如「あの材料は松魚節にございます」

出羽守侯アハヽと笑ひ、

出「余もさう存じた、さて〳〵如泥そちはずるい奴だ」

と云つた、鰹節でつくつた鼠ならば猫は咬へるに相違ない、如泥こんないたづらをしました。

すると家中のもので高橋十太夫と云ふお目付が

十「如泥さんお前に頼むことがある」

如「何んぞこしらへますかね」

十「刀架をこしらへてはくれ[illegible]か、當屋敷にお前程の名人が居ながら其人のこしらへたものが[illegible]も俺のこころにないと云ふは[illegible]子孫へのこす爲に武士の魂を[illegible]る刀架を製作してください」

如「ハイ〳〵承知しました、こしらへて見ませう」

と如泥受合つてこの日より一月ばかり經つと、

如「高橋さん、御約束の刀架が出來ました」

と出したは桑で造りしもの、

十「これは有難い、あゝ好い形[illegible]」

如「刀を架けて御覧なさい」

こゝで高橋が大刀を架けると此刀架がガラ〳〵動く

十「これはいかんナ左右に動く、これでは刀を架けておくことは[illegible]るまい」

如「動きますかな、もし高橋さん、一體侍は大小を佩すものか、それとも本より佩しませぬか」

十「武士は大小を帶刀いたす」

如「して見れば刀架けも大小をかけるために拵へるもの、もう一口架けて御覧なさい」

十「ウーム、もう一口かけて[illegible]しいか」

如「まア架けて御覧なさい」

そこで脇差をかけると少しも動[illegible]ぬ、高橋十太夫感心して

十「あゝお前は名人だ」

如「在来の刀架ではおもしろみないので、恁う云ふ物をこしらへましたよ」

十「イヤ恐れ入つた」

と十太夫は如泥の意匠の優れてゐるに驚歎した、しかしこれ程[illegible]人になつたも出羽守侯の保護によるところ、生活の安定を得てから其技に精神を打ち込んで[illegible]して、こゝに斯道の奥儀を極めた、此の如泥は其の後殿様の御供をして國元に引取り悠々晩年をおくり文化十年十二月二十七日の六十[illegible]を以て歿し、其の墓は島根縣松江市の淨教寺に今以て殘り居る、これは彫刻家の大家高村光雲先生が書きのこしたものにもございます

(終)

質屋の裏口　春川卓二

父「コラ、お母さんの着物を持ち出してどこへ行くんだッ」

子「質屋へ……」

△△質店

人若し右の頬を打たば……　山川一夫

「こうち、もう一ぺん打つてくれ……左の方は歯が痛いんだ」

一年前の回顧

幽靈馬占山の歸國 (六月三日)

幽靈のやうに行方のわからなかつた馬占山が三日の朝蘇炳文と一緒にイタリーのセンコンテ・ロッソ號で香港に寄港しました、彼は病身らしく頗る貧弱な洋服姿で次のやうな色々な世迷ひ言を並べました、それは停戦協定が成立したさうであるが事實とすれば賣國的行爲である。余は廣東及び西北の同志と共に再び起つて飽くまで日本軍と戰ふつもりである。先づチヤハルで軍隊を糾合する考へだ。今に日本軍を一撃で潰滅させるなどゝいふ、どうしても正氣の沙汰とも思はれない暴言でした。

世界早廻り機不明 (同・四日)

世界早廻り飛行の新記録を目ざし三日午前四時二十分ニューヨークを出發したコターン氏の世界進歩號は、四日朝アイルランドのクレア驛上空を通過したといふ報がありましたが、その後七時に至るも何等の確報もなく出發以來三十九時間を經過し三十時間用のガソリンだけしか積んで居ないので憂慮され始めました。

日鮮滿の距離短縮 (同　五日)

宇垣朝鮮總督は五日午前三土鐵相を官邸に訪問し、朝鮮私鐵補助法改正、朝鮮鐵道新設計畫、日鮮滿連絡交通問題に關し一時間に亘り協議しました。宇垣總督は鐵相に對し日鮮滿の連絡交通はます〳〵頻繁重要となつてゐるため此際鐵道省、朝鮮總督、滿鐵間で相互折衝し交通時間の短縮を期したい旨正式に提議しました。

邦品競爭全く不能 (同　六日)

六日發せられた印度總督緊急令で現行の五割平織生地綿布關税が一躍七割五分に引き上げられました、この結果わが國當業者にとつては全く致命的な痛手となりました。此の増税の結果英國品との税率の開きは五割となり競爭力が全く剝奪されてしまつたのです。

その後に來るもの (同　七日)

拓かれてゆく夢の國熱河をほんとうに地上のものとする爲め地質、地理、動植物、人類古生物、鑛物等を純粹科學のあらゆる部門から專門的な調査をなし學術的に暗黒の鐵扉を開く計畫が進められてゐましたが、その下準備打合せのため考古學者として有名な徳永博士がうらる丸で來連しました。

濱松火藥庫大爆發 (同　八日)

七日午後八時二十五分濱松市外三方ケ原飛行聯隊の火藥庫が大爆發しましたが、その被害が今日の午前四時に發表されました、それによると、爆彈庫三棟、天幕内に積置いた爆彈全部聯隊本部、中隊營舍、醫務室

日本主義への轉向 (同　九日)

再建日本共産黨の巨頭として理論の指導に當つて居た佐野學、鍋山貞親の兩名は、三・一五事件以來五ケ年間市ケ谷刑務所の未決拘留を受けてゐましたが、獄中で思索を續けてゐる内に兩名は日本共産黨の綱領が理論的に誤謬を犯してゐることを悟り、午後三時司法省鹽野行刑局長に對して八項目に亘る日本主義への轉向を表明する一種の聲明書を提出しました。

今週の獻立　寺内きよ

	朝	晝	晩
日	卵とぢの韮味噌汁	サンドキッチ(ハム、トマト、キウリ、紅茶)	鮑水貝、柳川なべ、菜豆ひたし
月	小蕪味噌汁、燒海苔	鯖バタ燒、赤大根下し	豆ご飯(新豌豆)、[illegible]吸物、(辛子少々)
火	新若布味噌汁、わさび漬	オムレツ、きやら蕗	アイナメ鹽燒(蓼酢)、そら豆鹽ゆで
水	莢豌豆味噌汁、福神漬	車蝦天丼、ほうれん草浸し	牛舌シチウ、春菊浸し
木	ツカミ豆腐の味噌汁(刻み葱)	豚生姜燒	アイナメの木の芽魚田、みつ葉牛べん吸物
金	あさり味噌汁、木の芽少々	鯖味噌煮	豚カツレツ、野菜サラダ
土	赤大根味噌汁(さろゝ昆布)	チキンライス(新豌豆入)、福神漬	鯛さしみ、鯛あらしほ、ほうれん草南京豆和へ